令和2年度　年報

高 岡 の 上 下 水 道

高 岡 市 上 下 水 道 局

令和2年度　年報

高 岡 の 上 下 水 道

――― 市民とともに
未来へつなぐ
信頼の上下水道 ―――

目　　次

水　道　事　業

第 1 章　　沿　　革

1　水道事業のあゆみ …… 1
（1）　水道事業のあゆみ …… 1
（2）　旧簡易水道事業（福岡町地区）のあゆみ …… 9
2　水道事業の概要と認可 …… 11
（1）　水道事業の概要と認可 …… 11
（2）　旧簡易水道事業（福岡町地区）の概要と認可 …… 15

第 2 章　　水道施設整備計画

1　第3次水道施設整備事業の推移 …… 25

第 3 章　　水　　源

1　水　　源 …… 27
（1）　高岡市の水源（令和３年度） …… 27
（2）　富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和３年度) …… 28
（3）　施設別水源水量の推移 …… 29
（4）　富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績 …… 31
（5）　子撫川水源の協定受給水量 …… 32

第 4 章　　施 設 の 概 要

1　施設別概要 …… 34
（1）　佐野取水場 …… 34
（2）　中田配水場 …… 34
（3）　上関浄水場 …… 35
（4）　国吉配水場 …… 35
（5）　伏木配水場 …… 36
（6）　山川配水場 …… 36
（7）　西田配水池 …… 36
（8）　頭川配水池 …… 37
（9）　西広谷配水池 …… 37
(10)　勝木原配水池 …… 37
(11)　西部調圧槽 …… 37
(12)　能町ポンプ場 …… 37
(13)　西田ポンプ場 …… 37
(14)　頭川ポンプ場 …… 38
(15)　山川第一ポンプ場 …… 38
(16)　木津取水場 …… 38
(17)　清水町配水場 …… 38
(18)　福岡浄水場 …… 39
(19)　上向田配水場 …… 39
(20)　五位浄水場 …… 40
(21)　栃丘中継井 …… 41
(22)　栃丘配水池 …… 41
(23)　花尾配水池 …… 41
(24)　小野配水池 …… 41
(25)　沢川浄水場 …… 42

(26) 上蓑浄水場 42
(27) 福岡南部浄水場 43
(28) 本庁舎 43
(29) 上関庁舎 43
2 配水池有効容量 44
3 導・送・配水管布設状況 45
（1） 導・送・配水管管種別総延長 45
（2） 導水管延長 45
（3） 送水管延長 45
（4） 配水管延長 46
4 給水管布設件数状況 46
5 震災対策 48
（1） 管路全体の耐震化 48
（2） 基幹管路の耐震化 48
（3） 配水池の耐震化 48
（4） 防災関係の備蓄状況 48
【参考】旧簡易水道事業資料（福岡町地区） 49

第 5 章 業 務 統 計

1 業 務 50
（1） 業務 50
（2） 人口及び給水栓数 51
（3） 配水分析 51
（4） 一日最大・平均配水量 51
【参考】旧簡易水道事業資料（福岡町地区） 52
（5） 配水分析フロー図 53
【参考】旧簡易水道事業資料（福岡町地区） 54
（6） 一日配水量の配水体系 55
（7） 月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量) 57
（8） 用途別使用水量・用途別調定件数の推移 58
2 量水器取付状況 59
3 給水工事施工状況 59
4 配水管等の修理状況 59
（1） 年度別修理状況 59
（2） 管区分及び箇所別修理状況 60
5 漏水調査状況 61
（1） 計画漏水調査の推移 61
（2） 年度別漏水調査表 61
（3） 計画漏水調査実施表 62
6 水質検査状況 63
（1） 基準項目の検査回数と設定理由 63
（2） 基準項目の検査結果 64
【参考】水源の水質検査結果 68
（3） 臭気物質検査の結果 70
（4） 毎日検査の結果 71
（5） クリプトスポリジウム指標菌検査の結果 71
（6） クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果 71
（7） 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果 72
（8） 要検討項目の目標値及び検査結果（佐野水源） 74

第 6 章　料　金
1　水道料金の変せん …… 75
【参考】簡易水道事業資料（福岡町地区） …… 77
2　水道料金と加入金 …… 79
（1）　水道料金表 …… 79
（2）　加入金 …… 79
3　水道料金収納方法 …… 79
4　用途別水道料金及び使用水量調定内訳 …… 80

第 7 章　財　務
1　水道事業収益・費用分析グラフ …… 81
2　損益計算書の推移 …… 82
3　貸借対照表の推移 …… 84
（1）　資産の部（借方） …… 84
（2）　負債及び資本の部（貸方） …… 86
4　収益的支出（費用構成）の推移 …… 88
5　原価構成 …… 90
（1）　供給単価・給水原価の推移 …… 90
（2）　部門別原価構成 …… 90
（3）　目的別原価構成 …… 91
6　資本的収支の推移 …… 92
7　固定資産明細書 …… 94
（1）　有形固定資産明細書 …… 94
（2）　投資明細書 …… 94
8　企業債明細書 …… 96
9　キャッシュ・フロー計算書 …… 98
10　経営分析表 …… 99
（1）　業務の概況 …… 99
（2）　収益性 …… 99
（3）　減価償却の状況 …… 100
（4）　財務比率 …… 100
（5）　施設の効率 …… 101
（6）　生産性 …… 101
（7）　料金に関する項目 …… 102
（8）　費用に関する項目 …… 102
【参考】旧簡易水道事業資料（福岡町地区） …… 103

第 8 章　組　織
1　機構図 …… 117
2　職員配置図 …… 118
3　事務分掌 …… 119

第 9 章　経 営 目 標
1　経営目標と年度別実績 …… 121

工業用水道事業

第 1 章　沿　革

1　工業用水道事業のあゆみ …… 122
2　工業用水道の事業及び工事の概要 …… 125

第 2 章　工業用水道施設整備計画

1　第3次工業用水道施設整備事業の推移 …… 127

第 3 章　施設の概要

1　石瀬ポンプ場 …… 129
2　管布設状況 …… 129

第 4 章　業務統計及び料金

1　供給水量及び契約単価 …… 130
2　月別使用料金 …… 130
3　供給水量の推移 …… 131
4　料金の変せん …… 132
5　水質検査状況 …… 132

第 5 章　財　務

1　工業用水道事業会計の推移 …… 133
2　貸借対照表の推移 …… 135
（1）　資産の部（借方） …… 135
（2）　負債及び資本の部（貸方） …… 135
3　目的別原価構成 …… 137
4　固定資産明細書 …… 137
5　キャッシュ・フロー計算書 …… 138
6　経営分析 …… 139

第 6 章　経営目標

1　経営目標と年度別実績 …… 140

下 水 道 事 業

第 1 章　沿　革

1　下水道事業のあゆみ …… 141
2　下水道事業の概要と認可 …… 145
（1）　単独公共及び単独特定環境保全公共下水道 …… 145
（2）　流域関連公共下水道（旧高岡市） …… 147
（3）　流域関連公共下水道（旧福岡町） …… 149
3　処理区別下水道計画の概要 …… 150
（1）　高岡処理区 …… 151
（2）　伏木処理区 …… 152
（3）　小矢部川処理区 …… 153
（4）　神通川左岸処理区 …… 154
（5）　太田処理区 …… 155
4　流域下水道事業の概要 …… 156
（1）　小矢部川流域下水道事業の概要 …… 156
（2）　神通川左岸流域下水道事業の概要 …… 157

第 2 章　下水道施設整備計画

1　下水道施設整備事業の状況（実績） …… 158

第 3 章　施 設 の 概 要

1　施設別概要 …… 160
（1）　浄化センター …… 160
（2）　ポンプ場 …… 162
（3）　マンホールポンプ …… 163
（4）　農業集落排水施設 …… 165
2　都市下水路 …… 168
3　布設状況 …… 169
（1）　管渠 …… 169
4　震災対策 …… 169
（1）　管路の耐震化 …… 169
5　維持管理 …… 170
（1）　管渠維持管理状況 …… 170
（2）　浄化センター・地域下水処理場 …… 171
（3）　農業集落排水処理施設 …… 171

第 4 章　業 務 統 計

1　業　務 …… 172
（1）　業務 …… 172
（2）　人口及び普及状況 …… 173
（3）　月別処理水量の分析（処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量） …… 174
（4）　用途別使用水量・用途別調定件数の推移 …… 176
（5）　水洗便所改造資金貸付制度 …… 177
2　下水道の整備状況 …… 178
（1）　公共下水道の整備状況 …… 178
（2）　下水道整備事業の概要（令和２年度） …… 180

3　事業場排水対策 …… 182
（1）　事業場排水の監視・指導状況 …… 182
（2）　除害施設設置状況 …… 183
4　水質検査状況 …… 184
（1）　基準項目の検査回数と適用法令 …… 184
（2）　基準項目の検査結果 …… 185

第 5 章　　料　　金
1　下水道使用料の変せん …… 189
2　下水道使用料と受益者負担金 …… 190
（1）　下水道使用料金表 …… 190
（2）　受益者負担区の状況 …… 190
3　下水道使用料及び受益者負担金収納状況 …… 191
（1）　下水道使用料 …… 191
（2）　受益者負担金 …… 191
4　用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳 …… 191

第 6 章　　財　　務
1　下水道事業収益・費用分析グラフ …… 192
2　損益計算書の推移 …… 193
3　貸借対照表の推移 …… 195
（1）　資産の部（借方） …… 195
（2）　負債及び資本の部（貸方） …… 197
4　収益的支出（費用構成）の推移 …… 199
5　原価構成（汚水処理費） …… 201
（1）　使用料単価・汚水処理原価の推移 …… 201
（2）　部門別原価構成 …… 201
（3）　目的別原価構成 …… 202
6　資本的収支の推移 …… 203
7　固定資産明細書 …… 205
（1）　有形固定資産明細書 …… 205
（2）　無形固定資産明細書 …… 205
（3）　投資明細書 …… 205
8　企業債明細書 …… 207
9　キャッシュ・フロー計算書 …… 208
10　経営分析表 …… 209
（1）　業務の概況 …… 209
（2）　収益性 …… 209
（3）　減価償却の状況 …… 210
（4）　財務比率 …… 210
（5）　施設の効率 …… 211
（6）　生産性 …… 211
（7）　料金に関する項目 …… 212
（8）　費用に関する項目 …… 212

第 7 章　　経 営 目 標
1　経営目標と年度別実績 …… 213

第　1　章

沿　　革

1　水道事業のあゆみ

（1）　水道事業のあゆみ
（2）　旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

2　水道事業の概要と認可

（1）　水道事業の概要と認可
（2）　旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

第１章　沿　　革

1. 水道事業のあゆみ

(1)　水道事業のあゆみ

年　月　日	事　　項
昭和	
3. 3.30	水道敷設案を市議会へ提案し、全会一致をもって可決された。
3.11. 6	**水道布設認可。**　（計画給水人口 80,000 人、１人１日給水量 111L、昭和３年度～昭和６年度、総工費 135 万円）
3.12. 1	水道布設起工式。
4. 1. 1	水道創設工事の実施機関として、市水道部及び水道敷設委員会を設置。
5. 7.15	主要部工事が完成し、配水池までの仮通水を行う。
6. 6.22	**水道通水式典を挙行し、ここに永年に亘る市民待望の歴史的給水が開始された。**
7.10. 1	水道部を市長事務局に属する水道課として発足。
18. 8.	伏木拡張事業計画を策定。（給水人口 30,000 人１人１日最大配水量 200L、昭和 18 年～昭和 20 年度、総事業費 85 万円）
19. 2. 2	**伏木地区拡張事業（第１期拡張事業）認可。** （計画給水人口 110,000 人、１人１日最大給水量 200L、１日最大給水量 22,000 ㎥）
23.12. 1	市役所機構の改革により部制が採られ、水道部上水課と改まる。
27.10. 1	**地方公営企業法の施行を機に同法の全面適用**を受け、市長部局から分離し、高岡市公営企業水道部として発足、従来の官庁会計から企業会計に切り替えた。
28. 6. 5	地方公営企業法適用当時の部課は、部長（管理者）、次長の下に業務、工務の２係制であったが、事業の膨張により既設の業務係を業務係と経理係に分離し、３係とした。
31.12.	第２期拡張事業計画を策定。（総事業費４億円、昭和 32 年度～昭和 34 年度）
31.12.24	**第２期拡張事業認可。** （計画給水人口 150,000 人、１人１日最大給水量 320L、１日最大給水量 48,000 ㎥）
32. 1.15	市役所全体の機構改革に伴い、従前の公営企業水道部を水道局と改め、局に局長、次長を置くほか、４課３業務所を設置し、業務課に庶務と業務の２係を、経理課に経理係を、工務課に計画と工事の２係を新設。
33. 5. 2	二塚、西広上簡易水道事業認可。（総工事費 500 万円、給水人口 1,050 人）
34. 3.18	第２期拡張事業を変更。（昭和 35 年度までの継続事業、総事業費 ４億 3,600 万円に変更、起債 ４億 1,600 万円、自己資金 2,000 万円）
34. 4. 1	高岡市下水道条例施行規則の改正により、市長から下水道使用料認定徴収事務が委任されて下水道使用料徴収を開始。
35. 3.15	第２期拡張事業を変更。（昭和 36 年度までの継続事業に変更）
35. 4. 1	集金委託実施。
35. 9.30	大門町への上水道供給契約を締結。
35.12.	変更認可。（計画給水人口 154,000 人、１日最大給水量 49,280 ㎥）
36. 3.15	第２期拡張事業を変更。（昭和 38 年度まで２か年延長、総事業費 ５億 6,000 万円に変更）
36.11.13	通水 30 周年記念式典。
37. 3.14	第２期拡張事業を変更。（総事業費 ６億 1,000 万円に変更）

年　月　日	事　　項
昭和	
37. 7.20	石堤地区簡易水道事業認可。（総工費 666 万円、給水人口 1,030 人）
39. 3.26	第２期拡張事業を変更。（竣工期日の延長及び総事業費 ６億 2,200 万円に変更、起債 ５億8,900 万円、自己資金 3,300 万円）
39.10. 1	拡張事業に伴い建設課を新設。
40. 4. 1	料金改定（平均39.1%値上げ）を実施。
	水道料金の口座振替実施。
41. 1.	第３期拡張事業計画を策定。（総事業費 ７億5,000 万円、昭和 41 年度～昭和 45 年度）
41. 2.24	**第３期拡張事業認可。**
	（計画給水人口 156,874 人、１人１日最大給水量 463L、１日最大給水量 72,600 ㎥）
41. 3.31	富山県営水道用水供給事業と受水協定を締結。
42. 4. 1	電子計算機導入。
42. 5.30	中田下山田地区の組合営簡易水道に砺波市から受水。
43. 4.30	庄川水管橋（延長 515m）及び庄川幹線配水管布設工事（口径 600 ㎜ ～ 900 ㎜、延長 12,719m）の完成。
43. 6.15	庄川幹線竣工通水式。
43. 7. 1	**富山県と高岡市が水道用水受給契約を締結し、富山県営水道（和田川水系）から浄水を受水。**
44. 3.19	料金改定（平均36%値上げ）議決、昭和 44 年４月１日から施行。
44. 5. 1	第３期拡張事業を変更。（昭和 47 年度まで２か年延長、総事業費 11 億8,300 万円に変更）
44. 6.20	中田配水場管理室（鉄筋コンクリート平屋建 133.9 ㎡）１棟完成。
44. 7.15	中田配水池（容量 6,500 ㎥）１池完成。
45.11. 5	能町業務所・ポンプ室（鉄筋コンクリート平屋建２棟）完成。
46. 8.23	高岡市水道庁舎起債が認可された。
47. 2.14	第３期拡張事業を変更。（昭和 48 年度まで延長、総事業費 16 億3,800 万円に変更）
47. 7.30	中田配水池（容量 6,500 ㎥）１池完成。（工事費 4,175 万円）
48. 3.29	料金改定（平均41.9%値上げ）議決、昭和 48 年４月１日から施行。
48. 4. 1	水道事業の維持管理に万全を期すため、従来の維持管理係を維持係と管理係に分離。
49. 2.	第４期拡張事業計画を策定。（総事業費 20 億円、昭和 49 年度～昭和 54 年度）
49. 3.30	**第４期拡張事業認可。**
	（計画給水人口 161,826 人、１人１日最大給水量 622L、１日最大給水量 100,700 ㎥）
	清水町水道公園築造工事。（昭和 49 年６月 30 日完成）
49. 3.31	二塚、石堤地区簡易水道を廃止。
49. 4. 1	中田下山田簡易水道を廃止。
51. 2.12	伏木庁舎新築工事。（総事業費 1,220 万円、昭和 51 年５月 31 日完成）
51. 3.	氷見市との災害対策連絡管を布設。（高岡市太田地内）
51. 3.31	清水町（一部）、伏木業務所（赤坂地区）を売却。
51. 4. 1	第４期拡張事業を変更。（総事業費 36 億円に変更）
51. 5.10	上関庁舎新築工事。（総工事費 １億8,200 万円、昭和 51 年 11 月 13 日完成）
51. 9.24	料金改定（平均43.1%値上げ）議決、昭和 51 年 10 月１日から施行。
	加入金制度の新設議決、昭和 51 年 10 月１日から施行。
51.10. 1	機構改革の実施、４課３業務所１管理所から７課２業務所に変更した。

年　月　日	事　　項
昭和	
52. 4. 1	第１次計画漏水調査の実施。（昭和 52 年度～昭和 56 年度）
52. 8. 1	集中監視制御システム設備の一部稼働。
52. 10. 1	能町業務所の廃止。
	隔月検針の実施。（官公署、大口契約者を除く）
52. 12. 15	上関庁舎量水器修理場の完成。（鉄筋平屋建 146.30 ㎡、工事費 1,215 万円）
53. 3. 24	料金改定（平均 19.6%値上げ）議決、昭和 53 年４月１日から施行。
	第４期拡張事業を変更。（総事業費 38 億円に変更）
53. 3. 31	小矢部川水管橋工事完成。（口径 900 ㎜、延長 261.5m、工事費 ２億 2,000 万円）
53. 5.	高岡西部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。（総事業費 １億 1,642 万円、昭和 53 年度～昭和 54 年度）
54. 3. 31	集中監視制御システム導入。（工事費 １億 8,700 万円）
54. 4. 1	**富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。**
	集金制度を廃止、納付制を採用。
54. 5. 26	水道 50 周年記念式典及び国吉配水池、水道つつじ公園、西部簡易水道の完工式。
54. 7.	高岡市頭川無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。（総事業費 4,977 万円）
54. 7. 25	氷見市細越地区への上水道供給開始。分水契約を締結。
54. 10. 1	機構改革の実施、量水器センターを設ける。
55. 4. 1	給水工事の材料を公認業者持ちとする。
55. 4. 13	水道局新庁舎竣工式。（地上３階延面積 1,343 ㎡、工事費 ２億 3,299 万円）
55. 4.	高岡南部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。（総事業費 １億 8,391 万円、昭和 55 年度～昭和 56 年度）
55. 9. 30	伏木配水池及び集中監視制御設備の完成。（工事費 １億 5,742 万円、 6,330 万円）
56. 2.	**第１次配水施設整備事業計画を策定。**（総事業費 20 億円、昭和 56 年度～昭和 60 年度）
	料金改定（平均 26.6%値上げ）議決、昭和 56 年４月１日から施行。
56. 4. 1	第２次計画漏水調査の実施。（昭和 57 年度～昭和 59 年度）
57. 3.	射水上水道企業団との災害対策連絡管を布設。（新湊市川口地内）
57. 6. 30	配水制御設備工事完成。（工事費 ３億 2,262 万円）
58. 3.	配水管更生事業計画を策定。
58. 9. 21	料金改定（平均 27.9%値上げ）議決、昭和 58 年 10 月１日から施行。
59. 12. 1	射水上水道企業団と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
60. 4. 1	第３次計画漏水調査の実施。（昭和 60 年度～昭和 64 年度）
60. 4. 24	厚生省企画「おいしい水研究会」による水道水のおいしい都市に選定される。
60. 5. 27	水道公園清水町配水塔が厚生省企画の「近代水道百選」に選定される。
61. 3.	**第２次配水施設整備事業計画を策定。**（総事業費 16 億円、昭和 61 年度～昭和 65 年度）
	配水管更生事業計画を策定。（総事業費 ４億円、昭和 61 年度～昭和 65 年度）
61. 3. 28	第４期拡張事業変更認可。（計画給水人口 176,900 人）
62. 4. 1	機構改革の実施により量水器センターを廃止する。
平成	
元. 3. 27	消費税導入に伴う、料金改定議決、平成元年４月１日から施行。
元. 5. 26	土曜閉庁実施に伴う、修繕工事委託契約を締結。
元. 7. 6	第 67 回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。

年　月　日	事　　項
平成	
2. 2. 9	ステンレス給水管を採用。（平成２年度から使用）
2. 4. 1	第４次計画漏水調査の実施。（平成２年度～平成６年度）
	配水管工事の資材を請負業者持ちに移行。
3. 3.	**第３次配水施設整備事業計画を策定。**
	（総事業費 61 億 5,000 万円、平成３年度～平成７年度）
3. 3.20	伏木配水池（低区）に緊急遮断弁設置。（工事費 5,253 万円）
3. 4. 1	検針業務一部委託。（伏木地区）
3. 6. 1	通水 60 周年記念式典を開催。
3. 9.24	料金改定（平均 21.5%値上げ）議決、平成３年 12 月１日から施行。
	加入金改定議決、平成４年４月１日から施行。（資本的収入→収益的収入）
	（金額改定と資本的収入から収益的収入に変更）
4. 4. 1	検針業務一部委託。（野村地区など）
	検針ハンディーターミナルの導入。
	給水設計業務を水道工事指定店に移行。
4. 6.26	水道モニター制度を採用。
4. 7. 1	水道広報紙「うるおい」を発刊。
4.12.21	厚生省水質基準に関する省令の改正、平成５年 12 月１日から施行。
	（水質基準項目 26 項目から 46 項目）
5. 4. 1	検針業務全面委託。
5. 6. 1	清水町配水塔資料館開館。
5. 8. 1	財務会計システム本稼働。
6. 4. 1	機構改革の実施により伏木業務所を統合。
	３階建て建物への直結給水を開始。
7. 1.20	阪神・淡路大震災の被災地（西宮市）への応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。
	（期間 １月 20 日～２月 28 日、水道局職員 42 名、給水工事指定店職員 22 名）
7. 3.27	㈶高岡市水道サービス公社設立。（平成７年４月１日から業務開始）
7. 4. 1	第５次計画漏水調査の実施。（平成７年度～平成 12 年度）
7.12.	自動作図（ＣＡＤ）設計積算システムを導入。
8. 3.	**第４次配水施設整備事業計画を策定。**
	（総事業費 85 億 5,000 万円、平成８年度～平成 12 年度）
8. 3.20	新集中監視制御システム設備の完成。（工事費 ３億 4,093 万円）
8. 5.	水の缶詰（高岡銘水物語～おいしい万葉の水）を製作。
8.11.15	清水町配水塔資料館が「登録有形文化財」に選定される。（平成８年 12 月 20 日登録）
8.12.	上水道震災対策計画を策定。
9. 2.21	清水町配水塔資料館旧第３源井上屋、水源地水槽が「登録有形文化財」に選定される。
	（平成９年５月７日登録）
9. 3.26	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成９年４月１日から施行。
9. 4. 1	中高層建築物への直結加圧給水を開始。
9.10. 2	水道つつじ公園が「とやま花の名所」に選定される。
10. 2.13	中田配水池に緊急遮断弁設置。（工事費 １億 1,515 万円）

年　月　日	事　　項
平成	
10. 3.	高岡市水道施設整備コスト縮減行動計画の策定。
10. 4. 1	水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者制度の施行。 給水設計業務の指定工事業者への全面移行。 県企業局に水質検査業務の一部を委託。
10. 6.	高岡市給水装置設計施工基準の作成。
10. 9. 1	災害時等による応急活動の協力に関する協定締結。（高岡市管工事業協同組合・市内資材業者４社）
11. 2.	宝来町無水源地域簡易水道建設事業計画の実施。（総事業費 3,397 万円、平成 10 年度～平成 11 年度）
11. 4. 1	組織の見直しにより全課に担当制を導入。（５課 16 係２担当制から４課 15 担当制）
11. 4.	2000 年とやま国体にあわせ水の缶詰（高岡の水）をデザイン変更。
11. 7.	ＪＲ高岡駅前に、ＰＲ用水飲み場を設置。
11. 9.29	料金改定（平均 18.3%値上げ）議決、平成 11 年 12 月１日から施行。
11.10.12	中田配水場２号配水池補修工事完成。（２か年継続事業費 7,140 万円）
11.11.10	水道局庁舎玄関のバリアフリー化工事完成。（工事費 155 万円）
12. 1.20	能町ポンプ場受変電設備更新工事完成。（工事費 3,150 万円）
12. 4. 1	地方分権一括法による水道法の改正に伴い、高岡市水道局簡易専用水道の適正な維持管理に関する規程の施行。
12.11.	砺波市との災害対策連絡管を布設。（高岡市戸出行兼地内）
12.12.26	氷見市・砺波市と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
13. 3.	**第５次配水施設整備事業計画を策定。** （総事業費 50 億 7,380 万円、平成 13 年度～平成 17 年度）
13. 4. 1	第６次計画漏水調査の実施。（平成 13 年度～平成 17 年度）
13. 4.25	国吉配水池外装補修工事完成。（２か年継続事業費 6,357 万円）
13. 4.	通水 70 周年記念としてペットボトル「高岡の水」（500mL）の製造及び記念誌「高岡水道物語」を発刊。
13. 5.12	水道つつじ公園内に「うるおい水車」の設置除幕式。
13. 6. 1	水道料金システムの更新。
13.10.31	上関・国吉配水場塩素注入設備更新工事完成。（工事費 2,888 万円）
13.11.15	第 26 回 日本水道協会中部支部研究発表会を開催。
13.12.26	「高岡市水道局ホームページ」の開設。
15. 5.30	厚生労働省水質基準に関する省令の改正、平成 16 年４月１日から施行。 （水質基準項目 46 項目から 50 項目）
15. 9.16	高岡市庁内ＬＡＮ接続に伴う情報ネットワーク基盤整備事業。（平成 15 年度～平成 17 年度）
15.11.	水道つつじ公園が「富山さくらの名所」に選定される。
16. 3.15	能町ポンプ場低圧盤及びポンプ盤更新工事完成。（工事費 3,171 万円）
16. 3.31	財務会計システムの更新事業。
16. 4. 1	自動作図（ＣＡＤ）設計積算システムの更新。
16. 4.30	国吉配水池（ＰＣ鋼棒定着柱）補修工事完成。（工事費 2,173 万円）
16. 8.25	水道料金コンビニ収納サービス開始。
16. 9.16	検針用ハンディーターミナルの更新。（平成 17 年４月１日稼働）

年　月　日	事　　項
平成	
16.10.24	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 10 月 24 日～11 月２日、職員 20 名）
16.12.14	清水町配水塔資料館外壁補修工事完成。（工事費 1,417 万円）
16.12.17	庄川水管橋塗装塗替工事完成。（工事費 3,402 万円）
	伏木３号配水池外面防水塗装塗替工事完成。（工事費 1,207 万円）
17. 4. 1	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ災害復旧対策等のため職員を派遣。 （期間 平成 17 年４月１日～平成 18 年３月 31 日、職員２名）
17. 9.27	「水道ガイドライン」業務指標の算定・公表。
17.11. 1	**高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。** （水道事業・工業用水道事業・簡易水道事業を設置）
18. 2.24	能町ポンプ場ポンプ室天井部石綿除去工事完成。（工事費 441 万円）
18. 3.15	上関配水場整備工事完成。（工事費 1,097 万円）
18. 4. 1	庁内清掃・警備業務の長期契約を締結。
18. 4.	住民アンケート調査の実施。（一般用 2,000 世帯対象・結果７月）
18. 5.18	**高岡市水道事業経営委員会を設置。**（要綱 18．３．１ 施行）
19. 1.15	伏木配水場３号配水地（ＰＣタンク内槽）補修工事完成。（工事費 1,130 万円）
19. 3.15	上関庁舎耐震補強工事完成。（工事費 1,779 万円）
19. 3.16	高新大橋φ300㎜鋼管塗装塗替・補修工事完成。（工事費 1,353 万円）
19. 3.31	**高岡市水道ビジョンの策定・公表。**
19. 3.22	料金改定（平均 2.47％値下げ）議決、平成 19 年４月１日から施行。
19. 3.25	能登半島地震の被災地（輪島市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 ３月 25 日～４月６日、職員 25 名）
19. 7.10	厚生労働省立入検査。
19. 7.16	新潟県中越沖地震の被災地（上越市・柏崎市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 7 月 16 日～27 日、職員 13 名）
19. 9.14	事務事業改善委員会を設置。（要綱 19．９．１ 施行）
19.10.31	本庁舎耐震診断業務委託。（141 万円）
19.12.14	中田配水場１号配水池外面改修工事完成。（工事費 1,446 万円）
19.12.14	千保川水管橋塗装塗替・鋼管補修工事完成。（工事費 943 万円）
20. 3.25	料金改定（平均 1.07％値下げ）議決、平成 20 年４月１日から施行。
20. 4. 1	民間宅地開発に係わる水道管整備の設計積算業務の民間移行。
20. 7. 1	高岡開町 400 年記念版ペットボトル「高岡の水」を製造。
20. 7.31	第 86 回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。
20.12.19	中田配水場配水池（ＰＣタンク）補修工事完成。（工事費 2,365 万円）
21. 1.15	検針業務委託契約を締結、平成 21 年４月１日から施行。
21. 2.26	高岡市管工事業協同組合と公道漏水修理工事委託契約を締結、平成 21 年４月１日から施行。
21. 3.31	上関配水場２号配水池耐震補強計画業務委託。（788 万円）
	高岡市水道事業変更認可〔第４期拡張事業（第２回変更）〕
	（給水人口 176,900 人 → 154,500 人、１日最大給水量 89,200 ㎥ → 65,300 ㎥）
21. 9.12	高岡開町 400 年記念式典。（高岡市民会館）

年　月　日	事　　項
平成	
21.10.13	水道料金システム端末パソコン及び検針用ハンディーターミナルの更新。 （平成22年４月１日稼働）
21.12.15	伏木高区配水池築造工事完成。（工事費 9,261 万円）
22. 3.15	伏木配水場電気設備更新工事完成。（工事費　１億2,170 万円）
22. 3.19	基幹施設耐震診断等業務委託。（中田配水池・国吉配水池・伏木３号配水池）（1,512 万円）
23. 1.14	検針業務等委託契約を締結、平成23年４月１日から施行。（検針・開閉栓業務）
23. 3.12	東日本大震災の被災地（茨城県龍ヶ崎市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間　３月12日～15日、職員４名）
23. 3.15	佐野水源紫外線処理施設整備事業の完工。（２か年継続事業　総事業費２億4,475 万円）
23. 3.25	東日本大震災の被災地（宮城県石巻市）へ漏水調査及び応急給水活動に職員を派遣。 （期間　３月25日～４月21日、職員18名）
23. 3.31	高岡市管工事業協同組合と水道施設等の協同保守に関する協定を締結、平成23年４月１日から施行。
23. 7.30	新潟・福島豪雨の被災地（新潟県三条市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間　７月30日～８月２日、職員２名）
23.10.	通水80周年を記念して、パンフレット「高岡の水道施設」を作成。（2,000 部）
24. 1. 1	㈶高岡市水道サービス公社の解散。
24. 1.19	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成24年４月１日から施行。
24. 3.15	庄川水管橋耐震補強工事完成。（平成22年度～23年度　総工事費１億7,532 万円）
24. 8.	高岡市水道ビジョンの見直し。
24.10.10	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練の開催。（上関配水場10月10日～11日）
24.11. 5	水道局上関庁舎外壁改修工事完成。（工事費1,061 万円）
25. 3.21	上関配水場電気設備更新工事完成。（平成23年度～24年度　総工事費２億2,800 万円）
25. 4. 1	警備業務委託の拡大に伴い職員の休日当番制の廃止。
25.11.15	中田配水場１号、２号配水池耐震補強工事完成。（工事費1,554 万円）
26. 3.14	公営企業会計システムの更新。
26. 3.20	料金改定（平均 1.17%値下げ及び消費税率改定）議決、平成26年４月１日から施行。 料金計算の端数処理を10円未満切捨てから１円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	**高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。**
26. 8.	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを３種類に変更。
26.11.25	長野県神城断層地震の被災地（白馬村）へ応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 （期間11月25日～28日、職員４名）
27. 1.28	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成27年４月１日から施行。
27. 1.30	佐野取水場 取水井・調圧槽補修及び耐震補強工事完成。（工事費2,950 万円）
27. 3.16	能町ポンプ場流量調整弁盤更新工事完成。（工事費7,160 万円）
27. 5. 1	㈱ジェネッツと災害等における応援業務に関する協定を締結、平成27年５月１日から施行。
27. 6. 1	ペットボトル「高岡の水」が2015モンドセレクション金賞受賞。
27. 6.30	上下水道局本庁舎外壁改修工事完成。（工事費3,414 万円）
28. 3.15	小矢部川水管橋耐震補強工事完成。（工事費8,681 万円）
29. 2.28	国吉配水池に緊急遮断弁設置。（工事費　１億2,307 万円）
29. 3.15	上関配水場集中監視設備更新及び水質自動測定装置５箇所設置。（工事費　４億3,847 万円） 高岡市水道事業譲受届出。（簡易水道事業との統合手続）

年　月　日	事　　項
平成	
29. 3.31	**高岡市上下水道ビジョン**（計画期間：平成 29 年度～平成 38 年度）**の策定・公表。**
29. 4. 1	**水道事業に簡易水道事業を経営統合。**
29. 9.28	厚生労働省立入検査。
29.11.30	中田・上関配水区と福岡南部配水区との緊急時用連絡管を布設。（醍醐須田地内）
30. 1.10	国吉配水池耐震補強工事完成。（工事費　1 億 9,422 万円）
30. 1.23	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 30 年４月１日から施行。
30. 1.30	北陸地方凍結災害の被災地（石川県穴水町）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間　1 月 30 日～２月３日、職員４名）
30. 3.30	水道料金システムの更新。（平成 30 年４月１日稼働）
31. 1.15	伏木配水場３号配水池改修工事完成。（工事費 4,997 万円）
31. 3.26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、令和元年 10 月１日施行。
令和	
元. 7. 8	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを変更。
元.10. 1	水道法改正により、指定給水装置工事事業者制度に更新制施行。
元.10.31	国吉配水池内槽改修工事完成。（工事費 6,780 万円）
元.11.22	上下水道局本庁舎及び上関庁舎照明器具取替工事完成（ＬＥＤ化）。（工事費 1,698 万円）
元.12.23	自動作図（ＣＡＤ）設計積算システムの更新。
2. 3.16	中田配水場１号配水池外部改修工事完成。（工事費 1,869 万円）
2. 7	新型コロナウイルス感染症の支援策として、水道の基本料金を７月検針分から６カ月分減免。 減免対象：「業務用」及び「浴場営業用」の水道利用者（国や地方公共団体の機関又は施設を除く）
2.12.21	高岡市上下水道局料金徴収等包括的業務委託契約を締結、令和３年４月１日から施行。
3. 1.29	中田配水場２号配水池外部改修工事完成。（工事費 2,068 万円）
3. 2. 1	射水市・氷見市との災害対策連絡管布設替工事完成。（工事費 672 万円(相手負担分含む)）
3. 2.25	伏木配水場３号配水池ドーム防水塗装工事完成（工事費 625 万円）
3. 3.15	能町ポンプ場・福岡浄水場第２水源（浸水対策）止水壁等設置工事完成（工事費 2,268 万円）
3. 3.26	高岡市地域見守り活動に関する協定を締結（高岡市、高岡市上下水道局、ヴェオリア・ジェネッツ㈱北陸支店）

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
36. 1. 7	三日市団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 200 人、1 日最大給水量 30 ㎥)
40.11. 5	西干場住宅簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 800 人、1 人 1 日最大給水量 150L、1 日最大給水量 120 ㎥)
	土屋簡易水道事業の変更。(昭和 28 年 3 月 21 日西五位村にて創設)
	(計画給水人口 150 人、1 人 1 日最大給水量 333L、1 日最大給水量 50 ㎥)
47. 3.30	大滝団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 300 人、1 日最大給水量 45 ㎥)
50. 4. 1	各簡易水道事業の水道料金を統合。
50. 5.16	**西干場住宅簡易水道事業から、福岡地区簡易水道事業へ名称変更。**
	(計画給水人口 4,890 人、1 人 1 日最大給水量 266L、1 日最大給水量 1,302 ㎥)
50. 8. 1	**土屋簡易水道事業から、西部地区簡易水道事業へ名称変更。**
	(計画給水人口 3,700 人、1 人 1 日最大給水量 158L、1 日最大給水量 583 ㎥)
51. 3.	福岡浄水場の完成。
52. 4. 1	西部地区簡易水道から給水開始のため、三日市団地簡易水道事業の廃止。
	福岡地区簡易水道から給水開始のため、西干場住宅簡易水道事業の廃止。
	西部地区簡易水道から給水開始のため、土屋簡易水道事業の廃止。
54. 3.	上向田配水池の完成。
54. 4. 1	**富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。(日量 500 ㎥)**
	福岡地区簡易水道から給水開始のため、大滝団地簡易水道事業の廃止。
55. 1.11	**北部地区簡易水道事業の創設。**
	(計画給水人口 700 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 210 ㎥)
55. 4. 1	水道料金の改定。
55. 4.25	五位浄水場の完成。
56. 6.15	**沢川地区簡易水道事業の創設。**
	(計画給水人口 160 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 32 ㎥)
57. 4. 1	水道料金の改定。
57.11.	沢川浄水場の完成。
59. 2.24	**木舟団地簡易水道事業の創設。**
	(計画給水人口 208 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 41.6 ㎥)
59. 3.	木舟浄水場の完成。
59. 4. 1	水道料金の改定。
62. 4. 1	水道料金の改定。
平成	
元. 4. 1	消費税導入に伴う、水道料金の改定。
2.10.23	上蓑団地簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 315 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 94.5 ㎥)
3. 5. 1	上蓑浄水場の譲渡契約。
7.10.	一歩二歩浄水場の完成。
8. 4. 1	一歩二歩団地簡易水道事業の創設。
	(計画給水人口 240 人、1 人 1 日最大給水量 250L、1 日最大給水量 60 ㎥)
9. 4. 1	消費税率改定等に伴う、水道料金の改定。

年　月　日	事　　項
平成	
10. 3.31	福岡地区簡易水道事業の変更。
	(計画給水人口 4,080 人、1 人 1 日最大給水量 353L、1 日最大給水量 1,440 ㎥)
12.11.21	西部地区簡易水道事業の変更。
	(計画給水人口 3,900 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 1,230 ㎥
	・子撫川受水量：日量 850 ㎥)
13. 3.29	上蓑団地簡易水道事業から上蓑地区簡易水道事業に変更。
	(計画給水人口 1,000 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 315 ㎥)
14. 3.	上向田配水池（新配水池）の完成。
16.11. 1	南部地区簡易水道事業の創設。(平成 17 年度～平成 25 年度、総事業費 1,938,000 千円)
	(計画給水人口 4,450 人、1 人 1 日最大給水量 391L、1 日最大給水量 1,740 ㎥)
17.11. 1	**高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」が誕生。**
	合併を機に地方公営企業法を適用し、企業会計とする。
18. 3.	西部地区・沢川地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。(設備費 16,275 千円)
19. 3.15	北部地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。(設備費 7,403 千円)
19. 3.22	料金改定（平均 2.47%値下げ）議決、平成 19 年 4 月 1 日から施行。
19.10. 4	沢川地区簡易水道の原水から病原性原虫ジアルジアを検出。
20. 1.16	沢川地区簡易水道事業変更届け出提出。(浄水処理方法の変更)
20. 3.25	料金改定（平均 1.07%値下げ）議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 3.27	沢川浄水場にＴＯ式上向性ろ過装置を設置。(設備費 11,214 千円)
20.12.22	南部地区簡易水道事業の給水開始式を開催。
	平成 20 年 12 月 24 日から併用開始のため、木舟団地簡易水道事業の廃止。
24. 3.25	南部地区簡易水道から給水開始のため、一歩二歩団地簡易水道事業の廃止。
26. 3.20	料金改定（平均 1.17%値下げ及び消費税率改定）議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。
	料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	**高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。**
26.12.10	南部地区簡易水道と上蓑地区簡易水道間に災害対策連絡管を布設。(工事費 12,614 千円)
29. 3.31	**高岡市簡易水道事業の廃止。(平成 29 年 4 月 1 日から水道事業に経営統合)**

2. 水道事業の概要と認可

(1) 水道事業の概要と認可

事業名	主なる工事内容
創設	取水井（φ300㎜）3井・導水管（φ250㎜～φ300㎜） 1,782m 急速ろ過槽（キャンデー一式） 配水塔29.4m（鉄筋コンクリート造・容量 360㎥） 配水池2池・ベンチュリーメーター（φ50㎜）1基 配水ポンプ6台・ディーゼル発電機2基 配水管（φ100㎜～φ500㎜）40,995m 取・配水ポンプ室・機関室・ろ過室・公舎一式・電気設備一式
伏木地区 拡張事業	取水井（φ300㎜）3井・導水管（φ250㎜～φ400㎜） 1,695m 送水ポンプ（45馬力）2台 送水管（φ450㎜） 4,577m・吸水槽 1基 加圧ポンプ（75馬力）2台・伏木低区配水池（容量 1,500㎥）1池 伏木高区配水池1池・配水管（φ75㎜～φ450㎜）16,608m
第2期 拡張事業	取水井（内径3～5m）4井・調圧槽 1基 水中モーターポンプ（40馬力）6台・導水管（φ700㎜）4,060m 上関配水池（容量 4,500㎥）2池・吸水井1井 配水ポンプ（75馬力）4台・伏木低区配水池（容量 1,500㎥）1池 送水管（φ400㎜） 4,300m・配水管（φ100㎜～φ700㎜）71,490m ディーゼル発電機(上関 500KVA・佐野 100KVA）2基 上関配水場及び佐野取水場建築一式・電気設備一式
第3期 拡張事業	庄川水管橋 515m・中田配水池（容量 6,500㎥）2池 塩素滅菌機一式・配水管（φ100㎜～φ900㎜） 177,574m 送水管（φ600㎜） 1,000m・計装設備一式 管理室建築108.54㎡・配水場用地20,600㎡
第4期 拡張事業	小矢部川水管橋 261.5m・国吉配水池（容量6,000㎥）2槽 伏木低区配水池（容量1,500㎥）1池 配水管（φ75㎜～φ900㎜）90,690m 集中監視制御システム設備一式・管理室1棟・配水場等用地42,252㎡
第1次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50㎜～φ400㎜）72,275m 配水制御設備一式
第2次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50㎜～φ450㎜）58,297m 佐野水源地・中田配水池・伏木配水池・能町ポンプ場等の設備改良 伏木配水池緊急遮断弁設置
第3次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40㎜～φ700㎜）213,892m 集中監視制御設備の更新
第4次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40㎜～φ700㎜）131,267m 地震災害対策〈上水道震災対策計画の策定、中田配水池緊急遮断弁設置、基幹施設の耐震診断〉 給水管のステンレス化 5,424件
第5次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40㎜～φ700㎜） 89,471m 基幹施設の整備〈場内連絡管布設替〉 給水管のステンレス化 4,916件

事　業　費	着手年月	完工年月	認　可　事　項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円)	昭和	昭和	昭和	(人)	(L)	(㎥)
計画　1,350,000 変更　1,148,732	3.12	6. 6	3.11. 6	80,000	111	8,880
計画　850,000 変更　221,675,000	19. 4	31.11	変更 19. 2. 2	110,000	200	22,000
計画　400,000,000 変更　436,000,000 変更 変更　560,000,000 変更　610,000,000 変更　622,000,000	32. 4	35. 3 36. 3 37. 3 39. 3 39.10	変更 31.12.24	150,000	320	48,000
			変更 35.12.27	154,000		49,280
計画　750,000,000 変更 1,183,000,000 変更 1,638,000,000	41. 4	46. 3 48. 3 49. 3	変更 41. 2.24	156,874	463	72,600
計画 2,000,000,000 変更 3,600,000,000 変更 3,800,000,000	49. 4	55. 3 56. 3	変更 49. 3.30	161,826	622	100,700
計画 2,000,000,000	56. 4	61. 3				
計画 1,600,000,000	61. 4	平成 3. 3	変更 61. 3.28	176,900	504	89,200
計画 6,150,000,000 実績 9,030,442,893	平成3. 4	8. 3				
計画 8,550,000,000 (H9.10事業費の見直し 8,043,000,000) 実績 6,955,624,000	8. 4	13. 3				
計画 5,073,800,000 実績 5,549,876,000	13. 4	18. 3				

事　業　名	主　な　る　工　事　内　容
配水施設 整備事業	老朽管整備　3,336m 給水管のステンレス化　878件 管路整備　7,634m 基幹施設の整備　〈配水池補修、上関庁舎耐震補強等〉 消火栓整備　29件 未普及地域整備　1,438m
第1次水道施設 整備事業	老朽管の整備　15,348m 管路の整備　27,116m 未普及地域の整備　1,435m 基幹施設の整備　〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化　4,197件 消火栓の整備 佐野水源紫外線処理施設整備　21,000㎥／日
第2次水道施設 整備事業	老朽管の整備　24,939m 管路の整備　30,915m 未普及地域の整備　2,000m 基幹施設の整備　〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化　4,897件 消火栓の整備
第3次水道施設 整備事業	老朽管の整備　14,220m 基幹管路の整備　5,300m 管路の整備　27,285m 未普及地域の整備　4,650m 基幹施設の整備　〈耐震補強、耐震診断等〉 給水管のステンレス化　4,060件 消火栓の整備

事　業　費	着手年月	完工年月	認　可　事　項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画　958,268,000 実績　860,667,000	平成 18. 4	平成 19. 3				
計画 3,460,000,000 実績 3,959,694,000	19. 4	24. 3	変更 21. 3.31	154,500	423	65,300
計画 6,431,952,000 実績 6,249,953,000	24. 4	29. 3	変更 29. 3.15	155,400	354	55,050
計画 6,171,766,000	29. 4	令和 4. 3				

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

事業名	主なる工事内容
西干場住宅簡易水道事業（創設） （福岡地区簡易水道事業に事業変更）	新設（深井戸　φ100㎜×63ｍ）福岡1545番地
大滝団地簡易水道事業（創設） （福岡地区簡易水道事業に統合）	新設（深井戸　φ250㎜×50ｍ）大滝288番地
福岡地区簡易水道事業 （変更・西干場住宅簡易水道事業から名称変更） 厚生省国庫補助事業	区域拡張（深井戸　φ300㎜×80ｍ）荒屋敷303番地 （水源施設） 水源さく井　φ300㎜×80ｍ 水源ピット　1式 取水ポンプ　1台 滅菌機　　2台 滅菌室　　1棟 加圧ポンプ　4台 圧力タンク　1基 流量計　　1基 流量計ピット　一式 自家発電装置　ディーゼルエンジン　1台 自家発電室　1棟 計装機器　主幹盤、取水ポンプ盤、加圧ポンプ盤、 補機盤、計器盤　一式 （配水管）　φ50㎜～φ200㎜　16,188ｍ （給水施設）φ13㎜～φ40㎜　780箇所 （消火栓）　φ65㎜　単口地下式　66基
福岡地区簡易水道事業（変更） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に統合）	区域拡張 （水源施設） 水源さく井　φ300㎜×149.5ｍ 水源ピット　一式 取水場内配管・整備 門柵 取水ポンプ設備 電気設備・計装設備 導水管φ150㎜　267ｍ 塩素滅菌設備 浄水場上屋　増設 場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管）φ50㎜～φ200㎜　18,799.5ｍ （消火栓）φ65㎜　単口地下式　44基

事業費	着工年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水 人　口	一人一日 最大給水量	一　日 最大給水量
(円)				(人)	(L)	(㎥)
3,500,000	昭和40.1	昭和40.3	昭和40.11.5	800	150	120
			(廃止) 昭和52.4.1	【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
3,200,000	昭和46.9	昭和47.3	昭和47.3.30	300	150	45
			(廃止) 昭和54.4.1	【福岡地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
205,000,000 281,368,000	昭和50.8	昭和52.3	昭和50.5.16	4,890	266	1,302
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	42,774,000 58,370,000 22,373,000 157,851,000 152,700,000	昭和50～51				
450,000,000 662,206,000	平成10.4	平成18.3	平成10.3.31	4,080	353	1,440
国庫支出金 県支出金	161,824,000 66,220,000	平成10～17				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
三日市団地簡易水道事業（創設） （西部地区簡易水道事業に統合）	新設（浅井戸　φ760㎜×4.8ｍ）三日市546番地
土屋簡易水道事業（創設）西五位村 土屋簡易水道事業（変更） （西部地区簡易水道事業に統合）	新設（表流水）土屋 水源変更（浅井戸　φ1,500㎜×4.86ｍ）土屋18
西部地区簡易水道事業 （変更・土屋簡易水道事業から名称変更） 厚生省国庫補助事業 西部地区簡易水道事業（変更） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	区域拡張（浄水受水）上向田283 （水源施設） 滅菌機　2台 滅菌室　1棟 配水池　2連　1池 流量計　1基 道路築造 計装機器　主幹盤、計器盤　一式 流入管φ200㎜（DIP-K） （配水管）φ50㎜～φ300㎜　31,719.2ｍ （給水施設）φ13㎜～φ40㎜　712箇所 （消火栓）φ65㎜　単口地下式　85基 水量拡張 配水池増設 流入管φ150㎜（DIP-K） 緊急遮断弁設置 門扉・門柵 計装設備 道路改修

事業費	着工年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
（円）				（人）	（L）	（㎥）
1,465,000	昭和35.10	昭和36.1	昭和36.1.7	200	150	30
			（廃止） 昭和52.4.1	【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
	昭和27.7	昭和28.3	昭和28.3.21			
1,845,000	昭和39.12	昭和40.3	昭和40.11.5	150	333	50
			（廃止） 昭和52.4.1	【西部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
334,010,000 450,866,000	昭和50.9	昭和54.3	昭和50.8.1	3,700	158	583
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	54,386,000 121,300,000 35,790,000 239,390,000 215,400,000	昭和50～53				
49,700,000 66,098,000	平成13.1	平成14.3	平成12.11.21	3,900	315 （協定受給水量850）	1,230
国庫支出金 県支出金	16,100,000 6,440,000	平成12～13				
			（廃止） 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
北部地区簡易水道事業（創設） 農林水産省国庫補助事業	新設（表流水）五位字堀切214番地・子撫川右岸 （農村総合整備モデル事業・営農飲雑用水供給事業） （水源施設） 取水井　一式 導水管　537m 前処理施設　一式 薬品注入設備　一式 機械設備　一式 自家発電機　ディーゼルエンジン 1台 急速ろ過機　2基 浄水池　1池 浄水場上屋　1棟 配水ポンプ　3台 接合井　1井（栃丘） 配水池　3池（栃丘・花尾・小野） （送配水管）φ50㎜～φ150㎜　10,314.5m （給水施設）φ13㎜～φ40㎜　180箇所 （消火栓）φ65㎜　単口地下式　30基
北部地区簡易水道事業（基幹改良） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	（水源施設） 電気設備　1式 薬注設備　1式 機械設備　1式
沢川地区簡易水道事業（創設） 厚生省国庫補助事業	新設（伏流水）沢川上山98番地2 （水源施設） 取水井　2井　φ2,000㎜×5.5m 取水ポンプ　2台 導水管　209.9m 着水井　1井 急速ろ過機　2基 滅菌機　2台 浄水場上屋　1棟 計装機器　主幹盤　一式 流量計　1基 緊急遮断弁設置 （配水管）φ50㎜～φ150㎜　2,356.6m （給水施設）φ13㎜～φ25㎜　47箇所 （消火栓）φ65㎜　単口地下式　12基
沢川地区簡易水道事業（変更） （高岡市水道事業に経営統合）	緩速ろ過装置　2台 電気機械設備、場内配管、防護柵、土木工事

事業費	着工年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円)				(人)	(L)	(㎥)
198,000,000 202,400,000	昭和54.7 (昭和 50.11)	昭和56.3	昭和55.1.11	700	300	210
国庫支出金 県支出金 町費 分担金 起債	94,000,000 37,600,000 18,800,000 17,100,000 34,900,000	昭和54～55				
46,300,000 62,685,000	平成13.1	平成14.3				
国庫支出金 県支出金	12,825,000 7,695,000	平成12～13				
			(廃止) 平成29.3.31			
(円)				(人)	(L)	(㎥)
72,070,000 69,074,000	昭和56.10	昭和58.3	昭和56.6.15	160	200	32
国庫支出金 県支出金 町費 起債	22,074,000 13,244,000 1,456,000 32,300,000	昭和56～57				
19,991,203	平成19.12	平成20.4				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
上蓑団地簡易水道事業（創設） （㈱高岡地所寄付採納）	新設 （水源施設） 水源さく井　φ250㎜×80ｍ　　取水ポンプ　1台 滅菌機　1台　　配水ポンプ　2台 浄水場上屋　1棟　　圧力タンク　1基 計装機器　主幹盤　一式　　流量計　1基 （配水管）φ50㎜～φ100㎜　1,056.2ｍ （給水施設）φ13㎜～φ20㎜　67箇所
上蓑地区簡易水道事業 （変更・上蓑団地簡易水道事業から名称変更） 厚生労働省国庫補助事業	区域拡張 （水源施設） 取水ポンプ設備 塩素滅菌設備 配水池・上屋　増設 場内配管・整備 門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管）φ50㎜～φ200㎜　6,477.7ｍ （給水施設）φ13㎜～φ20㎜　79箇所 （消火栓）φ65㎜　単口地下式　19基
（高岡市水道事業に経営統合）	

事業費	着工年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円)				(人)	(L)	(㎥)
43,300,000	平成2.10	平成3.4	平成2.10.23	315	300	94.5
178,836,000 235,614,000	平成13.4	平成17.3	平成13.3.29	1,000	315	315
国庫支出金 県支出金	76,075,000 22,822,000	平成13～16				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
木舟団地簡易水道事業（創設） （富山県土地開発公社寄付採納） （南部簡易水道事業に統合）	新設（深井戸　φ200㎜×80ｍ）木舟133 （水源施設） 水源さく井　φ200㎜×80ｍ　　取水ポンプ　1台 滅菌機　1台　　配水ポンプ　2台 浄水場上屋　1棟 計装機器　主幹盤　一式　　流量計　1基 （配水管）φ50㎜～φ100㎜　857ｍ （給水施設）φ13㎜～φ20㎜　48箇所
一歩二歩団地簡易水道事業（創設） （アルスホーム㈱寄付採納） （南部簡易水道事業に統合）	新設 （水源施設） 水源さく井　φ250㎜×30ｍ　　取水ポンプ　1台 滅菌機　2台　　配水ポンプ　2台 浄水場上屋　1棟　　圧力タンク　1基 計装機器　主幹盤　一式　　流量計　1基 （配水管）φ50㎜～φ100㎜　903.5ｍ （給水施設）φ13㎜～φ20㎜　67箇所
南部地区簡易水道事業（創設） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	統合簡水 （水源施設・建設計画） 水源井戸改良　φ250㎜×220ｍ 水源ピット　一式 導水管 取水ポンプ設備 浄水場上屋　1棟 取水場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水池築造 塩素滅菌設備 場内配管・整備 配水ポンプ設備 電気設備・計装設備 可変電設備 非常用発電設備 中央監視設備 （配水管）φ50㎜～φ250㎜　56,600ｍ （給水施設）φ13㎜～φ50㎜ （消火栓）φ65㎜　単口地下式　180基

事業費	着工年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円)				(人)	(L)	(㎥)
22,700,000	昭和59.2	昭和60.3	昭和59.2.24	208	200	41.6
			(廃止) 平成20.12.24	【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
30,442,000	平成7.7	平成7.10	平成8.4.1	240	250	60
			(廃止) 平成20.3.25	【南部地区簡易水道事業から給水が開始された日】		
1,938,000,000	平成17.4	平成28.3	平成16.11.1	4,450	391	1,740
分担金等 国庫支出金 県支出金 起債	33,560,000 645,600,000 96,840,000 1,162,000,000	平成17～28				
			(廃止) 平成29.3.31			

第　２　章

水道施設整備計画

１　第３次水道施設整備事業の推移

第 2 章　　水道施設整備計画

1. 第3次水道施設整備事業の推移

年度			平成29年度		平成30年度	
事業区分			事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）
老朽管の整備		計画	2,920 m	274,000	2,750 m	259,000
		実績	3,230 m	242,680	2,766 m	196,984
基幹管路の整備		計画	1,200 m	229,000	1,000 m	321,500
		実績	822 m	189,374	2,229 m	503,150
管路の整備		計画	4,930 m	280,900	6,020 m	333,400
		実績	4,167 m	293,326	3,218 m	274,649
未普及地域の整備		計画	950 m	59,900	900 m	58,200
		実績	764 m	37,954	196 m	12,976
基幹施設の整備		計画		153,000		
		実績		122,293		
給水管のステンレス化		計画	828 件	194,940	808 件	189,240
		実績	806 件	198,228	830 件	244,375
消火栓の整備		計画	35 基	14,275	43 基	17,500
		実績	23 基	12,570	11 基	6,968
事務費		計画		86,157		85,176
		実績		71,190		72,793
計		計画	10,000 m	1,292,172	10,670 m	1,264,016
		実績	8,983 m	1,167,615	8,409 m	1,311,895
財源内訳	地方債	計画		285,000		331,000
		実績		200,000		250,000
	その他	計画		125,065		47,620
		実績		105,207		47,227
	一般財源	計画		882,107		885,396
		実績		862,408		1,014,668
	合計	計画		1,292,172		1,264,016
		実績		1,167,615		1,311,895
累積進捗率（%）		計画		20.9		41.4
		実績		18.9		40.2

令和元年度		令和２年度		令和３年度		計	
事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）	事業量	金額（千円）
3,150 m	301,000	2,700 m	245,000	2,700 m	225,000	14,220 m	1,304,000
4,006 m	270,960	3,658 m	261,282			13,660 m	971,906
1,000 m	321,500	1,600 m	240,000	500 m	231,500	5,300 m	1,343,500
1,174 m	250,234	3,033 m	284,629			7,258 m	1,227,387
5,500 m	314,400	5,400 m	308,400	5,435 m	310,400	27,285 m	1,547,500
3,118 m	230,496	2,402 m	237,604			12,905 m	1,036,075
600 m	58,200	1,200 m	58,200	1,000 m	58,200	4,650 m	292,700
340 m	18,628	270 m	16,300			1,570 m	85,858
	10,500		43,000		21,500		228,000
	※ 2,090		33,869				158,252
808 件	189,240	808 件	189,240	808 件	189,240	4,060 件	951,900
748 件	252,751	1,123 件	386,033			3,507 件	1,081,387
43 基	17,500	43 基	17,500	43 基	17,500	207 基	84,275
9 基	5,742	18 基	10,505			61 基	35,785
	79,928		81,208		87,422		419,891
	69,403		65,224				278,609
10,250 m	1,292,268	10,900 m	1,182,548	9,635 m	1,140,762	51,455 m	6,171,766
8,638 m	1,100,304	9,363 m	1,295,446			35,393 m	4,875,259
	331,000		308,000		286,000		1,541,000
	230,000		230,000				910,000
	63,055		38,707		39,445		313,892
	53,576		53,594				259,604
	898,213		835,841		815,317		4,316,874
	816,728		1,011,852				3,705,656
	1,292,268		1,182,548		1,140,762		6,171,766
	1,100,304		1,295,446				4,875,260
	62.4		81.5		100.0		
	58.0		79.0				

※「国吉配水場送配水管耐震化基本計画策定業務委託」は配水及び給水費に費目変更（5,561千円）

第　３　章

水　　源

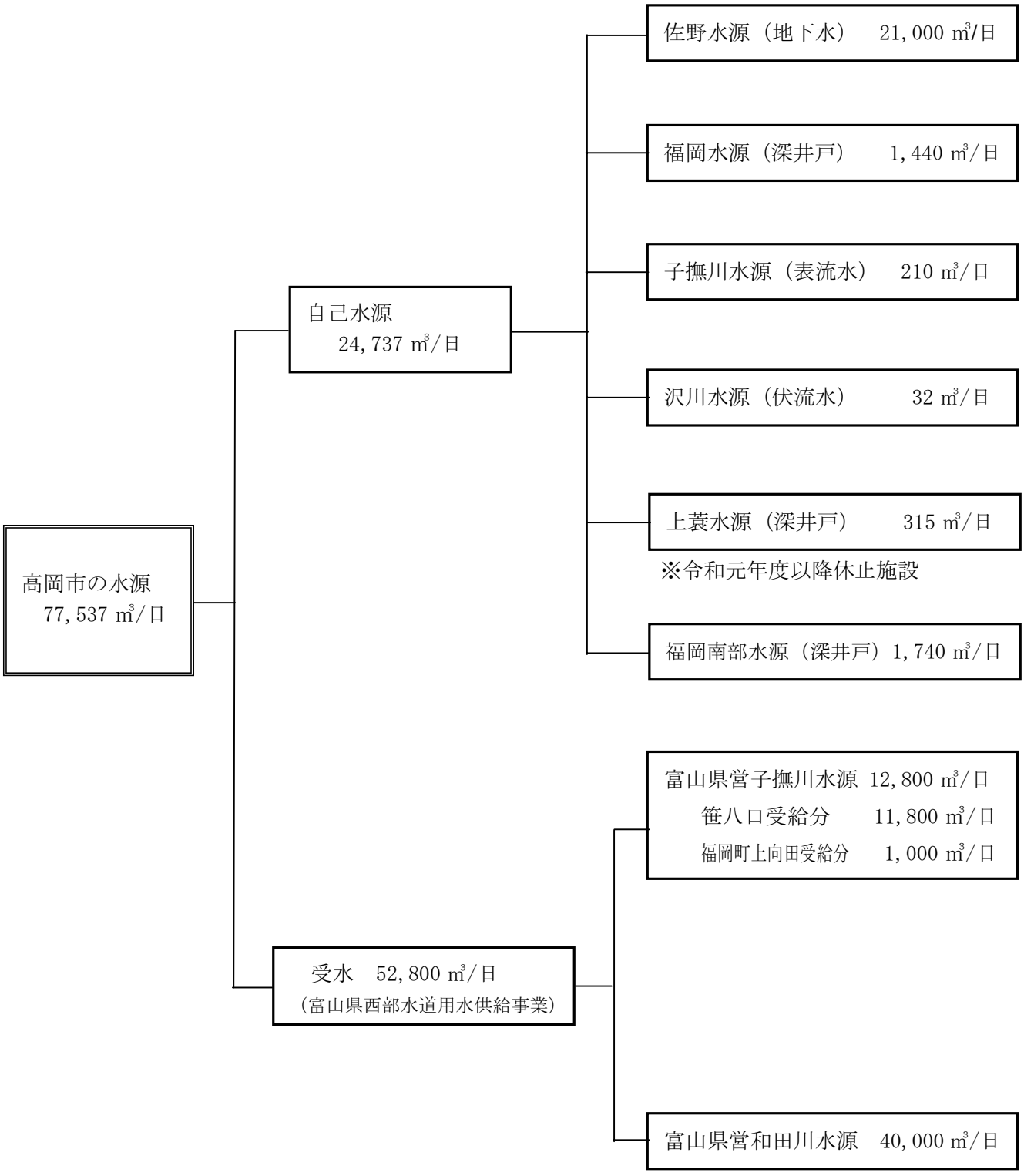
１　水　　源

（１）　高岡市の水源（令和３年度）
（２）　富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和３年度）
（３）　施設別水源水量の推移
（４）　富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績
（５）　子撫川水源の協定受給水量

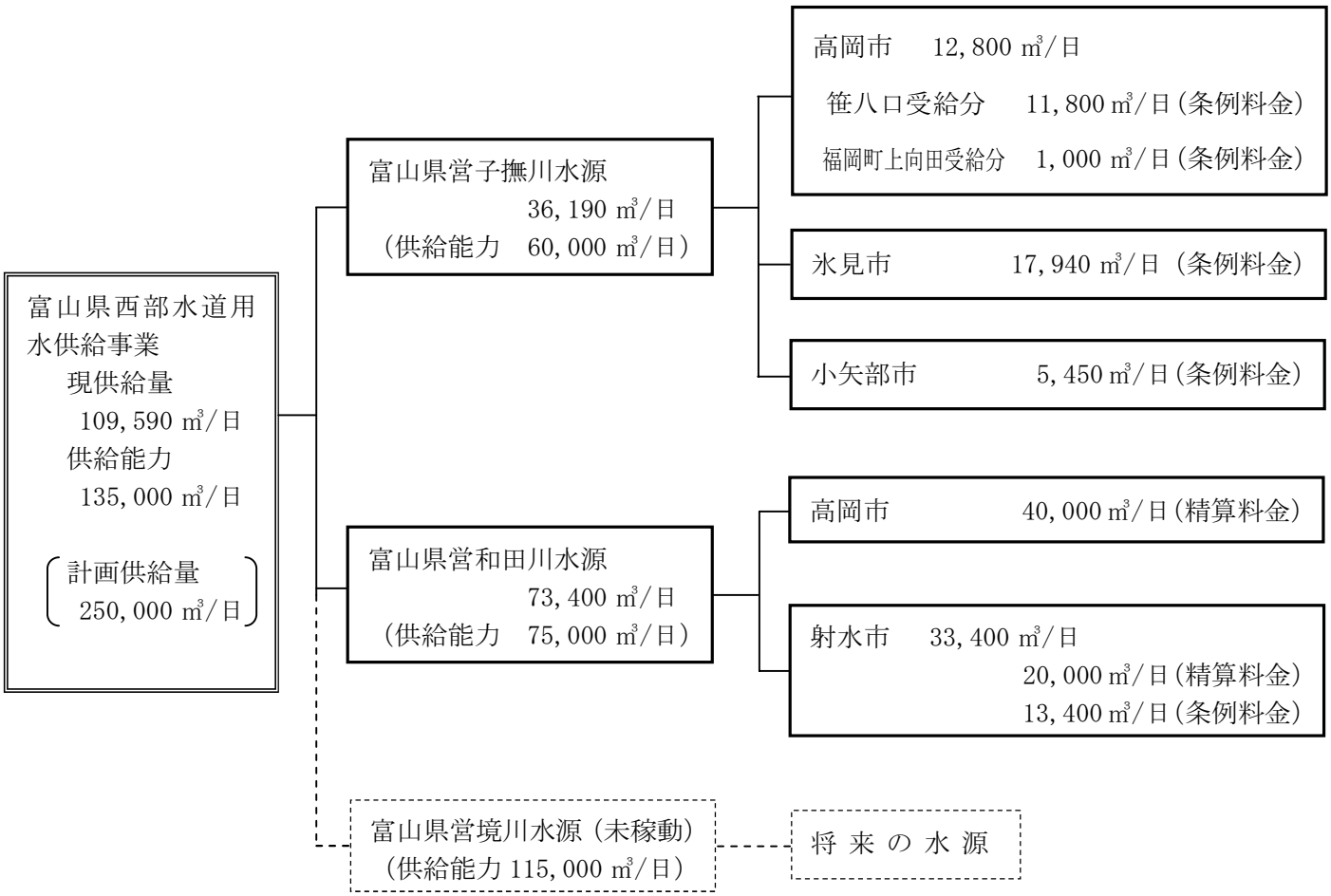
第 3 章　　水　　源

1. 水　　源

(1)　高岡市の水源（令和３年度）



(2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和３年度）



※各事業体の条例料金の対象水量は、１日最大受水量を記載。

(3) 施設別水源水量の推移

（単位：㎥/日）

年度	自己水源				県受水			合計
	清水町水源	佐野水源	千保川水源	小計	和田川水源	子撫川水源	小計	
昭和6年	9,286	—	—	9,286	—	—	—	9,286
16	11,980	—	—	11,980	—	—	—	11,980
22	16,600	—	—	16,600	—	—	—	16,600
24	19,030	—	—	19,030	—	—	—	19,030
29	17,523	—	3,000	20,523	—	—	—	20,523
31	16,671	—	13,000	29,671	—	—	—	29,671
33	13,320	9,020	10,000	32,340	—	—	—	32,340
35	12,720	18,200	5,000	35,920	—	—	—	35,920
37	11,350	34,320	3,000	48,670	—	—	—	48,670
38	10,500	42,460	—	52,960	—	—	—	52,960
41	8,940	40,320	—	49,260	—	—	—	49,260
43	7,600	38,700	—	46,300	13,300	—	13,300	59,600
45	5,700	35,700	—	41,400	26,600	—	26,600	68,000
47	3,300	35,700	—	39,000	40,000	—	40,000	79,000
49	2,300	35,200	—	37,500	40,000	—	40,000	77,500
54	800	35,000	—	35,800	40,000	5,000	45,000	80,800
56	600	34,700	—	35,300	40,000	8,800	48,800	84,100
57	500	34,500	—	35,000	40,000	8,800	48,800	83,800
58	400	34,300	—	34,700	40,000	8,800	48,800	83,500
59	—	34,100	—	34,100	40,000	8,800	48,800	82,900
60	—	34,500	—	34,500	40,000	9,400	49,400	83,900
61	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
62	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
63	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
平成元年	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
2	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
3	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
4	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
5	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
6	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
7	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
8	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
9	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
10	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
11	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
12	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
13	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
14	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
15	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
16	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
17	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
18	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
19	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
20	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
21	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
22	—	21,000	—	21,000	40,000	14,590	54,590	75,590
23	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
24	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
25	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
26	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
27	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
28	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540

（単位：㎥/日）

年　度	自　己　水　源							県　受　水				合　計
	佐野水源	福岡水源	子撫川水源	沢川水源	上蓑水源	福岡南部水源	小　計	和田川水源	子撫川水源		小　計	
									笹八口	福岡町上向田		
平成29年	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	13,540	1,100	54,640	79,377
30	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427
令和元年	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427
2	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427

(4)　富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績

年度	和田川水源（精算料金）			子撫川水源（条例料金）		
	協定受水量（㎥/日）	精算総括費用（円）	精算単価（円）	協定受水量（㎥/日）	受水費（円）	単価（円）
昭和44年	13,300	51,015,526	10.57	—	—	—
45	26,600	66,879,494	8.04	—	—	—
46	26,600	88,386,361	8.82	—	—	—
47	40,000	102,587,800	8.03	—	—	—
48	40,000	109,874,781	7.54	—	—	—
49	40,000	130,773,474	8.96	—	—	—
50	40,000	143,725,862	9.82	—	—	—
51	40,000	156,694,323	10.73	—	—	—
52	40,000	167,962,854	11.50	—	—	—
53	40,000	172,664,318	11.83	—	—	—
54	40,000	170,144,627	11.62	5,000	73,200,000	40
55	40,000	190,476,172	13.05	5,000	73,000,000	40
56	40,000	199,750,194	13.68	8,800	128,480,000	40
57	40,000	205,339,612	14.06	8,800	160,600,000	50
58	40,000	206,200,397	14.08	8,800	161,040,000	50
59	40,000	218,783,154	14.99	8,800	160,600,000	50
60	40,000	229,343,027	15.70	9,400	205,860,000	60
61	40,000	248,461,314	17.01	10,300	225,570,000	60
62	40,000	245,611,225	16.77	10,300	245,037,000	65
63	40,000	269,338,511	18.45	11,700	277,582,500	65
平成元年	40,000	260,139,149	17.82	11,700	298,935,000	70
2	40,000	289,117,418	19.80	13,300	339,815,000	70
3	40,000	309,468,223	21.14	13,300	365,085,000	75
4	40,000	316,628,676	21.69	14,200	367,441,500	75
5	40,000	325,040,916	22.26	14,200	414,640,000	80
6	40,000	338,060,745	23.15	15,100	389,152,000	80
7	40,000	350,084,026	23.91	15,100	469,761,000	85
8	40,000	365,158,601	25.01	13,600	421,940,000	85
9	40,000	366,043,802	25.07	13,600	446,760,000	90
10	40,000	361,929,727	24.79	15,200	499,320,000	90
11	40,000	400,555,000	27.44	15,200	500,688,000	90
		393,101,901	26.92			
12	40,000	415,996,901	28.49	15,200	499,320,000	90
		388,366,830	26.60			
13	40,000	396,003,928	27.12	15,200	527,060,000	95
		399,136,958	27.34			
14	40,000	405,922,958	27.80	15,200	527,060,000	95
		387,225,437	26.52			
15	40,000	403,467,437	27.63	15,200	528,504,000	95
		412,990,847	28.29			
16	40,000	415,092,847	28.43	15,200	499,320,000	90
		413,320,503	28.31			
17	40,000	421,758,503	28.89	15,200	494,527,500	90
		441,159,398	30.22			
18	40,000	453,072,398	31.03	15,200	471,580,000	85
		407,756,556	27.93			
19	40,000	404,797,556	27.65	15,200	472,872,000	85
		442,692,324	30.24			
20	40,000	425,681,324	29.16	22,100	399,401,250	75
		437,531,955	29.97	14,590		
21	40,000	415,798,000	28.48	22,100	399,401,250	75
		412,698,865	28.27	14,590		
22	40,000	418,790,670	28.68	22,100	399,401,250	75
		401,874,534	27.53	14,590		
23	40,000	404,304,534	27.62	22,100	355,093,200	70
		391,733,113	26.83	13,860		
24	40,000	392,972,113	26.92	22,100	354,123,000	70
		391,136,095	26.79	13,860		
25	40,000	381,189,095	26.11	22,100	354,123,000	70
		394,019,543	26.99	13,860		
26	40,000	353,209,543	24.19	22,100	319,320,300	65
		349,313,987	23.93	13,540		
27	40,000	395,435,987	27.01	22,100	320,190,000	65
		353,136,526	24.12	13,540		
28	40,000	363,681,526	24.91	22,100	319,320,300	65
		384,836,105	26.36	13,540		
29	40,000	375,538,105	25.72	23,100	340,412,800	65
		383,816,338	26.29	14,640		
30	40,000	351,454,338	24.07	23,100	319,988,500	65
		345,724,494	23.68	13,690		
令和元年	40,000	346,397,494	23.66	23,100	320,866,650	65
		353,790,637	24.17	13,690		
2	40,000	373,273,637	25.57	23,100	319,988,500	65
		—	—	13,690		

※　子撫川の受水量は、平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）が設定された。
　　上段が協定水量、下段が基本水量。
※　精算総括費用、受水費及び受水単価には消費税相当額を含まず。
※　平成29年度以降の子撫川水源には福岡町上向田受給分を含む。

(5)　子撫川水源の協定受給水量

笹八口受給分

（単位：㎥/日）

年　度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	R3. 4 変 更	単価（円） （超過単価）
S54年	5,000													40
55	5,000													40
56	11,000													40
57	11,000													50
58	11,000													50
59	17,000													50
60	17,000													60
61	17,000	10,300												60
62	24,000	10,300												65
63	24,000	11,700												65
H元年		11,700												70
2		13,300												70
3		13,300	13,300											75
4		15,100	14,200											75
5		15,100	14,200											80
6		17,100	15,100											80
7		17,100	15,100											85
8		19,400	16,600	13,600										85
9		19,400	16,600	13,600										90
10		22,000	18,200	15,200										90
11		22,000	18,200	15,200	15,200									90
12		24,000	20,000	17,000	15,200									90
13			20,000	17,000	15,200									95
14			21,900	18,900	17,000	15,200								95
15			21,900	18,900	17,000	15,200								95
16			24,000	21,000	18,900	18,900	15,200							90
17				21,000	18,900	18,900	15,200							90
18				22,100	21,000	21,000	21,000	15,200						85
19					21,000	21,000	21,000	15,200						85
20					22,100	22,100	22,100	22,100	22,100 14,590					75 (150)
21～22									22,100 14,590					75 (150)
23～25										22,100 13,860				70 (140)
26～29											22,100 13,540			65 (130)
30～R 2												22,100 12,590		65 (130)
3													22,100 11,800	65 (130)

※　平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。
　　受水量：上段　協定水量、下段　基本水量、受水単価：上段　基本単価、下段　超過単価。
※　平成26～令和３年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

令和２年度の月別基本水量　（単位：㎥/日）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
12,570	12,570	12,570	12,540	12,410	12,410
10月	11月	12月	1月	2月	3月
12,570	12,570	12,590	12,410	12,410	12,570

年間受水量　4,568,540㎥　（閏年　4,580,950㎥）

福岡町上向田受給分

（単位：㎥/日）

年　度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	R3. 4 変 更	単価（円） （超過単価）
S54年	500													40
55	500													40
56	600													40
57	600													50
58	600													50
59	700													50
60	700													60
61	700	500												60
62	800	500												65
63	800	500												65
H元年		500												70
2		500												70
3		550	500											75
4		550	520											75
5		550	520											80
6		600	550											80
7		600	550											85
8		600	590	800										85
9		700	590	800										90
10		700	640	850										90
11		700	640	850	850									90
12		800	690	900	850									90
13			690	900	850									95
14			740	950	900	850								95
15			740	950	900	850								95
16			800	1,000	950	950	850							90
17				1,000	950	950	850							90
18				1,000	1,000	1,000	1,000	850						85
19					1,000	1,000	1,000	850						85
20					1,000	1,000	1,000	1,000	1,000 850					75 (150)
21～22									1,000 850					75 (150)
23～25										1,000 810				70 (140)
26～29											1,000 1,100			65 (130)
30～R 2												1,000 1,100		65 (130)
3													1,000 1,000	65 (130)

※　平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（１日最大受水量）と超過単価が設定された。
　　受水量：上段－協定水量、下段－基本水量、受水単価：上段－基本単価、下段－超過単価。
※　平成26～令和３年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

令和２年度の月別基本水量　（単位：㎥/日）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
900	900	900	960	1,100	1,100
10月	11月	12月	1月	2月	3月
900	900	900	1,100	1,100	900

年間受水量　354,360㎥　（閏年　355,460㎥）

第　4　章

施　設　の　概　要

1　施設別概要

（1）　佐野取水場
（2）　中田配水場
（3）　上関浄水場
（4）　国吉配水場
（5）　伏木配水場
（6）　山川配水場
（7）　西田配水池
（8）　頭川配水池
（9）　西広谷配水池
(10)　勝木原配水池
(11)　西部調圧槽
(12)　能町ポンプ場
(13)　西田ポンプ場
(14)　頭川ポンプ場
(15)　山川第一ポンプ場
(16)　木津取水場
(17)　清水町配水場
(18)　福岡浄水場
(19)　上向田配水場
(20)　五位浄水場
(21)　栃丘中継井
(22)　栃丘配水池
(23)　花尾配水池
(24)　小野配水池
(25)　沢川浄水場
(26)　上蓑浄水場
(27)　福岡南部浄水場
(28)　本庁舎
(29)　上関庁舎

2　配水池有効容量

3　導・送・配水管布設状況

（1）　導・送・配水管管種別総延長
（2）　導水管延長
（3）　送水管延長
（4）　配水管延長

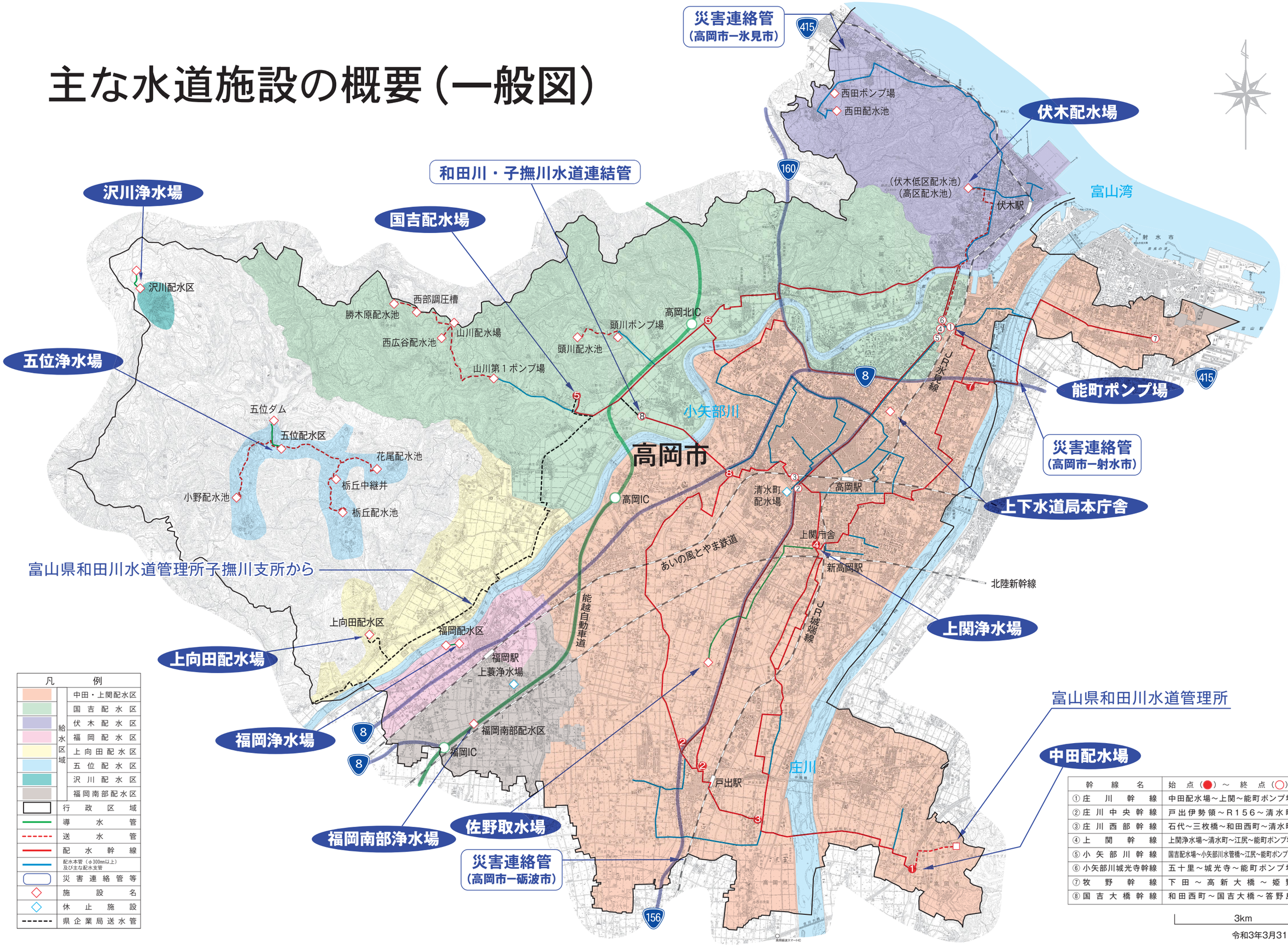
4　給水管布設件数状況

5　震災対策

（1）　管路全体の耐震化
（2）　基幹管路の耐震化
（3）　配水池の耐震化
（4）　防災関係の備蓄状況

【参考】　旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

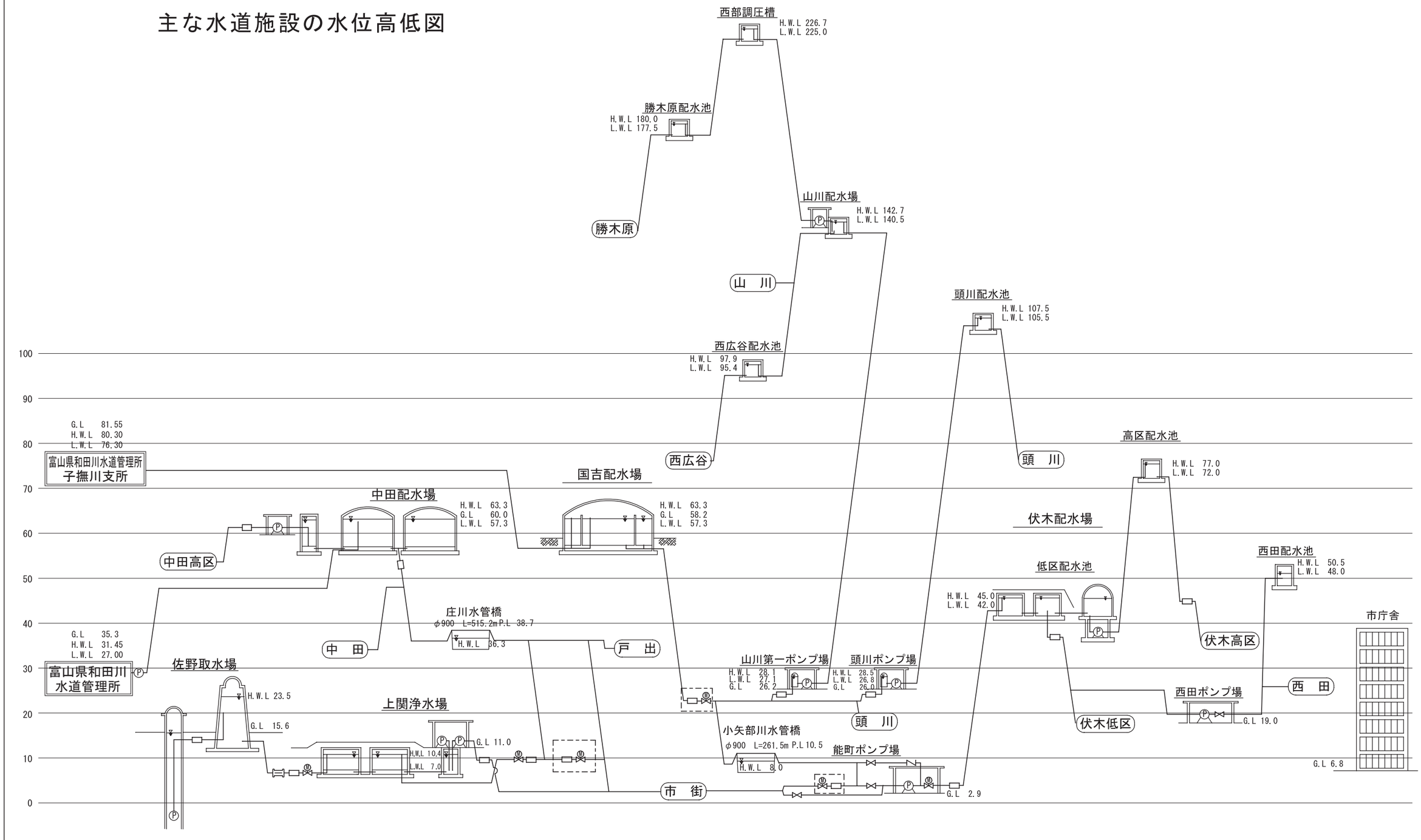
主な水道施設の概要（一般図）



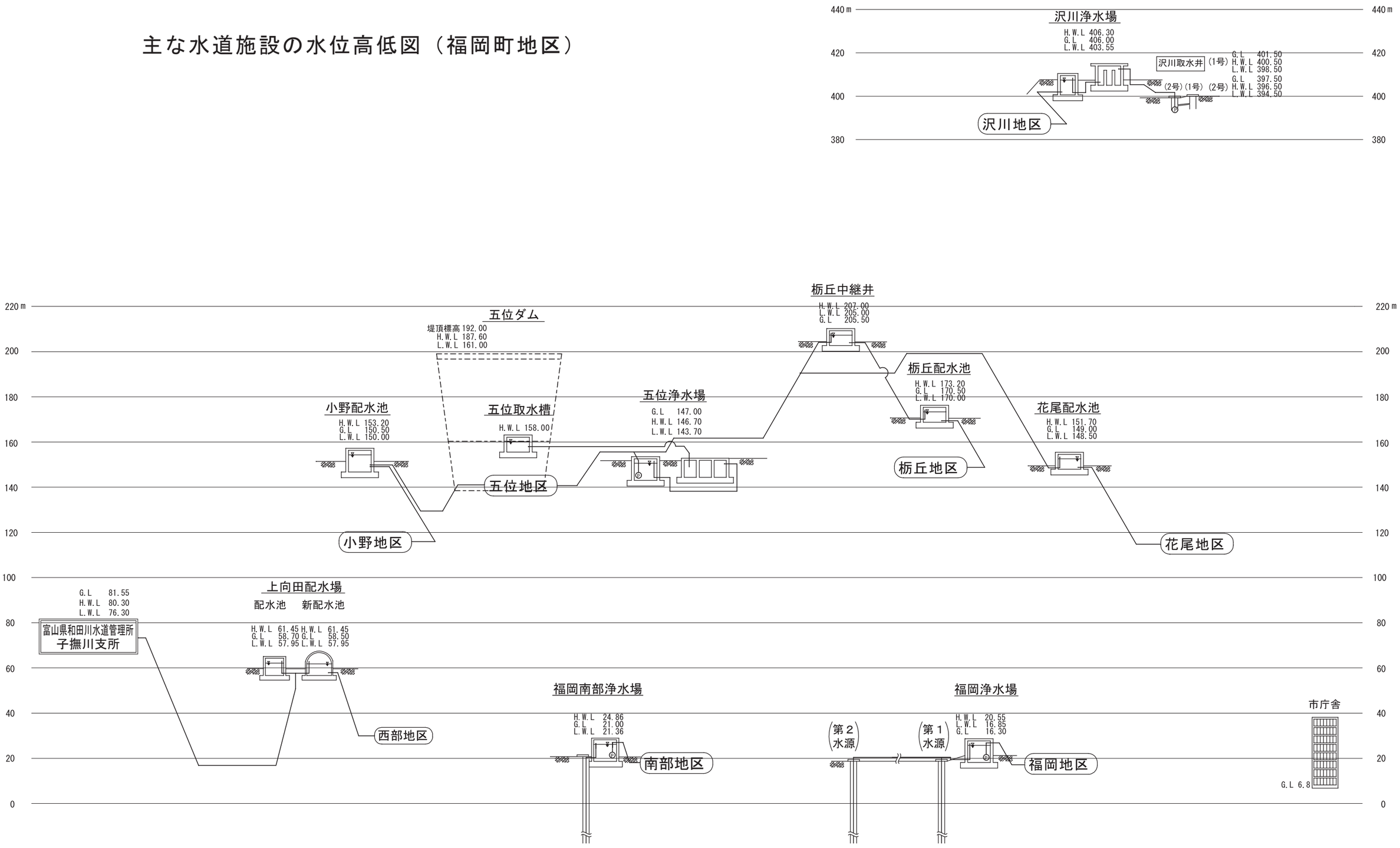
凡例		
給水区域	中田・上関配水区	
	国吉配水区	
	伏木配水区	
	福岡配水区	
	上向田配水区	
	五位配水区	
	沢川配水区	
	福岡南部配水区	
行政区域		
導水管		
送水管		
配水幹線		
配水本管（φ300mm以上）及び主な配水支管		
災害連絡管等		
施設名		
休止施設		
県企業局送水管		

幹線名	始点（●）～終点（○）
①庄川幹線	中田配水場～上関～能町ポンプ場
②庄川中央幹線	戸出伊勢領～R156～清水町
③庄川西部幹線	石代～三枚橋～和田西町～清水町
④上関幹線	上関浄水場～清水町～江尻～能町ポンプ場
⑤小矢部川幹線	国吉配水場～小矢部川水管橋～江尻～能町ポンプ場
⑥小矢部川城光寺幹線	五十里～城光寺～能町ポンプ場
⑦牧野幹線	下田～高新大橋～姫野
⑧国吉大橋幹線	和田西町～国吉大橋～答野島

主な水道施設の水位高低図



主な水道施設の水位高低図（福岡町地区）



第４章　施設の概要

1. 施設別概要

(1) 佐野取水場

所在地	西藤平蔵281･282		
敷地面積	11,670㎡		
建設年度	昭和31年～昭和38年		
送水方法	自然流下		
施設			
取水井	2号井	3号井	4号井
内径・深度	4m×19.4m	3m×19.5m	3m×19.5m
取水ポンプ能力	150Ａ×3.75㎥/分 ×20m×22KW×1台 200Ａ×5.5㎥/分 ×20m×30KW×1台	150Ａ×3.75㎥/分 ×20m×22KW×1台 200Ａ×4.5㎥/分 ×20m×30KW×1台	200Ａ×4.5㎥/分 ×20m×30KW×1台
型式	水中ポンプ		
構造	浅井戸鉄筋コンクリート		
調圧槽			
内径	7m		
有効水深	9.9 m		
有効容量	381㎥		
監視計装機器	ＰＨ計（0～14）　　監視カメラ×２台 取水井流量計（超音波流量計） 水位計（投込み圧力式）4台		

(2) 中田配水場

所在地	東保新120	
敷地面積	18,518㎡	
建設年度	昭和43年～昭和47年（第3期拡張）	
配水方法	自然流下（市内）	ポンプ加圧（中田高区）
施設		
配水池	内径　37.4m×6m	・インバータ方式配水ポンプ
有効容量	6,500㎥×2池	能力　100Ａ×0.9㎥/分 ×30m×11KW×2台
構造	プレストレストコンクリート HWL63.3m　LWL57.3m　GL60.0m	型式　うず巻きポンプ ・自家発電設備 ディーゼル発電装置 40KVA（AC200V-60HZ）
緊急遮断弁	φ900㎜油圧式配水用バタフライ弁　1基 φ300㎜油圧式配水池連絡用バタフライ弁　1基	
送水管区間	富山県和田川水道管理所から	
口径	φ600㎜	
管種	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管　鋼管　計	
距離	954m　13m　967m	
監視計装機器	配水流量計（超音波流量計）　高区配水流量計（電磁流量計φ80㎜） 水位計（投込み圧力式）×2台　高区配水圧力計（0～0.5MPａ） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）［上牧野］ 監視カメラ×２台	

(3) 上関浄水場

所在地	京田188
敷地面積	18,505㎡
建設年度	昭和34年～昭和38年（第2期拡張）
配水方法	ポンプ加圧
施設	
配水池	34m×39m×3.4m×2池
有効容量	4,500㎥×2池　HWL10.4m　LWL7.0m　GL11.0m
構造	鉄筋コンクリート
配水ポンプ能力	インバータ方式 150Ａ×6㎥/分×35m×55KW×4台
型式	うず巻きポンプ
取水調整弁	φ350mmバタフライ弁×2基
圧力調整弁	φ400mmモノバーコントロール弁
流入調整弁	φ300mmモノバーコントロール弁
消毒設備	紫外線照射装置（11,000㎥/日）×2台 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（120mL/分）×2台
自家発電設備	可搬式ディーゼル発電装置（集中監視システム専用） 25KVA（AC200V-60Hz 三相）
導水管区間	佐野取水場から
口径	φ700mm　φ600mm
管種	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管　鋼管　耐震継手管　計
距離	112m　34m　4,124m　4,270m
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ400mm）　和田川水系流量計（電磁流量計φ300mm） 配水池流入流量計（電磁流量計φ150mm）　取水流量計（電磁流量計φ300mm）×2台 残留塩素計（0～2mg/L）　水位計（投込み圧力式） 配水圧力計（0.0～1.0MPa）　圧力調整弁二次圧力計（0.0～1.0MPa） 取水濁度計（0～10度）　圧力調整弁一次圧力計（0.0～1.0MPa）

(4) 国吉配水場

所在地	笹八口字男撲1-2
敷地面積	40,840㎡
建設年度	昭和49年～昭和54年（第4期拡張）
配水方法	自然流下
施設	
配水池	内径　50.6m×6.0m（同心円二重タンク）　HWL63.3m　LWL57.3m　GL58.2m
有効容量	6,000㎥×2槽
構造	プレストレストコンクリート
配水流量調整弁	φ600mmインラインスリーブ弁
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（60mL/分）×2台
高架配管	φ900mm　赤色　配水管 φ450mm　銀色　排水管 φ800mm　青色　送水管（富山県企業局） 延長　150m
緊急遮断弁	φ700mm油圧式配水用バタフライ弁　1基
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ600mm）　水位計（投込み圧力式）×2台 受水残留塩素計（0～2mg/L）　配水残留塩素計（0～2mg/L） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）［能町］ 監視カメラ×２台

(5) 伏木配水場

所在地	伏木一宮17		
敷地面積	12,205㎡		
建設年度	昭和26年～昭和36年	昭和54年～昭和55年	平成21年
配水方法	自然流下		
施設			
配水池	21.3m×24.9m×3m×2池	内径25.5m×3m×1池	10.0m×10.0m×5m×2槽
有効容量	1,500㎥×2池 （低区）HWL45.0m LWL42.0m	1,500㎥×１池 （低区階層式）HWL45.0m LWL42.0m	500㎥×2槽 （高区）HWL77.0m LWL72.0m
送水ポンプ能力		150Ａ×2.0㎥/分×41m ×30KW×2台	
型式		うず巻きポンプ	
構造	鉄筋コンクリート	ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	地上式ステンレス鋼板
自家発電設備		ディーゼル発電装置 125KVA（AC220V-60HZ）	
緊急遮断弁	φ450mm重力式配水用 バタフライ弁 2基 φ250mm重力式配水池連絡用 バタフライ弁 2基		

送水管区間	能町ポンプ場から				
口径	φ300mm	φ400mm			
管種	耐震継手管	耐震継手管	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管	鋼管	計
距離	8m	986m	2,392m	330m	3,716m
監視計装機器	低区配水流量計（超音波流量計）　高区配水流量計（超音波流量計） 水位計（投込み圧力式）×3台　水位計（圧力式） 配水残留塩素計（0～2mg/L）　水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）［太田］				

(6) 山川配水場

所在地	山川字大窪569-2
敷地面積	223㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
送水方法	ポンプ加圧
施設	
配水池	6m×3.2m×2.2m×2槽
有効容量	42㎥×2槽 HWL142.7m LWL140.5m
構造	鉄筋コンクリート
送水ポンプ能力	φ40mm×111L/分×128m ×7.5KW×2台
型式	うず巻きポンプ
送水管区間	山川第一ポンプ場から
口径	φ75mm
管種	ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管 ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 計
距離	628m　1,147m　1,775m
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(7) 西田配水池

所在地	太田184
敷地面積	借地
建設年度	昭和34年
配水方法	自然流下
施設	
配水池	4.0m×4.0m×2.5m×1池
有効容量	40㎥×１池 HWL50.5m LWL48.0m
構造	鉄筋コンクリート
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(8)　頭川配水池

所在地	頭川字上野3494-2
敷地面積	236㎡
建設年度	昭和54年
配水方法	自然流下
施設	
配水池	6m×4m×2m×1池
有効容量	48㎥×１池 HWL107.5m LWL105.5m
構造	鉄筋コンクリート
送水管区間	頭川ポンプ場から
口径	φ50mm
管種	ﾋﾞﾆﾙ管　鋼管　計
距離	790m　49m　839m
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(9)　西広谷配水池

所在地	山川字大窪771-1
敷地面積	290㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設	
配水池	6m×3.2m×2.5m×2槽
有効容量	48㎥×2槽 HWL97.9m LWL95.4m
構造	鉄筋コンクリート
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(10)　勝木原配水池

所在地	勝木原字棚原146
敷地面積	238㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設	
配水池	6m×3.2m×2.5m×2槽
有効容量	48㎥×2槽 HWL180.0m LWL177.5m
構造	鉄筋コンクリート
送水管区間	西部調圧槽から
口径	φ50mm
管種	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管　ﾋﾞﾆﾙ管　計
距離	57m　340m　397m
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(11)　西部調圧槽

所在地	山川字奥割91-2
敷地面積	68㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設	
調圧槽	3m×2m×1.7m×1槽
有効容量	10.2㎥×１槽 HWL226.7m LWL225.0m
構造	鉄筋コンクリート
送水管区間	山川配水場から
口径	φ50mm
管種	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管　鋼管　計
距離	661m　410m　1,071m
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(12)　能町ポンプ場（伏木低区送水ポンプ）

所在地	荻布字前向162-5
敷地面積	849㎡
建設年度	昭和19年～昭和24年 昭和45年（建替）
送水方法	ポンプ加圧
施設	
送水ポンプ能力	φ150mm×4.0㎥/分×47m ×55KW×3台
型式	うず巻きポンプ
送水流量調整弁	φ200mm　ﾓﾉﾊﾞｰｺﾝﾄﾛｰﾙ弁
水系連絡調整弁	φ300mm　ﾓﾉﾊﾞｰｺﾝﾄﾛｰﾙ弁
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム 注入装置（30mL/分）×2台
監視計装機器	送水流量計(超音波流量計) 水系流量計(電磁流量計φ200mm) 送水残留塩素計(0～2mg/L) 送水圧力計(0.0～1.0MPa) 水系調整弁二次圧力計(0.0～0.6MPa) 能町一次圧力計(0.0～1.0MPa)

(13)　西田ポンプ場

所在地	太田243
敷地面積	借地
建設年度	昭和34年 平成元年（建替）
送水及び配水方法	ポンプ加圧（送配水）
施設	
送配水ポンプ能力	φ80mm×0.5㎥/分×43m ×7.5KW×2台
型式	うず巻きポンプ
送水流量調整弁	φ75mm　コンフロー弁

(14)　頭川ポンプ場

所在地	頭川字上野1992
敷地面積	155㎡
建設年度	昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設	
送水ポンプ能力	φ40㎜×80L/分×97m ×5.5KW×2台
型式	うず巻きポンプ

(15)　山川第一ポンプ場

所在地	山川字道所田151
敷地面積	388㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設	
送水ポンプ能力	φ40㎜×200L/分×146m ×11KW×2台
型式	うず巻きポンプ
直結送水エンジン	ディーゼルエンジン 26PS 3600rpm
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム 注入装置（30mL/分）×1台

(16)　木津取水場

所在地	木津881	木津555	木津688
敷地面積	555㎡	343㎡	379㎡
建設年度	昭和3年～昭和6年		昭和16年
導水方法	自然流下		
施設			
取水井	1号井	2号井	4号井
内径	φ300㎜	φ300㎜	φ300㎜
深度	190m	190m	90m

※　平成2年度以降休止施設。

(17)　清水町配水場

所在地	清水町1丁目7-30		
敷地面積	6,321㎡		
建設年度	昭和3年・昭和24年		
配水方法	ポンプ加圧		
施設			
配水池	21m×30m×4m×2池		
有効容量	2,500㎥×2池		
構造	鉄筋コンクリート		
導水管区間			
	1号井から配水池	2号井から配水池	4号井から2号井
内径	φ300㎜	φ250㎜	φ250㎜
管種	鋳鉄管	鋳鉄管	鋳鉄管
距離	1,024m	428m	330m

※　平成2年度以降休止施設。

(18) 福岡浄水場

所在地	福岡町荒屋敷303・304	福岡町荒屋敷308-2（福岡第2水源）
敷地面積	546㎡	100㎡
建設年度	昭和50年～昭和51年	平成11年～平成12年
水源	地下水（深井戸）	地下水（深井戸）
取水井	福岡第1水源・1号取水ポンプ	福岡第2水源・2号取水ポンプ
内径・深度	φ300mm×80.0m	φ300mm×149.5m
取水ポンプ能力	100Ａ×1.02㎥／分	100Ａ×1.20㎥／分
	×25m×11KW×1台	×60m×18.5KW×1台
型式	水中うず巻きポンプ	水中うず巻きポンプ
導水管		導水管延長267m（ﾀﾞｸﾀｲﾙ鋳鉄管φ150mm）
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×2台	
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式	
	65Ａ×0.67㎥／分×40m×7.5KW×4台	
型式	水中うず巻きポンプ	
自家発電設備	ディーゼル発電装置	
	85KVA（AC200V－60Hz）	
配水池構造	鉄筋コンクリート	
	13.25m×5.00m×3.70m×2槽	
	HWL20.55m　LWL16.85m　GL16.30m	
有効容量	245㎥×2槽	
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ150mm）　配水残留塩素計（0～1mg/L）	
	配水圧力計（0.0～1.0MPa）	
	水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）［福岡町大野］	

(19) 上向田配水場

所在地	福岡町上向田吉国200-2外	
敷地面積	4,943㎡	
建設年度	昭和53年	平成12年～平成13年
水源	浄水受水：富山県和田川水道管理所	浄水受水：富山県和田川水道管理所
	子撫川支所	子撫川支所
	上向田配水池	上向田新配水池
管理室	3.25m×3.25m	
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×1台	
配水方法	自然流下	
配水池構造	地下埋設鉄筋コンクリート	プレストレストコンクリート
	3.50m×9.00m×3.50m×2槽	内径13.50m×3.50m×1池
	HWL61.45m　LWL57.95m	HWL61.45m　LWL57.95m
	GL58.70m	GL58.50m
有効容量	110㎥×2槽	500㎥×1池
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ150mm）	
	水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素・水圧）［福岡町赤丸］	

(20) 五位浄水場

所在地	福岡町五位堀切181（五位取水井）	福岡町五位島崎1405外
敷地面積	18㎡	788㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年	昭和54年～昭和55年
水源 水利権 導水方法 導水管	ダム水 （五位ダム） 五位取水槽 ＊別記 自然流下 HWL　158.00m 導水管延長550m （硬質塩化ビニル管φ100mm）	
浄水施設 流入弁 凝集装置 消毒設備 混和池 容量 ﾌﾗｯｼｭﾐｷｻ ﾌﾛｯｸ形成池 容量 ﾌﾛｷｭﾚｰﾀ 沈殿池 容量 消毒設備 ろ過機 処理能力		 φ100mm電動開閉機付マディハイバルブ ＰＡＣ注入装置（22.8mL/分）×2台 前次亜塩素酸ナトリウム注入 装置（22.8mL/分）×2台 1.00m×1.00m×2.40m×1池 2.4㎥ 0.75ＫＷ×１機 1.60m×1.60m×2.40m×1池 HWL150.60m　GL150.70m 6.1㎥ 0.4ＫＷ×1機 2.30m×12.70m×2.00m×1池 58.4㎥ 中後次亜塩素酸ナトリウム注入装置 （22.8mL/分）×2台 内径1680mm×3006mm×2機 462㎥／日
配水施設 配水方法 ポンプ能力 型式 自家発電設備		 ポンプ加圧 （五位・小野方面には、減圧弁設置） 40Ａ×0.20㎥／分×83ｍ×7.5ＫＷ×3台 水中うず巻きポンプ ディーゼル発電装置 40ＫＶＡ（ＡＣ200Ｖ－60Ｈｚ）
配水池構造 有効容量		地下埋設鉄筋コンクリート 10.00m×3.70m×3.00m×1池 HWL146.70m　LWL143.70m GL147.00m 111㎥×1池
監視計装機器	原水濁度計（0～100度） 沈澱水残留塩素計（0～2mg/L） 配水流量計（電磁流量計φ75mm） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）［福岡町小野］	高感度配水濁度計（0～100度） 配水残留塩素計（0～2mg/L）

＊別記：子撫川に於いて取得している福岡用水の水利権が五位ダムによる用水供給が開始されるに至る時点で、流水占用の権利を放棄。農林水産大臣が取得している五位ダム取水口の水利権に含まれていることを確認。 最大取水量は230㎥/日

(21) 栃丘中継井

所在地	福岡町花尾南谷49
敷地面積	6㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年
送水方法	自然流下
中継井構造	鉄筋コンクリート （1.50m×1.50m×2.00m） HWL207.00m　LWL205.00m　GL205.50m
送配水管口径	送水φ100mm　配水φ100mm

(22) 栃丘配水池

所在地	福岡町栃丘上田2841
敷地面積	281㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.75m×3.45m×3.20m×1池 HWL173.20m　LWL170.00m　GL170.50m
有効容量	52.4㎥×1池
送配水管口径	送水φ100mm　配水φ150mm
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ100mm）

(23) 花尾配水池

所在地	福岡町花尾西谷内73
敷地面積	173㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.20m×4.20m×3.20m×1池 HWL151.70m　LWL148.50m　GL149.00m
有効容量	56.4㎥×1池
送配水管口径	送水φ75mm　配水φ100mm
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ75mm）

(24) 小野配水池

所在地	福岡町小野後尾1-2
敷地面積	206㎡
建設年度	昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.70m×4.70m×3.20m×1池 HWL153.20m　LWL150.00m　GL150.50m
有効容量	70.6㎥×1池
送配水管口径	送水φ75mm　配水φ100mm
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ75mm）

(25) 沢川浄水場

所在地	福岡町沢川上山98-2・98-3 （沢川取水井）	福岡町沢川幕金平等5-10
敷地面積	256㎡	385㎡
建設年度	昭和57年～昭和58年	昭和57年～昭和58年・平成19年
水源 取水井 内径・深度 取水ポンプ能力 型式 導水管	地下水（伏流水） 沢川取水井 沢川水源（ライナープレート・浅井戸） 1号・2号取水ポンプ φ2,000mm×5.5m×2井（1号井・2号井） HWL400.50m　LWL398.50m　GL401.50m（1号井） HWL396.50m　LWL394.50m　GL397.50m（2号井） 40A×0.27㎥／分×1.5KW×2台 水中うず巻きポンプ 導水管延長210m（硬質塩化ビニル管φ50）	
浄水施設 着水井 容量 消毒設備 ろ過機 処理能力		 0.80m×3.50m×1.30m×1池 3.6㎥ 次亜塩素酸ナトリウム注入装置 （22.8mL/分）×2台 上向性ろ過方式　緩速ろ過池×2基 31.2㎥／日
配水方法		自然流下
配水池構造 有効容量		半地下埋設鉄筋コンクリート 3.44m×3.44m×2.75m×2槽 HWL406.30m　LWL403.55m　GL406.00m 32.5㎥×2槽
監視計装機器		配水流量計（電磁流量計φ100mm） 配水濁度計（0～200度）
	水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素・水圧）［福岡町沢川］	

(26) 上蓑浄水場

所在地	福岡町上蓑16-39	
敷地面積	124㎡	
建設年度	平成2年～平成3年	平成13年～平成14年
水源 取水井 内径・深度 取水ポンプ能力 型式	地下水（深井戸） 上蓑水源・取水ポンプ φ250mm×80.0m 80A×0.66㎥／分×35m×5.5KW×1台 水中うず巻きポンプ	
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×2台	
配水方法 ポンプ能力 型式	ポンプ加圧 インバータ方式 65A×0.66㎥／分×45m×11KW×2台 水中うず巻きポンプ	
配水池構造 有効容量	鉄筋コンクリート 3.00m×5.00m×2.30m×2槽 HWL18.35m　LWL16.05m　GL18.20m 34.5㎥×2槽	鉄筋コンクリート 2.20m×1.10m×2.30m×2槽 HWL18.35m　LWL16.05m　GL18.20m 5.5㎥×2槽
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ150mm） 配水残留塩素計（0～1mg/L）	配水圧力計（0.0～1.0MPa）

※ 令和元年度以降休止施設。

(27) 福岡南部浄水場

所在地	福岡町大滝1386
敷地面積	2,058㎡
建設年度	平成20年
水源	地下水（深井戸）
取水井	福岡南部水源・取水ポンプ
内径・深度	φ250㎜×200.0m
取水ポンプ能力	100Ａ×1.208㎥／分×16m×7.5ＫＷ×1台
型式	水中うず巻きポンプ
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×2台
配水方法	ポンプ加圧
ポンプ能力	インバータ方式 100Ａ×0.807㎥／分×50m×15ＫＷ×2台
型式	うず巻きポンプ
自家発電設備	ディーゼル発電装置 100ＫＶＡ（ＡＣ200Ｖ－60Ｈｚ）
配水池構造	地上式ステンレス鋼板 5.00m×6.00m×3.50m×2槽 HWL24.86m　LWL21.36m　GL21.00m
有効容量	105㎥×2槽
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ150㎜）　配水残留塩素計（0～2mg/L） 取水流量計（電磁流量計φ100㎜）　配水圧力計（0.0～1.0MPa） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）［福岡町木舟］

(28) 本庁舎

所在地	広小路7-50
延面積	1,343㎡
建設	昭和55年3月完成
構造	鉄筋コンクリート地上3階

(29) 上関庁舎

所在地	京田188
延面積	1,083㎡
建設	昭和51年11月完成
構造	鉄筋コンクリート地上3階

2. 配水池有効容量

配水池名		有効容量	備考
中田配水池	6,500㎥ × 2池	13,000 ㎥	耐震性能有（耐震補強）
上関配水池	4,500㎥ × 2池	9,000 ㎥	
国吉配水池	6,000㎥ × 2槽	12,000 ㎥	耐震性能有（耐震補強）
伏木配水池（高区）	500㎥ × 2槽	1,000 ㎥	耐震性能有（更新）
伏木配水池（低区）	1,500㎥ × 3池	4,500 ㎥	
山川配水池	42㎥ × 2槽	84 ㎥	
西田配水池	40㎥ × 1池	40 ㎥	
頭川配水池	48㎥ × 1池	48 ㎥	
西広谷配水池	48㎥ × 2槽	96 ㎥	
勝木原配水池	48㎥ × 2槽	96 ㎥	
福岡配水池	245㎥ × 2槽	490 ㎥	
上向田配水池	110㎥ × 2槽	220 ㎥	
上向田新配水池	500㎥ × 1池	500 ㎥	耐震性能有
五位配水池	111㎥ × 1池	111 ㎥	
栃丘配水池	52.4㎥ × 1池	52.4 ㎥	
花尾配水池	56.4㎥ × 1池	56.4 ㎥	
小野配水池	70.6㎥ × 1池	70.6 ㎥	
沢川配水池	32.5㎥ × 2槽	65 ㎥	
福岡南部配水池	105㎥ × 2槽	210 ㎥	耐震性能有
合計		41,639.4 ㎥	

※下記の配水池は令和元年度より休止。

上蓑配水池	34.5㎥ × 2槽	69 ㎥	
上蓑新配水池	5.5㎥ × 2槽	11 ㎥	
合計		80 ㎥	

3. 導・送・配水管布設状況

(1) 導・送・配水管管種別総延長

（単位：m）

種別 / 管種	導水管	送水管	配水管	計	構成比(%)
耐震継手管	4,170	2,878	255,848	262,896	20.8
ダクタイル鋳鉄管	380	2,947	540,367	543,694	43.1
老朽鋳鉄管	—	—	1,082	1,082	0.1
鋼管	140	502	31,612	32,254	2.6
硬質塩化ビニル管	869	6,530	372,047	379,446	30.1
ポリエチレン管	—	1,842	39,718	41,560	3.3
計	5,559	14,699	1,240,674	1,260,932	100.0

(2) 導水管延長

（単位：m）

口径 / 管種	φ50mm	φ100mm	φ150mm	φ600mm	φ700mm	計	構成比(%)
耐震継手管	—	46	—	4,124	—	4,170	75.1
ダクタイル鋳鉄管	—	—	268	—	112	380	6.8
鋼管	—	74	32	34	—	140	2.5
硬質塩化ビニル管	253	616	—	—	—	869	15.6
計	253	736	300	4,158	112	5,559	100.0

(3) 送水管延長

（単位：m）

口径 / 管種	φ50mm	φ75mm	φ100mm	φ150mm	φ300mm	φ400mm	φ600mm	計	構成比(%)
耐震継手管	—	1,088	—	15	8	1,767	—	2,878	19.7
ダクタイル鋳鉄管	—	—	3	—	—	1,990	954	2,947	20.0
鋼管	450	—	39	—	—	—	13	502	3.4
硬質塩化ビニル管	1,158	2,235	3,128	9	—	—	—	6,530	44.4
ポリエチレン管	695	1,147	—	—	—	—	—	1,842	12.5
計	2,303	4,470	3,170	24	8	3,757	967	14,699	100.0

(4) 配水管延長

口径 / 管種	φ50mm	φ75mm	φ100mm	φ150mm	φ200mm	φ250mm	φ300mm	φ350mm
耐震継手管	—	27,970	104,666	67,662	21,440	5,727	10,244	476
ダクタイル鋳鉄管	—	8,165	179,085	215,457	57,072	24,676	16,549	5,721
老朽鋳鉄管	—	—	134	74	459	—	304	—
鋼管	22,284	465	1,207	1,445	1,181	164	2,716	61
硬質塩化ビニル管	315,932	26,359	19,025	8,511	2,220	—	—	—
ポリエチレン管	39,653	37	28	—	—	—	—	—
計	377,869	62,996	304,145	293,149	82,372	30,567	29,813	6,258

※ φ900mm配水管延長に庄川・小矢部川の水管橋の延長含む。

4. 給水管布設件数状況

（単位：件）

管種	件数	構成比（%）
鉛管	2,976	4.3
銅管	1,930	2.8
ステンレス管	42,084	61.3
硬質塩化ビニル管	20,566	30.0
鋼管	328	0.5
その他	724	1.1
計	68,608	100.0

（単位：m）

φ400mm	φ450mm	φ500mm	φ600mm	φ700mm	φ800mm	φ900mm	計	構成比（%）
4,562	4,945	3,346	4,780	30	—	—	255,848	20.6
14,800	1,972	172	2,598	6,565	1,158	6,377	540,367	43.6
—	—	48	63	—	—	—	1,082	0.1
128	18	24	—	138	—	1,781	31,612	2.5
—	—	—	—	—	—	—	372,047	30.0
—	—	—	—	—	—	—	39,718	3.2
19,490	6,935	3,590	7,441	6,733	1,158	8,158	1,240,674	100.0

〈参　　考〉

水管橋	庄　　川	φ900mm	L＝515.0m	鋼　管	建設年度	昭和43年度
	小矢部川	φ900mm	L＝261.5m	鋼　管	建設年度	昭和52年度

5. 震災対策

(1) 管路全体の耐震化

	令和元年度	令和２年度
管路総延長（再掲）	1,257,041 m	1,260,932 m
耐震化延長	302,458 m	312,191 m
耐震化率	24.1 %	24.8 %

(2) 基幹管路の耐震化

	令和元年度	令和２年度
基幹管路延長	109,297 m	109,834 m
耐震化延長	39,006 m	42,218 m
耐震化率	35.7 %	38.4 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ300㎜以上の配水管）を総称したもの。

(3) 配水池の耐震化

	令和元年度	令和２年度
配水池総有効容量	41,639.4 ㎥	41,639.4 ㎥
耐震化有効容量	26,710 ㎥	26,710 ㎥
耐震化率	64.1 %	64.1 %

※ 中田配水池、伏木高区配水池、国吉配水池、上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震化済。

(4) 防災関係の備蓄状況

（令和3年3月31日現在）

種別	品目	規格・仕様	保有数量	備考
車両	給水車	2㎥	1台	
	給水タンク積載用トラック		3台	ダンプ2台、平ボディ1台
給水容器	給水タンク	2㎥	5基	ステンレス製4、アルミ製1
	〃	1.5㎥	1基	アルミ製1
	〃	1㎥	5基	アルミ製1、樹脂製4
	仮設水槽	1㎥	2基	ビニル製2
	飲料水袋	6L	13,400袋	
直管	K形鋳鉄管	φ600～φ900	3本	
継手類	K形継輪	φ250～φ900	13個	
	K形離脱防止金具	φ250～φ900	25組	
補修用金具	補修用クランプ	φ250～φ900	14個	
	フクロジョイント	φ300～φ400	3個	

【参考】　旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

(1)　管種別総延長

（令和3年3月31日現在）

（単位：m）

種別 / 管種	導水管	送水管	配水管	計	構成比(%)
耐震継手管	46	493	30,086	30,625	21.8
ダクタイル鋳鉄管	268	3	27,279	27,550	19.6
鋼管	106	49	2,916	3,071	2.2
硬質塩化ビニル管	869	5,372	69,168	75,409	53.8
ポリエチレン管	—	—	3,630	3,630	2.6
計	1,289	5,917	133,079	140,285	100.0

(2)　管路口径別総延長

（令和3年3月31日現在）

（単位：m）

口径 / 管種	φ50mm	φ75mm	φ100mm	φ150mm	φ200mm	φ350mm	計	構成比(%)
耐震継手管	—	9,473	11,704	8,329	1,119	—	30,625	21.8
ダクタイル鋳鉄管	—	2,999	3,029	16,341	5,181	—	27,550	19.6
鋼管	2,146	203	492	140	68	22	3,071	2.2
硬質塩化ビニル管	28,824	27,022	18,107	1,456	—	—	75,409	53.8
ポリエチレン管	3,593	37	—	—	—	—	3,630	2.6
計	34,563	39,734	33,332	26,266	6,368	22	140,285	100.0

(3)　震災対策

管路全体の耐震化　（令和3年3月31日現在）

管路総延長	140,285 m
耐震化延長	34,485 m
耐震化率	24.6 %

基幹管路の耐震化　（令和3年3月31日現在）

基幹管路延長	7,228 m
耐震化延長	593 m
耐震化率	8.2 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ300mm以上の配水管）を総称したもの。

配水池の耐震化　（令和3年3月31日現在）

配水池総有効容量	1775.4 ㎥
耐震化有効容量	710.0 ㎥
耐震化率	40.0 %

※ 上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震済。

第　5　章

業　務　統　計

1　業　　務
（1）　業務
（2）　人口及び給水栓数
（3）　配水分析
（4）　一日最大・平均配水量
（5）　配水分析フロー図
（6）　一日配水量の配水体系
（7）　月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）
（8）　用途別使用水量・用途別調定件数の推移
2　量水器取付状況
3　給水工事施工状況
4　配水管等の修理状況
（1）　年度別修理状況
（2）　管区分及び箇所別修理状況
5　漏水調査状況
（1）　計画漏水調査の推移
（2）　年度別漏水調査表
（3）　計画漏水調査実施表
6　水質検査状況
（1）　基準項目の検査回数と設定理由
（2）　基準項目の検査結果
（3）　臭気物質検査の結果
（4）　毎日検査の結果
（5）　ｸﾘﾌﾟﾄｽﾎﾟﾘｼﾞｳﾑ指標菌検査の結果
（6）　ｸﾘﾌﾟﾄｽﾎﾟﾘｼﾞｳﾑ、ｼﾞｱﾙｼﾞｱ検査の結果
（7）　水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果
（8）　要検討項目の目標値及び検査結果（佐野水源）

第５章　業　務　統　計

1. 業　　務

(1)　業　　務

項目 ＼ 年度			令和２年度		令和元年度		増　減（△）
		行政区域内人口（人）		168,390		169,530	△ 1,140
		総世帯数（戸）		69,565		68,925	640
A		給水区域内人口（人）		168,384		169,515	△ 1,131
B		給水人口（人）		152,606		153,583	△ 977
		給水栓数（栓）		67,247		66,888	359
B／A		普及率（%）		90.6		90.6	0.0
C		総配水量（㎥）		16,552,577		16,135,837	416,740
		一日最大配水量（㎥）	1/19	55,454	2/7	50,546	4,908
		一日最小配水量（㎥）	7/25	40,855	1/1	39,309	1,546
		一日平均配水量（㎥）		45,350		44,087	1,263
D		総有収水量（㎥）（使用水量）		14,838,759		14,538,882	299,877
用途別水量		家庭用（㎥）		11,388,095		10,924,009	464,086
	業務用	官公署用（㎥）		524,226		628,751	△ 104,525
	業務用	営業用（㎥）		2,163,906		2,264,510	△ 100,604
	業務用	工場用（㎥）		730,000		688,945	41,055
	業務用	業務用計（㎥）		3,418,132		3,582,206	△ 164,074
		浴場営業用（㎥）		5,394		7,306	△ 1,912
		臨時使用（㎥）		3		0	3
		船舶給水栓（㎥）		9,019		11,172	△ 2,153
		分水（㎥）		18,116		14,189	3,927
D／C		有収率（%）		89.6		90.1	△ 0.5
		配水能力（㎥/日）		78,427		78,427	0
		消火栓（基）		4,902		4,901	1

※給水区域内人口とは厚生労働大臣の認可をうけ給水を行っている区域内の人口。
（市外へ給水している人口を含み、市外から給水を行っている人口を除く）

(2) 人口及び給水栓数

＊各年度3月末現在

年　　度	給水区域内人口（人）	総世帯数（戸）	給水栓数（栓）	給水人口（人）	普 及 率（%）
平成28年度	160,503	63,347	62,291	147,832	92.1
平成29年度	172,519	68,342	65,825	156,232	90.6
平成30年度	171,149	68,575	66,458	155,013	90.6
令和元年度	169,515	68,925	66,888	153,583	90.6
令和２年度	168,384	69,565	67,247	152,606	90.6

※ 平成29年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

(3) 配 水 分 析

年度	総配水量	有効水量		無収水量		計		無効水量	
		有収水量						漏水・その他	
	（㎥）	（㎥）	（%）	（㎥）	（%）	（㎥）	（%）	（㎥）	（%）
28	15,677,550	14,202,930	90.6	550,186	3.5	14,753,116	94.1	924,434	5.9
29	16,737,293	14,905,180	89.1	774,684	4.6	15,679,864	93.7	1,057,429	6.3
30	16,330,530	14,732,162	90.2	684,760	4.2	15,416,922	94.4	913,608	5.6
元	16,135,837	14,538,882	90.1	645,053	4.0	15,183,935	94.1	951,902	5.9
2	16,552,577	14,838,759	89.6	718,101	4.3	15,556,860	94.0	995,717	6.0

※ 平成29年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

(4) 一日最大・平均配水量

項目＼年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
一日最大配水量（㎥）	49,790	61,231	50,031	50,546	55,454
一日平均配水量（㎥）	42,952	45,856	44,741	44,087	45,350
一人年間配水量（㎥）	106	107	105	105	108
一人一日最大配水量（L）	337	392	323	329	363
一人一日平均配水量（L）	291	294	289	287	297
一人年間有収水量（㎥）	96	95	95	95	97
一人一日平均有収水量（L）	263	261	260	259	266

※ 平成29年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

【参考】

給水人口15～30万都市：一人一日最大配水量　481 L（総務省編「令和元年度地方公営企業年鑑」）

〃　：一人一日平均配水量　429 L（　〃　）

〃　：一人一日平均有収水量　395 L（　〃　）

【参考】　旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

人口及び給水栓数

＊各年度３月末現在

年　　度	行政区域内人口（人）	総世帯数（戸）	給水栓数（栓）	給水人口（人）	普 及 率（%）
平成 25 年度	13,143	4,357	3,278	9,293	70.7
平成 26 年度	13,019	4,362	3,267	9,249	71.0
平成 27 年度	12,913	4,420	3,242	9,177	71.1
平成 28 年度	12,901	4,510	3,240	9,171	71.1

注）行政区域内人口及び給水人口には、外国人登録者数と区域外給水人口を含む。

配　水　分　析

年度	総配水量	有効水量		無効水量					
		有収水量		無収水量		計		漏水・その他	
	(㎥)	(㎥)	(%)	(㎥)	(%)	(㎥)	(%)	(㎥)	(%)
25	793,859	619,385	78.0	71,620	9.0	691,005	87.0	102,854	13.0
26	783,953	612,267	78.1	74,951	9.6	687,218	87.7	96,735	12.3
27	785,400	612,613	78.0	77,475	9.9	690,088	87.9	95,312	12.1
28	784,945	613,042	78.1	73,064	9.3	686,106	87.4	98,839	12.6

一日最大・平均配水量

項目＼年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
一日最大配水量(㎥)	2,372	2,549	2,711	2,652
一日平均配水量(㎥)	2,175	2,148	2,146	2,151
一人年間配水量(㎥)	85	85	86	86
一人一日最大配水量(L)	255	276	295	289
一人一日平均配水量(L)	234	232	234	235
一人年間有収水量(㎥)	67	66	67	67
一人一日平均有収水量(L)	183	181	182	183

(5)　配水分析フロー図

総 配 水 量

H28	15,677,550㎥	100%
H29	16,737,293㎥	100%
H30	16,330,530㎥	100%
R元	16,135,837㎥	100%
R2	16,552,577㎥	100%

有効水量

H28	14,753,116㎥	94.1%
H29	15,679,864㎥	93.7%
H30	15,416,922㎥	94.4%
R元	15,183,935㎥	94.1%
R2	15,556,860㎥	94.0%

無効水量

H28	924,434㎥	5.9%
H29	1,057,429㎥	6.3%
H30	913,608㎥	5.6%
R元	951,902㎥	5.9%
R2	995,717㎥	6.0%

有収水量

H28	14,202,930㎥	90.6%
H29	14,905,180㎥	89.1%
H30	14,732,162㎥	90.2%
R元	14,538,882㎥	90.1%
R2	14,838,759㎥	89.6%

漏水・その他

H28	923,969㎥	5.9%
H29	1,057,402㎥	6.3%
H30	913,299㎥	5.6%
R元	951,605㎥	5.9%
R2	995,427㎥	6.0%

調定後調定減水量

H28	465㎥	0.0%
H29	27㎥	0.0%
H30	311㎥	0.0%
R元	297㎥	0.0%
R2	290㎥	0.0%

無収水量

H28	550,186㎥	3.5%
H29	774,684㎥	4.6%
H30	684,758㎥	4.2%
R元	645,053㎥	4.0%
R2	718,101㎥	4.3%

事業用水量

H28	161,822㎥	1.0%
H29	282,463㎥	1.7%
H30	223,855㎥	1.4%
R元	254,307㎥	1.6%
R2	267,354㎥	1.6%

消防用水量

H28	3,097㎥	0.0%
H29	2,584㎥	0.0%
H30	2,369㎥	0.0%
R元	2,132㎥	0.0%
R2	3,762㎥	0.0%

調定前調定減水量

H28	71,716㎥	0.5%
H29	154,891㎥	0.9%
H30	131,925㎥	0.8%
R元	65,897㎥	0.4%
R2	115,933㎥	0.7%

メーター不感水量

H28	313,551㎥	2.0%
H29	334,746㎥	2.0%
H30	326,609㎥	2.0%
R元	322,717㎥	2.0%
R2	331,052㎥	2.0%

庁舎使用水量

H28	25,673㎥	0.2%
H29	26,431㎥	0.2%
H30	27,980㎥	0.2%
R元	26,673㎥	0.2%
R2	31,917㎥	0.2%

工事用水量

H28	21,810㎥	0.1%
H29	80,884㎥	0.5%
H30	27,264㎥	0.2%
R元	33,199㎥	0.2%
R2	29,977㎥	0.2%

水質対策用水量

H28	114,339㎥	0.7%
H29	175,148㎥	1.0%
H30	168,611㎥	1.0%
R元	194,435㎥	1.2%
R2	205,460㎥	1.2%

※ 平成29年度に福岡町地区簡易水道事業を統合

【参考】　旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

総 配 水 量

H25	793,859㎥	100%
H26	783,953㎥	100%
H27	785,400㎥	100%
H28	784,945㎥	100%

有効水量

H25	691,005㎥	87.0%
H26	687,218㎥	87.7%
H27	690,088㎥	87.9%
H28	686,106㎥	87.4%

無効水量

H25	102,854㎥	13.0%
H26	96,735㎥	12.3%
H27	95,312㎥	12.1%
H28	98,839㎥	12.6%

有収水量

H25	619,385㎥	78.0%
H26	612,267㎥	78.1%
H27	612,613㎥	78.0%
H28	613,042㎥	78.1%

漏水

H25	102,854㎥	13.0%
H26	96,735㎥	12.3%
H27	95,312㎥	12.1%
H28	98,839㎥	12.6%

**調定後
調定減水量**

H25	0㎥	0.0%
H26	0㎥	0.0%
H27	0㎥	0.0%
H28	0㎥	0.0%

無収水量

H25	71,620㎥	9.0%
H26	74,951㎥	9.6%
H27	77,475㎥	9.9%
H28	73,064㎥	9.3%

事業用水量

H25	51,355㎥	6.5%
H26	56,906㎥	7.3%
H27	57,325㎥	7.3%
H28	53,379㎥	6.8%

消防用水量

H25	0㎥	0.0%
H26	44㎥	0.0%
H27	134㎥	0.0%
H28	5㎥	0.0%

調定前調定減水量

H25	4,387㎥	0.5%
H26	2,322㎥	0.3%
H27	4,308㎥	0.6%
H28	3,981㎥	0.5%

メーター不感水量

H25	15,878㎥	2.0%
H26	15,679㎥	2.0%
H27	15,708㎥	2.0%
H28	15,699㎥	2.0%

工事用水量

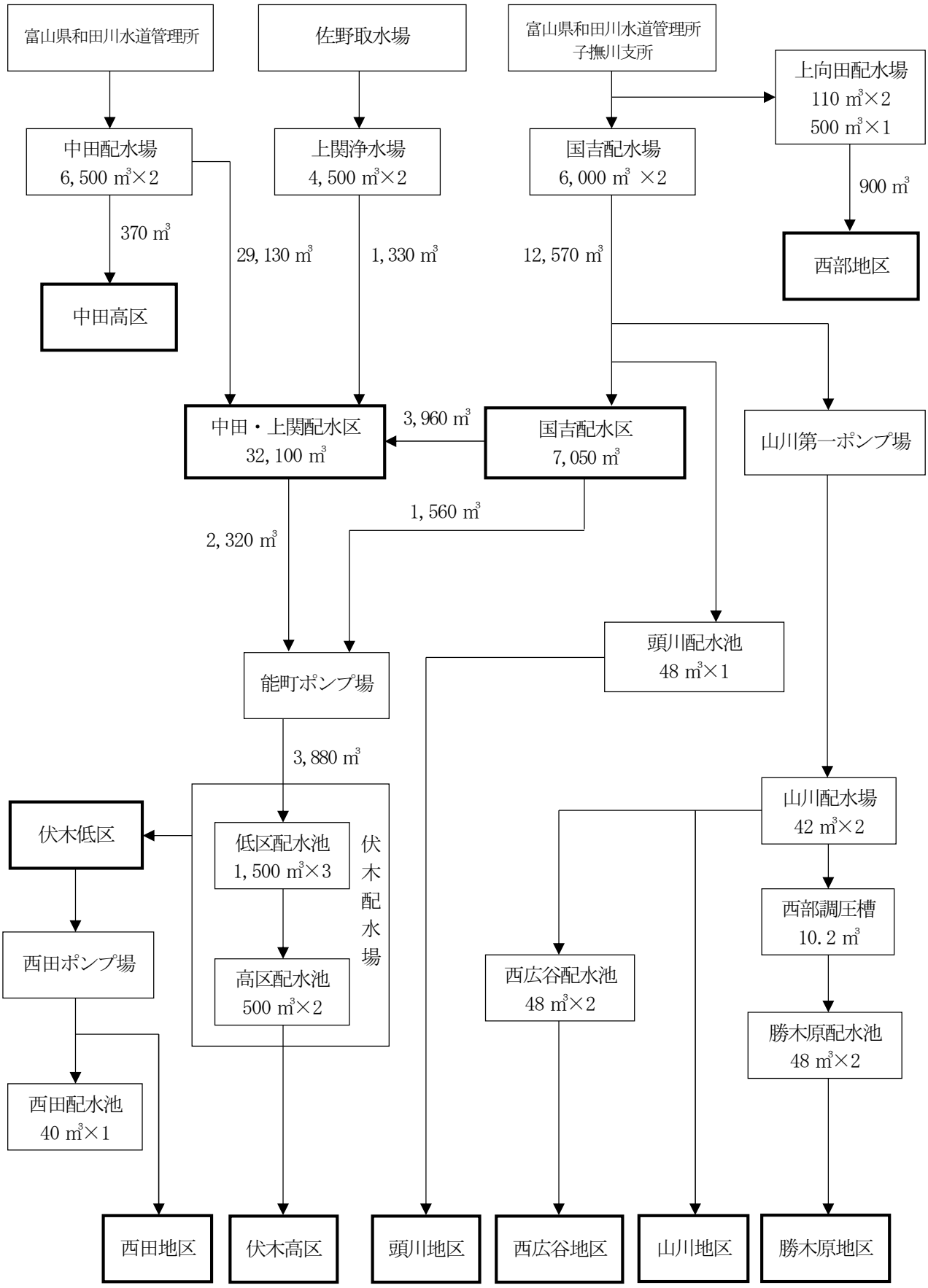
H25	840㎥	0.1%
H26	3,460㎥	0.5%
H27	4,036㎥	0.5%
H28	1,386㎥	0.2%

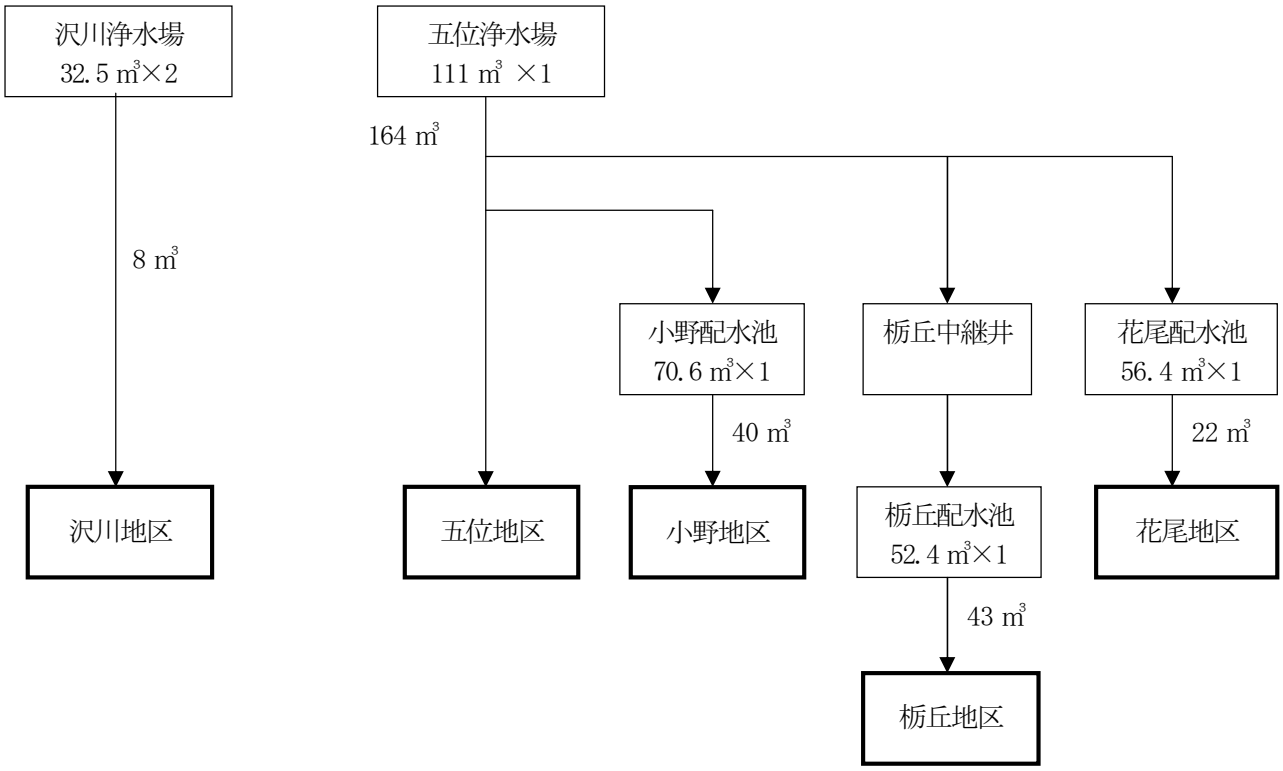
水質対策用水量

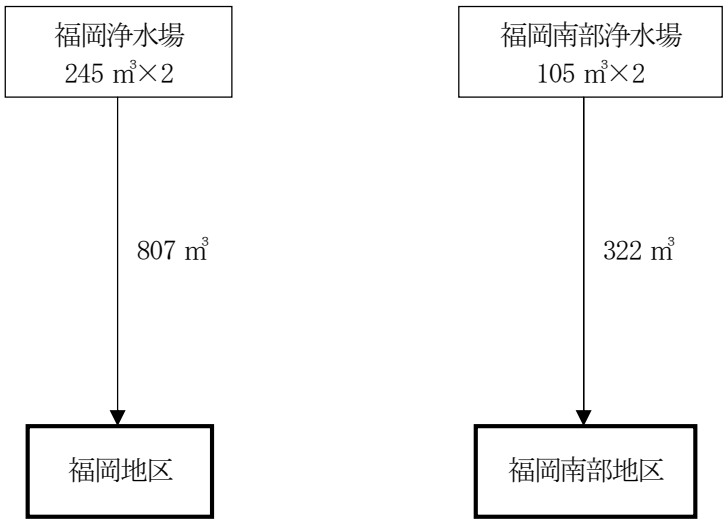
H25	50,515㎥	6.4%
H26	53,446㎥	6.8%
H27	53,289㎥	6.8%
H28	51,993㎥	6.6%

(6)　一日配水量の配水体系

一日平均配水量（45,350 ㎥／日）に最も近い日である 10 月 15 日の配水体系を示します。




沢川浄水場
32.5 ㎥×2
8 ㎥
沢川地区
五位浄水場
111 ㎥ ×1
164 ㎥
小野配水池
70.6 ㎥×1
40 ㎥
栃丘中継井
花尾配水池
56.4 ㎥×1
22 ㎥
五位地区
小野地区
栃丘配水池
52.4 ㎥×1
43 ㎥
花尾地区
栃丘地区


福岡浄水場
245 ㎥×2
807 ㎥
福岡地区
福岡南部浄水場
105 ㎥×2
322 ㎥
福岡南部地区

(7)　月別配水量の分析　（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量の分析）

月	配水量 和田川水源 (㎥)	配水量 子撫川水源 (㎥)	配水量 自己水源 (㎥)	配水量 計 (㎥)	一日最大配水量 (㎥)	一日最小配水量 (㎥)	一日平均配水量 (㎥)	最大稼働率 (%)	施設利用率 (%)
4	867,220	398,022	68,426	1,333,668 (1,299,141)	4/15 45,729 (4/9 44,632)	4/18 42,539 (4/30 41,786)	44,456 (43,305)	58.5 (57.1)	56.9 (55.4)
5	908,500	407,527	69,055	1,385,082 (1,367,754)	5/2 46,830 (5/23 45,475)	5/16 42,324 (5/1 41,357)	44,680 (44,121)	60.0 (58.2)	57.2 (56.5)
6	891,000	391,800	68,266	1,351,066 (1,311,850)	6/10 47,012 (6/20 45,905)	6/13 42,565 (6/16 41,386)	45,036 (43,728)	60.2 (58.8)	57.7 (56.0)
7	885,480	406,752	58,348	1,350,580 (1,366,540)	7/1 44,958 (7/31 46,720)	7/25 40,855 (7/14 40,353)	43,567 (44,082)	57.6 (59.8)	55.8 (56.4)
8	939,010	403,450	63,149	1,405,609 (1,402,208)	8/27 47,286 (8/8 47,770)	8/8 42,250 (8/16 42,721)	45,342 (45,233)	60.5 (61.2)	58.0 (57.9)
9	894,860	392,481	67,112	1,354,453 (1,328,703)	9/2 47,798 (9/5 45,920)	9/20 42,955 (9/22 41,114)	45,148 (44,290)	61.2 (58.8)	57.8 (56.7)
10	918,390	406,283	69,536	1,394,209 (1,353,915)	10/20 46,210 (10/9 45,836)	10/3 43,271 (10/13 41,362)	44,974 (43,675)	59.2 (58.7)	57.6 (55.9)
11	895,280	394,815	55,405	1,345,500 (1,305,346)	11/12 46,344 (11/21 44,967)	11/22 43,187 (11/3 41,543)	44,850 (43,512)	59.3 (57.6)	57.4 (55.7)
12	943,120	408,342	64,972	1,416,434 (1,373,646)	12/31 51,930 (12/31 48,424)	12/12 43,609 (12/14 42,723)	45,691 (44,311)	66.5 (62.0)	58.5 (56.7)
1	1,065,540	401,523	73,724	1,540,787 (1,347,556)	1/19 55,454 (1/22 45,160)	1/1 42,925 (1/1 39,309)	49,703 (43,470)	71.0 (57.8)	63.6 (55.7)
2	865,410	366,188	59,147	1,290,745 (1,303,038)	2/18 51,092 (2/7 50,546)	2/23 44,259 (2/1 42,762)	46,098 (44,932)	65.4 (64.7)	59.0 (57.5)
3	915,310	403,926	65,208	1,384,444 (1,376,140)	3/4 46,033 (3/12 45,477)	3/28 43,086 (3/14 42,664)	44,659 (44,392)	58.9 (58.2)	57.2 (56.8)
計	10,989,120 [66.4%]	4,781,109 [28.9%]	782,348 [4.7%]	16,552,577 [100.0%] (16,135,837)	2年度最大 1/19 55,454 (2/7 50,546)	2年度最小 7/25 40,855 (1/1 39,309)	2年度 一日平均 45,350 (44,087)	2年度 71.0 (64.7)	2年度 58.1 (56.4)

※　（　）内は、令和元年度数値

(8)　用途別使用水量・用途別調定件数の推移

用途別＼年度		平成28年度 使用水量（㎥）	平成29年度 使用水量（㎥）	平成30年度 使用水量（㎥）	令和元年度 使用水量（㎥）	令和２年度 使用水量（㎥）	令和２年度 構成比率（%）
一般用	家庭用	10,558,140	11,115,658	11,002,710	10,924,009	11,388,095	76.8
業務用	官公署用	656,166	672,911	671,211	628,751	524,226	3.5
	営業用	2,295,856	2,394,267	2,313,285	2,264,510	2,163,906	14.6
	工場用	645,583	680,399	709,781	688,945	730,000	4.9
	小計	3,597,605	3,747,577	3,694,277	3,582,206	3,418,132	23.0
浴場営業用		19,381	15,659	10,342	7,306	5,394	0.0
臨時使用		418	15	0	0	3	0.0
船舶給水栓		11,244	9,915	11,531	11,172	9,019	0.1
分水		16,142	16,356	13,302	14,189	18,116	0.1
合計		14,202,930	14,905,180	14,732,162	14,538,882	14,838,759	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

用途別＼年度		平成28年度 調定件数（件）	平成29年度 調定件数（件）	平成30年度 調定件数（件）	令和元年度 調定件数（件）	令和２年度 調定件数（件）	令和２年度 構成比率（%）
一般用	家庭用	341,764	361,430	363,719	366,096	367,114	93.1
業務用	官公署用	3,083	3,726	3,713	3,733	3,749	1.0
	営業用	28,912	29,650	29,544	29,348	22,520	5.7
	工場用	854	1,128	1,136	1,139	961	0.2
	小計	32,849	34,504	34,393	34,220	27,230	6.9
浴場営業用		108	102	92	82	60	0.0
臨時使用		2	1	0	0	3	0.0
船舶給水栓		25	25	18	18	18	0.0
分水		12	12	12	12	12	0.0
合計		374,760	396,074	398,234	400,428	394,437	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

2. 量水器取付状況

（単位：個）

区分＼口径		13㎜	20㎜	25㎜	30㎜	40㎜	50㎜	75㎜	100㎜	150㎜	計
前年度末取付数		13,620	47,342	4,451	78	978	246	77	34	2	66,828
取付数	新設・改造	12	410	15	3	2	2	1	0	0	445
	開　　栓	88	460	26	2	5	0	0	0	0	581
取り外し数（△）		283	299	11	0	8	4	1	1	0	607
令和3年3月末取付数		13,437	47,913	4,481	83	977	244	77	33	2	67,247

3. 給水工事施工状況

（単位：件）

区分＼年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新　　設	997	892	1,003	806	570
改　　造	688	705	795	644	622
計	1,685	1,597	1,798	1,450	1,192

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

4. 配水管等の修理状況

(1) 年度別修理状況

（単位：件）

区分＼年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
配　水　管	58	97	90	70	73
配水補助管	52	57	45	50	49
給　水　管	392	438	468	345	399
計	502	592	603	465	521

※　配水補助管（口径50㎜以下の配水管における修理件数）
　　給水管（配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。）
※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(2) 管区分及び箇所別修理状況

① 配水本支管

（単位：件）

	直営	委託	計
直管（継手含む）	0	11	11
仕切弁等	0	0	0
消火栓	0	1	1
空気弁	3	2	5
仕切弁土留	4	21	25
消火栓土留	3	21	24
空気弁土留	0	2	2
水道跡舗装等	0	5	5
計	10	63	73

② 配水補助管

（単位：件）

	直営	委託	計
直管（継手含む）	3	27	30
G仕切弁等	1	0	1
分水栓等	1	2	3
仕切弁土留	1	9	10
水道跡舗装等	2	3	5
計	8	41	49

③ 給水管（分岐～量水器）

（単位：件）

	直営	委託	計
直管（継手含む）	39	75	114
止水栓等	12	10	22
分水栓等	4	25	29
止水栓ボックス	0	2	2
メーター（バルブ含む）	114	113	227
水道跡舗装等	0	5	5
計	169	230	399

5. 漏水調査状況

(1) 計画漏水調査の推移

計画名	計画期間	調査延長（km）	修理件数（件）	発見水量（㎥／日）	目標有収率（%）	達成有収率（%）	作業方法
第1次計画漏水調査	昭和52年〜昭和56年	482	1,266	9,949	74.4	78.7	・直接計量 ・間接計量 ・止水栓音聴
第2次計画漏水調査	昭和57年〜昭和59年	209	384	2,505	80.5	82.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第3次計画漏水調査	昭和60年〜平成元年	590	471	4,528	83.1	86.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第4次計画漏水調査	平成2年〜平成6年	1,231	613	4,630	87.5	86.9	・間接計量 ・弁栓音聴・止水栓音聴 ・流量計監視法
第5次計画漏水調査	平成7年〜平成12年	1,874	456	3,109	87.7	87.0	・間接計量 ・止水栓音聴
第6次計画漏水調査	平成13年〜平成18年	2,269	380	1,992	87.1	88.9	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・流量計監視法
新第1次計画漏水調査	平成19年〜平成23年	1,607	267	3,318	90.0	90.0	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第2次計画漏水調査	平成24年〜平成28年	1,806	220	1,084	90.6	90.6	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第3次計画漏水調査	平成29年〜令和３年	—	—	—	90.2	—	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置

※ 新第3次計画漏水調査では目標・達成有収率を有効率にする

(2) 年度別漏水調査表

項目＼年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
調査件数（戸）	24,216	28,793	29,625	28,126	28,876
調査延長（m）	361,708	493,796	500,686	489,480	504,084
調査延時間（H）	472	512	548	513	546
漏水発見件数（件）	45	51	56	42	49
漏水修理件数（件）	45	51	56	42	49
発見水量（㎥／日）	240	234	285	167	575

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(3) 計画漏水調査実施表

No.	調査校下名（町名）	給水戸数（戸）	調査延長（m）	調査月（月）	調査時間（H）	発見件数（件）	発見水量（m^3/日）
1	伏木（伏木古府二・三丁目、東一宮）	1,450	13,105	4	34.2	4	20
2	古府（伏木古府一・二丁目、高美町、伏木矢田）	1,694	27,383	4	33.7	4	49
3	万葉（二上院内、下二上、五十里東町他）	248	3,856	4	6.2	0	0
4	国吉（岩坪、佐加野、佐加野新町）	451	9,133	4	7.1	1	4
5	能町（新能町、荻布、江尻、旭ヶ丘、米島、角）	1,464	19,804	6	13.0	0	0
6	野村（野村第二・四、上石瀬、石瀬本町）	1,615	17,306	6･8	19.9	1	43
7	成美（五福町、明野町、大町、大坪町三丁目、京町他）	3,861	25,350	5･8	20.7	6	5
8	定塚（末広町、桐木町、定塚町、中川町、中川園町、高陵町、明園町、中川栄町）	4,984	36,326	6･8	20.3	8	22
9	下関（駅南一・二・三・五丁目）	852	12,169	5･6	13.5	1	1
10	博労（永楽町、千石町、関大町、大工中町　清水町一・二・三丁目、博労町、博労本町）	3,014	26,871	5･6･8	34.8	4	39
11	中田（下麻生伸町）	204	3,153	6	6.5	1	43
12	二塚（上黒田新町）	146	3,053	5	7.0	1	2
13	川原（内免一・二丁目）	1,073	11,390	4	13.2	0	0
14	西条（波岡）	295	3,841	4	6.5	0	0
15	横田（宮田町、千石町、西町、横田二丁目、扇町、羽広一・二丁目、和田）	2,199	23,477	4･6	20.9	2	4
16	戸出東部（戸出町一・二・三丁目）	811	9,160	5･6	13.7	1	7
17	戸出西部（戸出町五・六丁目）	677	12,107	5･6	13.0	2	89
18	牧野（姫野第二、第三、下牧野）	596	10,438	6･8	7.9	2	45
旧簡易水道地区(福岡、上向田、五位、上蓑)		3,242	101,249	6	80.0	11	202
幹　線（庄川、庄川西部、牧野、小矢部川城光寺、）		－	79,270	11･12	62.0	0	0
国　道　沿　線		－	55,643	9･10	112.0	0	0
総　計		28,876	504,084		546	49	575

6. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と設定理由

番号	項目	区分	検査回数					検査回数の設定理由
			原水 注1		給水栓			
			佐野	C地区※1	A地区※2	B地区※3	C地区※4	
1	一般細菌	微生物	1回/月	1回/年	1回/月			注2
2	大腸菌							
3	カドミウム及びその化合物	金属	1回/年		1回/年	1回/3年	1回/年	注3
4	水銀及びその化合物							
5	セレン及びその化合物							
6	鉛及びその化合物				4回/年			注4
7	ヒ素及びその化合物				1回/年	1回/3年	1回/年	注3
8	六価クロム化合物							
9	亜硝酸態窒素	非金属						
10	シアン化物イオン及び塩化シアン				4回/年			注4
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素							
12	フッ素及びその化合物							
13	ホウ素及びその化合物	金属						
14	四塩化炭素	一般有機化学物質			1回/年	1回/3年	1回/年	注3
15	1,4－ジオキサン							
16	ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ							
17	ジクロロメタン							
18	テトラクロロエチレン							
19	トリクロロエチレン							
20	ベンゼン							
21	塩素酸	消毒副生成物	検査省略		4回/年			注4
22	クロロ酢酸							
23	クロロホルム							
24	ジクロロ酢酸							
25	ジブロモクロロメタン							
26	臭素酸							
27	総トリハロメタン							
28	トリクロロ酢酸							
29	ブロモジクロロメタン							
30	ブロモホルム							
31	ホルムアルデヒド							
32	亜鉛及びその化合物	色	1回/年	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3
33	アルミニウム及びその化合物				1回/年			注5
34	鉄及びその化合物		1回/月		1回/月			県の指導により
35	銅及びその化合物	味覚色	1回/年		1回／年	1回/3年	1回/年	注3
36	ナトリウム及びその化合物							
37	マンガン及びその化合物							
38	塩化物イオン	味覚	1回/月		1回/月			注2
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）							県の指導により
40	蒸発残留物		1回/年		1回/年		4回/年	AB地区:注5 C地区:注4
41	陰イオン界面活性剤	発泡			1回/年	1回/3年	1回/年	注3
42	ジェオスミン	におい			1回/月 地下水源を除く配水区に1箇所			原因生物発生時期には1回/月以上に回数を増やす
43	2-メチルイソボルネオール							
44	非イオン界面活性剤	発泡			1回/年	1回/3年	1回/年	注3
45	フェノール類	におい						
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	味覚	1回/月		1回/月			注2
47	ｐＨ値	一般性状						
48	味		検査省略					
49	臭気		1回/月	1回/年				
50	色度							
51	濁度							

注1 ：原水の水質検査については、「少なくとも年1回は定期的に全項目を実施のこと」と定められている。
注2 ：概ね1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。
注3 ：過去3年間の水質検査結果が基準値の1/10以下のときは、概ね3年に1回以上とすることが可能な項目。
ただし、水源ごとの確認のため原水及びA地区、C地区は1年に1回検査を実施。
注4 ：概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。
注5 ：過去3年間の水質検査結果が基準値の1/5以下のときは、概ね1年に1回以上とすることが可能な項目。
※1 ：原水水質検査C地区：福岡第1水源、福岡第2水源、子撫川水源(伏流水)、沢川水源、福岡南部水源の5箇所
※2 ：給水栓水質検査A地区：立野地区、上関地区、米島地区、西田地区の4箇所。
※3 ：給水栓水質検査B地区：柴野地区、西広谷地区、頭川地区、牧野地区の4箇所。
※4 ：給水栓水質検査C地区：福岡町大野地区、福岡町赤丸地区、福岡町小野地区、福岡町沢川地区、福岡町木舟地区の5箇所。

(2) 基準項目の検査結果（検査機関：富山県和田川水道管理所）

番号	項目	基準値	立野地区			上関地区		
			最高	最低	平均	最高	最低	平均
1	一般細菌	100/mL以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.12			0.59
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.08未満			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4－ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.08	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.012	0.003	0.008	0.001未満	0.001未満	0.001未満
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.006	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.01mg/L以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.015	0.006	0.011	0.001未満	0.001未満	0.001未満
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.005	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.004	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
30	ブロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下			0.02			0.01未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.02
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			4.3			5.6
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	9.4	6.1	8.1	6.6	5.3	5.5
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	32	19	26	43	38	42
40	蒸発残留物	500mg/L以下			39			75
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/L以下	0.5	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47	ｐＨ値	5.8以上8.6以下	7.5	7.3	7.4	7.1	6.9	7.0
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温	（℃）	26.1	5.6	15.7	20.5	10.3	15.1
	残留塩素	（mg/L）	0.60	0.39	0.51	0.60	0.43	0.51

米島地区			西田地区			福岡町大野地区		
最　高	最　低	平　均	最　高	最　低	平　均	最　高	最　低	平　均
0	0	0	0	0	0	0	0	0
		検出　0回			検出　0回			検出　0回
		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.002
		0.002未満			0.002未満			0.002未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.20			0.18			0.14
		0.08未満			0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.08	0.06未満	0.06未満	0.09	0.06未満	0.06未満	0.07	0.06未満	0.06未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.021	0.003	0.011	0.020	0.004	0.011	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.003	0.003未満	0.003未満	0.003	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.005	0.003	0.004	0.003	0.003	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.040	0.010	0.023	0.033	0.011	0.022	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.013	0.003未満	0.006	0.012	0.003未満	0.006	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.014	0.004	0.009	0.010	0.004	0.007	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		0.01未満			0.01			0.01未満
0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		10.6			8.6			17.0
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
14.6	12.7	13.5	11.8	10.4	11.0	7.7	7.4	7.5
27	19	22	34	22	26	88	81	84
		61			54	150	120	140
		0.02未満			0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満
0.8	0.3	0.5	0.6	0.3	0.5	0.3未満	0.3未満	0.3未満
7.2	6.9	7.1	7.4	7.2	7.3	8.0	7.9	7.9
		異常なし			異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
27.9	6.1	16.6	27.5	7.0	16.6	27.0	4.8	15.0
0.54	0.31	0.43	0.48	0.23	0.35	0.59	0.39	0.51

番号	項　　目	基　準　値	福岡町赤丸地区			福岡町小野地区		
			最　高	最　低	平　均	最　高	最　低	平　均
1	一般細菌	100/mL以下	1	0	0	2	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出　0回			検出　0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.26			0.23
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.08未満			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4－ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06	0.06未満	0.06未満	0.26	0.07	0.15
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.034	0.004	0.017	0.016	0.004	0.010
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.006	0.003未満	0.003未満	0.006	0.003未満	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.007	0.003	0.005	0.006	0.005	0.005
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.053	0.012	0.032	0.035	0.015	0.024
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.016	0.003未満	0.008	0.010	0.003	0.006
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.015	0.003	0.010	0.013	0.006	0.009
30	ブロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下			0.01未満			0.01未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			10.4			8.7
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	14.8	12.5	13.6	14.6	12.2	13.1
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/L以下	26	19	22	27	16	20
40	蒸発残留物	500mg/L以下	68	52	58	55	43	50
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/L以下	0.8	0.3	0.6	0.7	0.4	0.5
47	ｐＨ値	5.8以上8.6以下	7.2	6.9	7.1	7.2	6.8	7.1
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温	（℃）	21.8	5.3	13.3	27.0	4.7	16.0
	残留塩素	（mg/L）	0.50	0.16	0.35	0.52	0.20	0.35

福岡町沢川地区			福岡町木舟地区		
最　高	最　低	平　均	最　高	最　低	平　均
1	0	0	1	0	0
		検出　0回			検出　0回
		0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.002未満			0.002未満
		0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.45			0.56
		0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
0.07	0.06未満	0.06未満	0.14	0.06未満	0.08
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.004	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.009	0.004	0.007	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.003	0.002	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01			0.01未満
		0.01未満			0.01未満
0.09	0.04	0.07	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.02			0.01未満
		5.9			10.9
		0.001未満			0.001未満
8.1	6.7	7.3	8.5	8.3	8.4
18	12	15	110	99	105
48	28	40	150	150	150
		0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満
0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
6.6	6.4	6.5	7.9	7.8	7.9
		異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
25.8	5.0	14.9	29.1	6.1	16.7
0.53	0.25	0.39	0.58	0.27	0.41

【参考】水源の水質検査結果（検査機関:富山県薬剤師会）

	水源名称	佐野取水場			福岡第1水源
	基準項目	最高	最低	平均	5月26日
1	一般細菌	2	0	1	0
2	大腸菌			検出　0回	不検出
3	カドミウム及びその化合物			0.0003未満	0.0003未満
4	水銀及びその化合物			0.00005未満	0.00005未満
5	セレン及びその化合物			0.001未満	0.001未満
6	鉛及びその化合物			0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物			0.001未満	0.001
8	六価クロム化合物			0.002未満	0.002未満
9	亜硝酸態窒素			0.004未満	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン			0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			0.64	0.29
12	フッ素及びその化合物			0.08未満	0.05
13	ホウ素及びその化合物			0.1未満	0.1未満
14	四塩化炭素			0.0002未満	0.0001未満
15	1,4－ジオキサン			0.005未満	0.005未満
16	ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ及びﾄﾗﾝｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ			0.004未満	0.002未満
17	ジクロロメタン			0.002未満	0.001未満
18	テトラクロロエチレン			0.001未満	0.001未満
19	トリクロロエチレン			0.001未満	0.001未満
20	ベンゼン			0.001未満	0.0005未満
21	塩素酸				
22	クロロ酢酸				
23	クロロホルム				
24	ジクロロ酢酸				
25	ジブロモクロロメタン				
26	臭素酸				
27	総トリハロメタン				
28	トリクロロ酢酸				
29	ブロモジクロロメタン				
30	ブロモホルム				
31	ホルムアルデヒド				
32	亜鉛及びその化合物			0.01未満	0.005未満
33	アルミニウム及びその化合物			0.01未満	0.02未満
34	鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物			0.01未満	0.005未満
36	ナトリウム及びその化合物			5.5	13.0
37	マンガン及びその化合物			0.001未満	0.005未満
38	塩化物イオン	5.1	4.8	4.9	7.8
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	44	42	43	82.6
40	蒸発残留物			78	141
41	陰イオン界面活性剤			0.02未満	0.02未満
42	ジェオスミン			0.000001未満	
43	2-メチルイソボルネオール			0.000001未満	
44	非イオン界面活性剤			0.005未満	0.002未満
45	フェノール類			0.0005未満	0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47	ｐＨ値	6.9	6.7	6.8	7.6
48	味				
49	臭気			異常なし	異常なし
50	色度	1度未満	1度未満	1度未満	0.5度未満
51	濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	検査実施項目数			39項目	37項目
	水温　（℃）	16.2	11.7	13.8	15.0
	残留塩素　（mg/l）	－	－	－	－

※　原水のため消毒副生成物及び味の項目検査は省略

福岡第2水源	子撫川水源	沢川水源	福岡南部水源
5月26日	6月16日	6月16日	9月16日
0	8.1×10^{2}	6.6×10^{2}	0
不検出	陽性	陽性	不検出
0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.07	0.21	0.43	0.57
0.06	0.05未満	0.05未満	0.05未満
0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満
0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
0.005未満	0.005未満	0.012	0.005未満
0.02未満	0.13	0.03	0.02未満
0.05	0.21	0.08	0.03未満
0.005未満	0.005未満	0.006	0.005未満
19.9	8.2	6.3	11.1
0.005未満	0.007	0.005	0.005未満
7.9	10.1	7.0	8.5
89.5	18.8	15.8	105.3
159	54	46	151
0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
	0.000001	0.000001未満	
	0.000001未満	0.000001未満	
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
0.3未満	1.2	0.3	0.3未満
7.9	7.1	6.3	7.7
異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
1.0	7.0	1.5	0.5度未満
0.3	5.6	0.2	0.1度未満
37項目	39項目	39項目	37項目
16.0	23.0	15.5	15.0
−	−	−	−

(3) 臭気物質検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会 ）

（単位:mg/L）

採水地点	立野		米島		西田	
項目名 / 採水年月日	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	2-ﾒﾁﾙｲｿﾎﾞﾙﾈｵｰﾙ	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	2-ﾒﾁﾙｲｿﾎﾞﾙﾈｵｰﾙ	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	2-ﾒﾁﾙｲｿﾎﾞﾙﾈｵｰﾙ
令和2年4月22日	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
5月19日	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
6月24日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
7月15日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
8月4日、8月25日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
9月7日、9月16日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
10月20日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
11月17日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
12月15日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
令和3年1月19日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
2月17日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
3月17日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満

（単位:mg/L）

採水地点	福岡町赤丸		福岡町小野	
項目名 / 採水年月日	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	2-ﾒﾁﾙｲｿﾎﾞﾙﾈｵｰﾙ	ｼﾞｪｵｽﾐﾝ	2-ﾒﾁﾙｲｿﾎﾞﾙﾈｵｰﾙ
令和2年4月21日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
5月20日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
6月2日	0.000003	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
7月7日、7月14日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
8月3日、8月18日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
9月16日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
10月6日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
11月4日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
12月1日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
令和3年1月5日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2月9日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
3月2日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満

(4)　毎日検査の結果（検査：一般市民及び自動計器 ）

検　　査　　地　　点	色	濁り	消毒の残留効果
上牧野地区　　(中田・上関配水区)	0/365	0/365	0/365
荻布地区　　(国吉配水区)	0/365	0/365	0/365
勝木原地区　　(国吉配水区)	0/365	0/365	0/365
太田地区　　(伏木配水区)	0/365	0/365	0/365
福岡町大野地区	0/365	0/365	0/365
福岡町赤丸地区	0/365	0/365	0/365
福岡町小野地区	0/365	0/365	0/365
福岡町沢川地区	0/365	0/365	0/365
福岡町木舟地区	0/365	0/365	0/365

・記載は、不適回数／検査回数

(5)　クリプトスポリジウム指標菌検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会 ）

採水年月日:令和2年 6月 2日（佐野取水場）、16日（五位浄水場、沢川浄水場）

採水地点 / 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場	沢川浄水場
大　腸　菌	不検出	不検出	不検出	陽性	陽性
嫌気性芽胞菌	0CFU/100mL	0CFU/100mL	0CFU/100mL	20CFU/100mL	0CFU/100mL

※　CFUとは、CoLony　Forming　Unitの略称で菌数の単位。

(6)　クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会 ）

採水年月日:令和2年 6月 2日（佐野取水場）、16日（五位浄水場、沢川浄水場）

採水地点 / 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場	沢川浄水場
クリプトスポリジウム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果（検査機関：富山県衛生研究所）

・佐野水源

採水年月日：令和2年9月30日

番号	項　目　名	目　標　値	検　査　結　果	検　査　回　数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/l以下（暫定）	0.0002mg/l未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
4	欠番			
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/以下	0.0004mg/l未満	1回/年
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
9	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/l以下	0.008mg/l未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l以下（暫定）	0.001mg/l未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/l以下（暫定）	0.001mg/l未満	1回/年
15	農薬類（総農薬方式）	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/l以下		消毒前のため検査を省略
17	ｶﾙｼｳﾑ,ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等（硬度）	10mg/l以上100mg/l以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/l以下		
19	遊離炭酸	20mg/l以下		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
21	メチル-ｔ-ブチルエーテル	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
22	有機物等（過ﾏﾝｶﾞﾝ酸ｶﾘｳﾑ消費量）	3mg/l以下		基準項目として検査を実施
23	臭気強度（TON）	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/l以上200mg/l以下		
25	濁度	1度以下		
26	ｐＨ値	7.5程度		
27	腐食性（ランゲリア指数）	－1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/ml以下(暫定)	9CFU/ml	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下	0.001mg/l未満	
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l以下		基準項目として検査を実施
31	ﾊﾟｰﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸(PFOS)及びﾊﾟｰﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝ酸(PFOA)	2つの和で0.00005mg/l以下		県では検査できないため検査を減じている

採水年月日：令和2年5月18日（農薬類のみ検査）

項　目　名	目　標　値	検　査　結　果	用　途
オキサジクロメホン	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
クロメプロップ	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
ジメタメトリン	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/l以下	0.0003mg/l未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/l以下	0.008mg/l未満	除草剤
ピラゾリネート（ピラゾレート）	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/l以下	0.0005mg/l未満	除草剤
ブロモブチド	0.1mg/l以下	0.001mg/l未満	除草剤
ベンゾビシクロン	0.09mg/l以下	0.0009mg/l未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/l以下	0.0007mg/l未満	除草剤

・子撫川水源

採水年月日：令和2年9月30日

番号	項　目　名	目　標　値	検　査　結　果	検　査　回　数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/l以下（暫定）	0.0002mg/l未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
4	欠番			
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/以下		
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/l以下		
9	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/l以下	0.008mg/l未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l以下（暫定）	0.002mg/l	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/l以下（暫定）	0.003mg/l	1回/年
15	農薬類（総農薬方式）	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/l以下		消毒前のため検査を省略
17	ｶﾙｼｳﾑ,ﾏｸﾞﾈｼｳﾑ等（硬度）	10mg/l以上100mg/l以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/l以下		
19	遊離炭酸	20mg/l以下		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
21	メチル-ｔ-ブチルエーテル	0.02mg/l以下		表流水は検査を省略
22	有機物等（過ﾏﾝｶﾞﾝ酸ｶﾘｳﾑ消費量）	3mg/l以下		基準項目として検査を実施
23	臭気強度（TON）	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/l以上200mg/l以下		
25	濁度	1度以下		
26	ｐＨ値	7.5程度		
27	腐食性（ランゲリア指数）	－1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/ml以下(暫定)	1.1×10^3CFU/ml	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下		
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l以下		基準項目として検査を実施
31	ﾊﾟｰﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸(PFOS)及びﾊﾟｰﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝ酸(PFOA)	2つの和で0.00005mg/l以下		県では検査できないため検査を減じている

採水年月日：令和2年5月18日（農薬類のみ検査）

項　目　名	目　標　値	検　査　結　果	用　途
オキサジクロメホン	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
クロメプロップ	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
ジメタメトリン	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/l以下	0.0003mg/l未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/l以下	0.008mg/l未満	除草剤
ピラゾリネート（ピラゾレート）	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/l以下	0.0005mg/l未満	除草剤
ブロモブチド	0.1mg/l以下	0.001mg/l未満	除草剤
ベンゾビシクロン	0.09mg/l以下	0.0009mg/l未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/l以下	0.0007mg/l未満	除草剤

(8)　要検討項目の目標値及び検査結果（検査機関：富山県衛生研究所）

・佐野水源

採水年月日：令和2年9月30日

番号	項　目　名	目　標　値（mg/l ）	結　　果	検　査　回　数
1	銀		0.001mg/l未満	1回/年
2	バリウム	0.7	0.07mg/l未満	1回/年
3	ビスマス		0.001mg/l未満	1回/年
4	モリブデン	0.07	0.007mg/l未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005		検査体制を整備中
6	アクリル酸			
7	17-β-エストラジオール	0.00008（暫定値）		
8	エチニル-エストラジオール	0.00002（暫定値）		
9	エチレンジアミン四酢酸（EDTA）	0.5	0.01mg/l未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004（暫定値）	0.0004mg/l未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/l未満	1回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/l未満	1回/年
13	2,4-トルエンジアミン			検査体制を整備中
14	2,6-トルエンジアミン			
15	N,N-ジメチルアニリン		0.001mg/l未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/l未満	1回/年
17	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L（暫定値）		検査体制を整備中
18	トリエチレンテトラミン			
19	ノニルフェノール	0.3（暫定値）	0.03mg/l未満	1回/年
20	ビスフェノールＡ	0.1（暫定値）	0.01mg/l未満	
21	ヒドラジン		0.02mg/l未満	
22	1,2-ブタジエン			検査体制を整備中
23	1,3-ブタジエン			
24	フタル酸ジ（n-ブチル）	0.01	0.001mg/l未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5	0.05mg/l未満	1回/年
26	ミクロキスチン-ＬＲ	0.0008（暫定値）		検査体制を整備中
27	有機すず化合物	0.0006（暫定値）		
28	ブロモクロロ酢酸		0.01mg/l未満	1回/年
29	ブロモジクロロ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
30	ジブロモクロロ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
31	ブロモ酢酸		0.005mg/l未満	1回/年
32	ジブロモ酢酸		0.005mg/l未満	1回/年
33	トリブロモ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	1回/年
35	ブロモクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	1回/年
36	ジブロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/l未満	1回/年
37	アセトアルデヒド		0.002mg/l未満	1回/年
38	ＭＸ	0.001		検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/l未満	1回/年
40	過塩素酸	0.025		検査体制を整備中
41	パーフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）			
42	パーフルオロオクタン酸（PFOA）			
43	N-ニトロソジメチルアミン（NDMA）	0.0001		
44	アニリン	0.02		
45	キノリン	0.0001		
46	1,2,3,-トリクロロベンゼン	0.02		
47	ニトリロ三酢酸（NTA）	0.2		

※　富山県水道水質管理計画に基づき、隔年実施。

第　６　章

料　　金

１　水道料金の変せん

２　水道料金と加入金

（１）　水道料金表

（２）　加入金

３　水道料金収納方法

４　用途別水道料金及び使用水量調定内訳

第 6 章　　料　　金

1. 水道料金の変せん

用途 / 年月	一般用			業務					
				官公署用			営業用		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和	(㎥)	(円)	(円)	(㎥)	(円)	(円)	(㎥)	(円)	(円)
7. 7	10	1	0.07						
11. 2	10	0.85	0.06						
18. 9	10	1.18	0.07						
21. 2	10	2.50	0.15						
21.10	10	8.75	0.50						
22. 4	10	10.62	0.80						
22. 8	10	21.25	2.00						
23. 6	10	40	4.50						
23.10	10	46.25	5.50						
24. 6	10	70	8				10	100	13
27. 9	10	85	10				10	120	13
29.10	10	100	12				10	130	14
32. 4	10	120	15				15	220	17
36. 4	10	160	20				15	260	22
40. 4	10	220	30㎥まで 27 31㎥以上 32	10	220	30	10	220	32
44. 4	10	260	20㎥まで 35 21㎥以上 40	10	300	40	10	300	44
48. 4	10	290	20㎥まで 47 21㎥以上 54	10	400	60	10	400	70
51.10	10	350	30㎥まで 70 31㎥以上 80	10	550		30㎥まで 31㎥以上		85 100
53. 4	10	470	30㎥まで 85 31㎥以上 95	10	670		30㎥まで 31㎥以上		100 115
56. 4	10	600	30㎥まで 100 31㎥以上 125	10	860		30㎥まで 31㎥以上		130 150
58.10	10	780	30㎥まで 125 31㎥以上 160	10	1,100		30㎥まで 31㎥以上		165 200
平成 3.12	10	1,030	20㎥まで 165 30㎥まで 170 31㎥以上 180	10	1,320		30㎥まで 50㎥まで 51㎥以上		185 205 225
11.12	10	1,230	20㎥まで 195 30㎥まで 200 31㎥以上 210	10	1,470		30㎥まで 50㎥まで 51㎥以上		220 240 265
19. 4	10	1,230	20㎥まで 193 30㎥まで 197 31㎥以上 205	10	1,470		30㎥まで 50㎥まで 51㎥以上		216 234 257
26. 4	10	1,216	20㎥まで 191 30㎥まで 195 31㎥以上 203	10	1,453		30㎥まで 50㎥まで 51㎥以上		213 231 254

※　平成元年度・9年度・26年度・令和元年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。
※　平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

用			浴場営業用			共用栓		
工場用								
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
(㎥)	(円)	(円)	(㎥)	(円)	(円)	(㎥)	(円)	(円)
100	7	0.04	100	7	0.04	8	0.04	0.05
100	5	0.05	100	5	0.04	10	0.30	0.04
80	5	0.05	80	5	0.04	6	0.35	0.05
80	12	0.12	80	11.80	0.11	6	1.50	0.10
80	40	0.40	80	36	0.36	6	3.50	0.50
50	45	0.60	50	40	0.54	6	5.50	0.08
50	45	1.80	50	80	1.62	6	12	1.80
100	100	4.50	100	360	4.10	8	30	4
100	400	5.50	100	400	5	8	30	4
100	750	9	100	500	6	10	50	6
100	900	10	200	1,400	8	10	70	8
100	1,000	12	200	1,600	10	10	85	9
100	1,300	15	200	2,000	13	10	100	10
100	1,700	17	200	2,500	15	10	140	14
10	220	26	10	220	22	10	200	22
30	900	39	10	260	26	10	260	35
30	1,500	65	10	290	35	10	290	47
			10	350	50			
			10	470	65			
			10	600	80			
			10	780	95			
			10	1,030	11㎥以上　105			
			10	1,230	11㎥以上　120			
			10	1,230	11㎥以上　117			
			10	1,216	11㎥以上　116			

【参考】　旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

水道料金の変せん

用途／年月	一般用			業務					
				官公署用			営業用		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
昭和	（㎥）	（円）	（円）	（㎥）	（円）	（円）	（㎥）	（円）	（円）
50. 4	10	800	80	一般用と同じ			一般用と同じ		
55. 4	10	1,000	100	〃			〃		
57. 4	10	1,200	120	〃			〃		
59. 4	10	1,300	130	〃			〃		
62. 4	10	1,500	150	〃			〃		
平成 9. 4	10	1,600	160	〃			〃		
17. 11	10	1,230	20㎥まで 195 30㎥まで 200 31㎥以上 210	10	1,470		30㎥まで 220 50㎥まで 240 51㎥以上 265		
19. 4	10	1,230	20㎥まで 193 30㎥まで 197 31㎥以上 205	10	1,470		30㎥まで 216 50㎥まで 234 51㎥以上 257		
26. 4	10	1,216	20㎥まで 191 30㎥まで 195 31㎥以上 203	10	1,453		30㎥まで 213 50㎥まで 231 51㎥以上 254		

※　平成元年度・9年度・26年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。
※　平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。
※　旧高岡市の料金体系に統一。その結果、新市の料金が旧福岡町の料金表で計算された金額を上回った場合は、平成20年度まで減免措置を講じる。
○　減免措置…上回った金額×減免率を差し引く。
○　減免率…平成17年度100％、平成18年度90％、平成19年度70％、平成20年度50％

用			浴　場　営　業　用		
工　　場　　用					
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
（㎥）	（円）	（円）	（㎥）	（円）	（円）
一般用と同じ			一般用と同じ		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
〃			〃		
			10	1,230	11㎥以上　120
			10	1,230	11㎥以上　117
			10	1,216	11㎥以上　116

2. 水道料金と加入金

(1) 水道料金表（1か月、消費税抜き）

平成26年4月1日施行

区分 / 用途	基本料金 水量	基本料金 料金	超過料金（1㎥につき）
一般用	0～10㎥	1,216円	11～20㎥ 191円 21～30㎥ 195円 31㎥以上 203円
業務用	0～10㎥	1,453円	11～30㎥ 213円 31～50㎥ 231円 51㎥以上 254円
浴場営業用	0～10㎥	1,216円	11㎥以上 116円
臨時使用	0～50㎥	20,000円	51㎥以上 500円
船舶給水栓	1㎥につき 190円		

(2) 加入金（消費税抜き）

平成17年11月1日施行

口径（mm）	13	20	25	30	40	50	75	100以上
金額（円）	50,000	80,000	150,000	220,000	450,000	900,000	2,200,000	管理者が定める

※ 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

3. 水道料金収納方法

（消費税含む）

年度	調定 件数	調定 金額	収納方法 口座制 件数		口座制 金額		納付制 件数		納付制 金額	
	(件)	(円)	(件)	(%)	(円)	(%)	(件)	(%)	(円)	(%)
28	374,760	2,896,344,373	309,936	82.7	2,420,454,876	83.6	64,824	17.3	475,889,497	16.4
29	396,074	3,042,892,866	326,816	82.5	2,539,462,008	83.5	69,258	17.5	503,430,858	16.5
30	398,234	3,009,654,771	327,159	82.2	2,510,203,326	83.4	71,075	17.8	499,451,445	16.6
元	400,428	2,987,518,042	327,077	81.7	2,480,060,505	83.0	73,351	18.3	507,457,537	17.0
2	394,437	3,020,192,791	322,426	81.7	2,519,293,532	83.4	72,011	18.3	500,899,259	16.6

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

（消費税含む）

区分 / 用途		年間使用水量	年間水道料金	1か月平均水道料金	1か月平均使用水量	1㎥平均水道料金	1か月1戸当たり平均		給水栓数
							水道料金	使用水量	
		(㎥)	(円)	(円)	(㎥)	(円)	(円)	(㎥)	(栓)
一般用	家庭用	11,388,095	2,164,513,670	180,376,139	949,008	190.07	2,924	15.4	61,695
業務用	官公署用	524,226	145,436,581	12,119,715	43,686	277.43	26,695	96.2	454
	営業用	2,163,906	508,475,955	42,372,996	180,326	234.98	8,674	36.9	4,885
	工場用	730,000	195,915,383	16,326,282	60,833	268.38	83,725	312.0	195
	小計	3,418,132	849,827,919	70,818,993	284,845	248.62	12,797	51.5	5,534
浴場営業用		5,394	632,671	52,723	450	117.29	4,056	34.6	13
臨時使用		3	110,000	9,167	0	36,666.67	0	0.0	0
船舶給水栓		9,019	1,884,971	157,081	752	209.00	52,360	250.5	3
分水		18,116	3,223,560	268,630	1,510	179.30	134,315	755.0	2
計		14,838,759	3,020,192,791	251,682,733	1,236,565	203.53	3,743	18.4	67,247

第　7　章

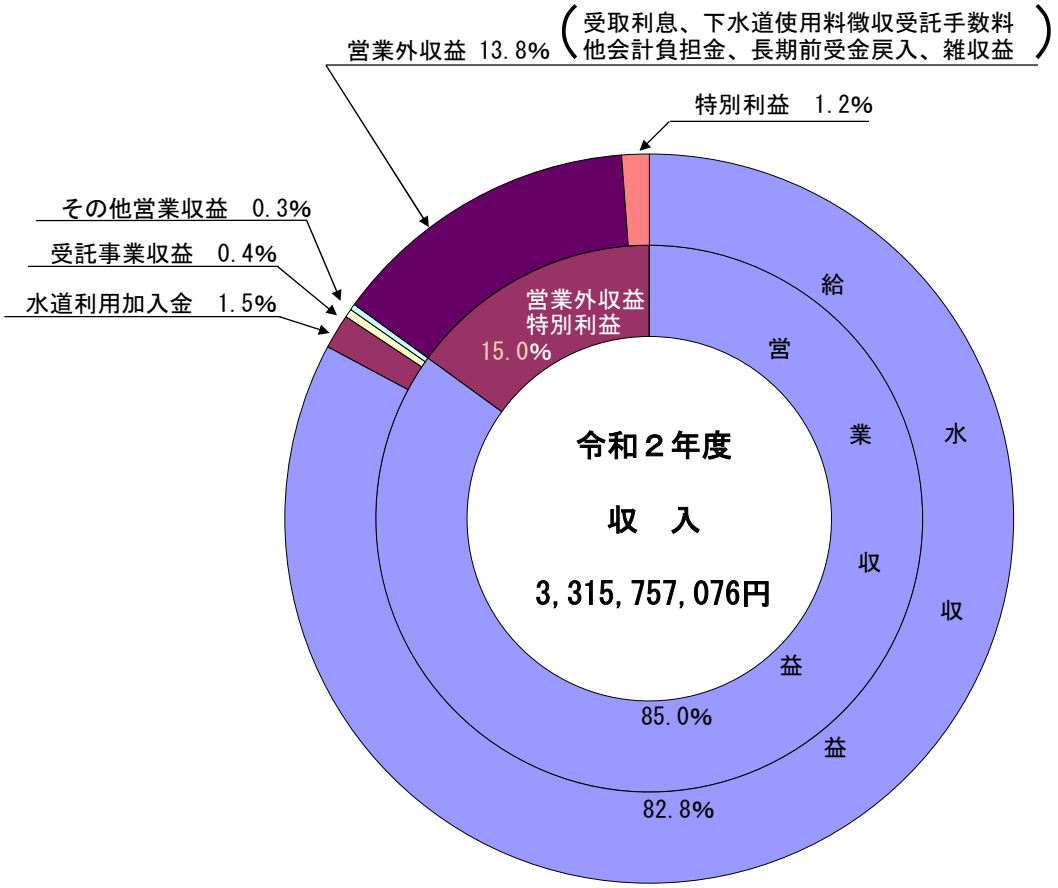
財　　務

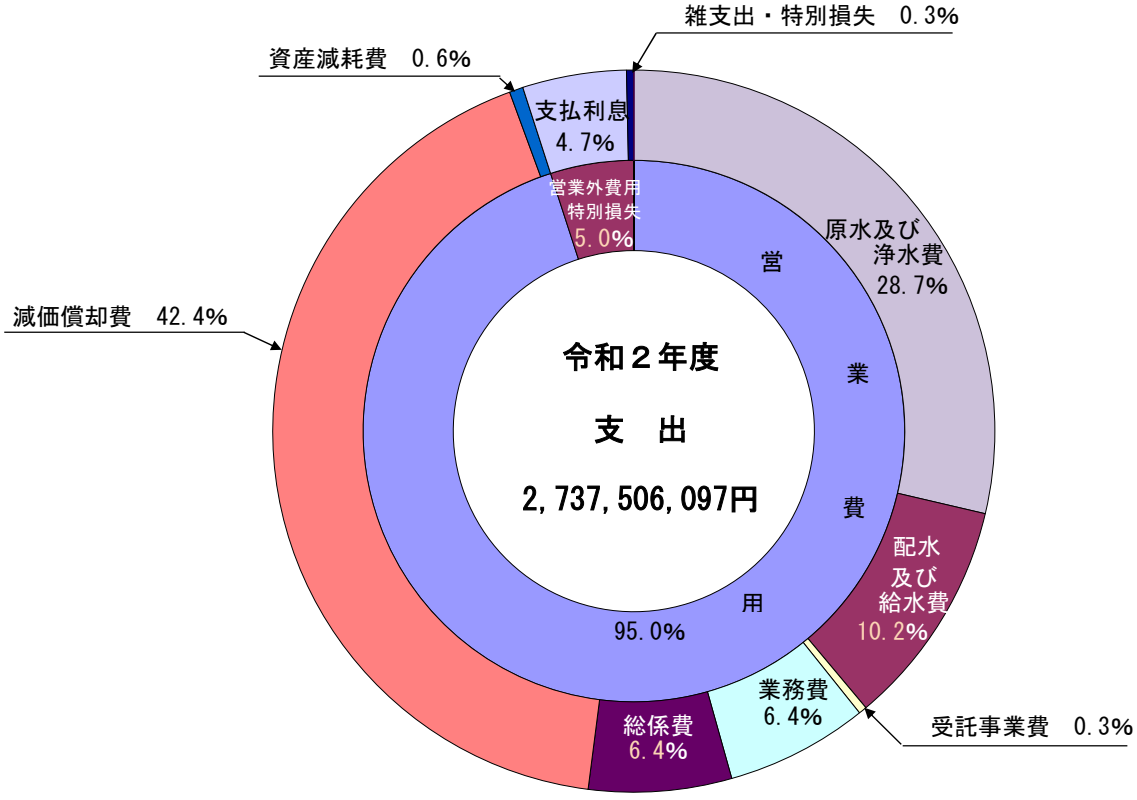
１　水道事業収益・費用分析グラフ
２　損益計算書の推移
３　貸借対照表の推移
（１）　資産の部（借方）
（２）　負債及び資本の部（貸方）
４　収益的支出（費用構成）の推移
５　原価構成
（１）　供給単価・給水原価の推移
（２）　部門別原価構成
（３）　目的別原価構成
６　資本的収支の推移
７　固定資産明細書
（１）　有形固定資産明細書
（２）　投資明細書
８　企業債明細書
９　キャッシュ･フロー計算書
10　経営分析表
（１）　業務の概況
（２）　収益性
（３）　減価償却の状況
（４）　財務比率
（５）　施設の効率
（６）　生産性
（７）　料金に関する項目
（８）　費用に関する項目

【参考】　旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

第７章　　財　　務

1. 水道事業収益・費用分析グラフ（消費税抜き）





2. 損益計算書の推移

年度 / 区分 / 科目	平成28年度 金額（円）	平成28年度 構成比率（%）	平成29年度 金額（円）	平成29年度 構成比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 構成比率（%）
収入	3,215,976,497	100.0	3,502,788,461	100.0	3,367,611,395	100.0
営業収益	2,782,229,129	86.5	2,909,464,513	83.1	2,892,955,706	85.9
給水収益	2,682,083,880	83.4	2,817,792,193	80.4	2,787,017,101	82.7
水道利用加入金	85,560,000	2.7	76,250,000	2.2	86,890,000	2.6
受託事業収益	4,884,872	0.1	5,837,057	0.2	9,416,225	0.3
その他営業収益	9,700,377	0.3	9,585,263	0.3	9,632,380	0.3
営業外収益	391,936,021	12.2	433,972,284	12.4	434,013,461	12.9
受取利息	297,491	0.0	431,577	0.0	437,930	0.0
下水道使用料徴収受託手数料	89,463,878	2.8	95,729,495	2.7	94,170,170	2.8
他会計負担金	13,062,654	0.4	23,617,195	0.7	22,322,559	0.6
長期前受金戻入	288,253,458	9.0	312,453,780	8.9	315,900,331	9.4
雑収益	858,540	0.0	1,740,237	0.1	1,182,471	0.1
特別利益	41,811,347	1.3	159,351,664	4.5	40,642,228	1.2
固定資産売却益	－	－	744,928	0.0	643,411	0.0
過年度損益修正益	433,700	0.0	320,750	0.0	－	－
退職給付引当金戻入益	41,377,647	1.3	158,285,986	4.5	39,998,817	1.2
支出	2,520,787,675	100.0	2,733,786,617	100.0	2,736,146,309	100.0
営業費用	2,363,276,579	93.7	2,566,966,796	93.9	2,582,054,904	94.4
原水及び浄水費	753,248,865	29.9	806,964,027	29.5	814,615,165	29.8
配水及び給水費	214,069,520	8.5	219,967,593	8.1	233,403,503	8.5
受託事業費	3,101,188	0.1	4,539,212	0.2	6,835,679	0.3
業務費	184,970,077	7.3	186,659,746	6.8	178,487,528	6.5
総係費	215,175,218	8.5	218,168,671	8.0	191,551,072	7.0
減価償却費	978,319,957	38.8	1,107,983,478	40.5	1,128,231,090	41.2
資産減耗費	14,391,754	0.6	22,684,069	0.8	28,930,867	1.1
営業外費用	157,268,216	6.3	166,744,111	6.1	154,061,807	5.6
支払利息	155,255,827	6.2	164,688,997	6.0	152,624,425	5.5
雑支出	2,012,389	0.1	2,055,114	0.1	1,437,382	0.1
特別損失	242,880	0.0	75,710	0.0	29,598	0.0
固定資産売却損	237,409	0.0	－	－	－	－
過年度損益修正損	5,471	0.0	75,710	0.0	29,598	0.0
退職給付引当金繰入額	－	－	－	－	－	－
賞与引当金繰入額	－	－	－	－	－	－
差引損益	695,188,822	－	769,001,844	－	631,465,086	－

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

（消費税抜き）

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
3,355,907,251	100.0	3,315,757,076	100.0	100	109	105	104	103
2,841,132,990	84.7	2,817,952,297	85.0	100	105	104	102	101
2,749,674,068	82.0	2,745,976,712	82.8	100	105	104	103	102
70,890,000	2.1	50,890,000	1.5	100	89	102	83	59
11,176,074	0.3	12,404,642	0.4	100	119	193	229	254
9,392,848	0.3	8,680,943	0.3	100	99	99	97	89
437,614,813	13.0	457,519,281	13.8	100	111	111	112	117
151,271	0.0	221,777	0.0	100	145	147	51	75
95,082,848	2.8	72,521,183	2.2	100	107	105	106	81
23,057,493	0.7	69,499,697	2.1	100	181	171	177	532
317,733,149	9.5	314,600,492	9.5	100	108	110	110	109
1,590,052	0.0	676,132	0.0	100	203	138	185	79
77,159,448	2.3	40,285,498	1.2	100	381	97	185	96
－	－	214,568	0.0	－	－	－	－	－
－	－	－	－	100	74	－	－	－
77,159,448	2.3	40,070,930	1.2	100	383	97	186	97
2,719,879,843	100.0	2,737,506,097	100.0	100	108	109	108	109
2,576,895,759	94.7	2,601,416,423	95.0	100	109	109	109	110
780,611,337	28.7	785,100,399	28.7	100	107	108	104	104
233,791,147	8.6	279,612,996	10.2	100	103	109	109	131
7,745,931	0.3	9,826,762	0.3	100	146	220	250	317
176,341,393	6.5	174,344,341	6.4	100	101	96	95	94
196,222,308	7.2	175,291,800	6.4	100	101	89	91	81
1,153,977,086	42.4	1,160,494,754	42.4	100	113	115	118	119
28,206,557	1.0	16,745,371	0.6	100	158	201	196	116
142,404,090	5.3	136,025,637	5.0	100	106	98	91	86
140,179,827	5.2	127,138,565	4.7	100	106	98	90	82
2,224,263	0.1	8,887,072	0.3	100	102	71	111	442
579,994	0.0	64,037	0.0	100	31	12	239	26
526,655	0.0	－	－	100	－	－	222	－
53,339	0.0	64,037	0.0	100	1,384	541	975	1,170
－	－	－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－
636,027,408	－	578,250,979	－	－	－	－	－	－

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

年度 / 区分 / 科目	平成28年度 金額（円）	平成28年度 構成比率（%）	平成29年度 金額（円）	平成29年度 構成比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 構成比率（%）
固定資産	24,749,168,721	92.1	27,022,936,315	92.3	27,190,242,326	92.4
(1) 有形固定資産	24,535,792,721	91.3	26,798,805,315	91.5	26,966,111,326	91.6
土地	171,761,304	0.7	199,546,288	0.7	199,546,288	0.7
建物	222,580,981	0.8	220,890,905	0.8	212,701,707	0.7
構築物	23,026,980,296	85.7	25,222,820,620	86.1	25,477,338,775	86.6
機械及び装置	1,004,632,998	3.7	1,000,103,603	3.4	920,648,705	3.1
量水器	55,239,259	0.2	61,785,797	0.2	71,235,983	0.2
車両運搬具	8,243,355	0.0	6,662,151	0.0	6,402,741	0.0
工具器具及び備品	27,154,528	0.1	75,195,951	0.3	63,637,127	0.2
建設仮勘定	19,200,000	0.1	11,800,000	0.0	14,600,000	0.1
(2) 投資	213,376,000	0.8	224,131,000	0.8	224,131,000	0.8
出資金	213,376,000	0.8	224,131,000	0.8	224,131,000	0.8
流動資産	2,121,508,725	7.9	2,259,793,602	7.7	2,240,271,898	7.6
(1) 現金及び預金	1,783,727,621	6.6	1,852,532,671	6.3	1,899,181,647	6.5
(2) 未収金	306,204,841	1.2	350,754,812	1.2	336,884,177	1.1
営業未収金	286,661,458	1.1	325,904,231	1.1	309,273,836	1.0
営業外未収金	4,623,463	0.0	4,411,581	0.0	4,005,341	0.0
その他未収金	14,919,920	0.1	20,439,000	0.1	23,605,000	0.1
(3) 貸倒引当金	△ 17,355,895	△ 0.1	△ 18,636,927	△ 0.1	△ 19,954,482	△ 0.1
(4) 貯蔵品	12,179,258	0.1	11,769,214	0.1	11,915,450	0.1
(5) 前払費用	591,300	0.0	669,060	0.0	676,760	0.0
(6) 前払金	36,161,600	0.1	62,704,772	0.2	11,568,346	0.0
資産合計	26,870,677,446	100.0	29,282,729,917	100.0	29,430,514,224	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
27,111,007,896	91.9	27,258,392,496	91.8	100	109	110	110	110
26,886,876,896	91.1	27,034,261,496	91.0	100	109	110	110	110
199,546,288	0.7	290,087,524	1.0	100	116	116	116	169
199,167,976	0.7	199,852,124	0.7	100	99	96	89	90
25,490,319,453	86.4	25,604,762,047	86.2	100	110	111	111	111
838,741,637	2.8	768,739,707	2.6	100	100	92	83	77
74,464,522	0.2	74,251,913	0.2	100	112	129	135	134
7,820,549	0.0	6,734,227	0.0	100	81	78	95	82
60,316,471	0.2	50,243,954	0.2	100	277	234	222	185
16,500,000	0.1	39,590,000	0.1	100	61	76	86	206
224,131,000	0.8	224,131,000	0.8	100	105	105	105	105
224,131,000	0.8	224,131,000	0.8	100	105	105	105	105
2,394,335,078	8.1	2,428,884,193	8.2	100	107	106	113	114
2,034,924,138	6.9	2,036,009,578	6.9	100	104	106	114	114
326,814,723	1.1	341,456,560	1.2	100	115	110	107	112
311,964,422	1.1	316,716,757	1.1	100	114	108	109	110
8,751,901	0.0	3,997,503	0.0	100	95	87	189	86
6,098,400	0.0	20,742,300	0.1	100	137	158	41	139
△ 19,995,578	△ 0.1	△ 18,850,057	△ 0.1	100	107	115	115	109
12,040,695	0.1	13,691,755	0.0	100	97	98	99	112
681,080	0.0	683,780	0.0	100	113	114	115	116
39,870,020	0.1	55,892,577	0.2	100	173	32	110	155
29,505,342,974	100.0	29,687,276,689	100.0	100	109	110	110	110

(2) 負債及び資本の部（貸方）

科目＼年度・区分	平成28年度 金額（円）	平成28年度 構成比率（%）	平成29年度 金額（円）	平成29年度 構成比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 構成比率（%）
固定負債	7,388,019,561	27.5	7,866,783,346	26.9	7,539,540,987	25.6
(1) 企業債	6,369,755,895	23.7	7,075,242,890	24.2	6,787,999,348	23.1
建設改良等企業債	6,369,755,895	23.7	7,075,242,890	24.2	6,787,999,348	23.1
(2) 引当金	1,018,263,666	3.8	791,540,456	2.7	751,541,639	2.5
退職給付引当金	874,874,856	3.3	717,793,646	2.4	677,794,829	2.3
修繕引当金	143,388,810	0.5	73,746,810	0.3	73,746,810	0.2
流動負債	914,469,732	3.4	901,050,341	3.1	850,927,465	2.9
(1) 企業債	437,332,839	1.6	518,674,710	1.8	537,243,542	1.8
建設改良等企業債	437,332,839	1.6	518,674,710	1.8	537,243,542	1.8
(2) 未払金	382,043,353	1.4	276,454,810	0.9	227,522,342	0.8
営業未払金	82,133,110	0.3	114,703,573	0.4	100,498,773	0.4
営業外未払金	－	－	27,192,300	0.1	10,048,600	0.0
その他未払金	299,910,243	1.1	134,558,937	0.4	116,974,969	0.4
(3) 引当金	28,013,568	0.1	26,702,620	0.1	27,301,741	0.1
賞与引当金	28,013,568	0.1	26,702,620	0.1	27,301,741	0.1
(4) その他流動負債	67,079,972	0.3	79,218,201	0.3	58,859,840	0.2
繰延収益	6,506,775,912	24.2	7,105,454,780	24.3	6,963,912,691	23.7
(1) 長期前受金	12,586,302,085	46.8	13,694,550,812	46.8	13,848,567,689	47.1
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 6,079,526,173	△ 22.6	△ 6,589,096,032	△ 22.5	△ 6,884,654,998	△ 23.4
資本金	10,784,845,196	40.1	12,142,067,079	41.4	13,139,461,553	44.6
(1) 自己資本金	10,784,845,196	40.1	12,142,067,079	41.4	13,139,461,553	44.6
(2) 借入資本金	－	－	－	－	－	－
剰余金	1,276,567,045	4.8	1,267,374,371	4.3	936,671,528	3.2
(1) 資本剰余金	1,229,134	0.0	6,944,364	0.0	6,944,364	0.0
受贈財産評価額	－	－	－	－	－	－
補助金	1,229,134	0.0	6,944,364	0.0	6,944,364	0.0
工事負担金	－	－	－	－	－	－
建設改良加入金	－	－	－	－	－	－
その他資本剰余金	－	－	－	－	－	－
(2) 利益剰余金	1,275,337,911	4.8	1,260,430,007	4.3	929,727,164	3.2
減債積立金	－	－	－	－	－	－
建設改良積立金	－	－	－	－	－	－
未処分利益剰余金	1,275,337,911	4.8	1,260,430,007	4.3	929,727,164	3.2
負債・資本合計	26,870,677,446	100.0	29,282,729,917	100.0	29,430,514,224	100.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
7,061,318,422	23.9	6,674,264,079	22.5	100	106	102	96	90
6,449,621,231	21.8	6,102,637,818	20.6	100	111	107	101	96
6,449,621,231	21.8	6,102,637,818	20.6	100	111	107	101	96
611,697,191	2.1	571,626,261	1.9	100	78	74	60	56
600,635,381	2.0	560,564,451	1.9	100	82	77	69	64
11,061,810	0.1	11,061,810	0.0	100	51	51	8	8
849,289,761	2.9	977,943,017	3.2	100	99	93	93	107
568,378,117	2.0	576,983,413	1.9	100	119	123	130	132
568,378,117	2.0	576,983,413	1.9	100	119	123	130	132
157,111,424	0.5	306,783,285	1.0	100	72	60	41	80
118,074,768	0.4	122,751,435	0.4	100	140	122	144	149
22,015,300	0.1	30,392,400	0.1	—	—	—	—	—
17,021,356	0.0	153,639,450	0.5	100	45	39	6	51
26,105,514	0.1	26,103,129	0.1	100	95	97	93	93
26,105,514	0.1	26,103,129	0.1	100	95	97	93	93
97,694,706	0.3	68,073,190	0.2	100	118	88	146	101
6,845,998,368	23.2	6,670,323,506	22.5	100	109	107	105	103
14,027,292,748	47.5	14,149,999,405	47.7	100	109	110	111	112
△ 7,181,294,380	△ 24.3	△ 7,479,675,899	△ 25.2	100	108	113	118	123
13,830,198,713	46.9	14,538,415,933	49.0	100	113	122	128	135
13,830,198,713	46.9	14,538,415,933	49.0	100	113	122	128	135
—	—	—	—	—	—	—	—	—
918,537,710	3.1	826,330,154	2.8	100	99	73	72	65
6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	100	565	565	565	565
—	—	—	—	—	—	—	—	—
6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	100	565	565	565	565
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
911,593,346	3.1	819,385,790	2.8	100	99	73	71	64
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
911,593,346	3.1	819,385,790	2.8	100	99	73	71	64
29,505,342,974	100.0	29,687,276,689	100.0	100	109	110	110	110

4. 収益的支出（費用構成）の推移

年度 / 区分 / 科目	平成28年度 金額（円）	平成28年度 構成比率（%）	平成29年度 金額（円）	平成29年度 構成比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 構成比率（%）
人件費	392,234,482	15.6	390,991,860	14.3	348,557,798	12.7
・給料	172,326,120	6.8	168,332,412	6.1	148,410,802	5.4
・手当等	63,631,218	2.5	64,562,708	2.4	58,143,034	2.1
・賞与引当金繰入額	23,746,309	1.0	21,902,365	0.8	22,598,462	0.8
・法定福利費	45,537,061	1.8	46,405,751	1.7	41,983,497	1.6
・退職給付費	86,993,774	3.5	89,788,624	3.3	77,422,003	2.8
物件費等経費	45,432,305	1.8	47,588,349	1.7	47,776,062	1.8
・A群	16,569,441	0.7	16,739,748	0.6	17,402,250	0.7
・B群	13,427,390	0.5	15,428,666	0.6	14,463,565	0.5
・C群	15,435,474	0.6	15,419,935	0.5	15,910,247	0.6
維持管理費	230,394,372	9.1	253,885,144	9.3	325,872,224	11.9
・A群	162,717,014	6.4	184,232,551	6.8	191,303,649	7.0
・B群	53,060,334	2.1	50,060,889	1.8	59,134,214	2.2
・C群	12,341,571	0.5	16,572,192	0.6	72,337,410	2.6
・D群	2,275,453	0.1	3,019,512	0.1	3,096,951	0.1
受水費	683,001,826	27.1	715,950,905	26.2	671,442,838	24.5
動力費	12,739,562	0.5	18,319,125	0.7	19,667,699	0.7
受託事業費	3,101,188	0.1	4,539,212	0.2	6,835,679	0.3
貸倒引当金繰入額	3,661,133	0.1	5,024,654	0.2	4,740,647	0.2
減価償却費	978,319,957	38.8	1,107,983,478	40.5	1,128,231,090	41.2
資産減耗費	14,391,754	0.6	22,684,069	0.8	28,930,867	1.1
支払利息	155,255,827	6.2	164,688,997	6.0	152,624,425	5.5
雑支出	2,012,389	0.1	2,055,114	0.1	1,437,382	0.1
特別損失	242,880	0.0	75,710	0.0	29,598	0.0
合計	2,520,787,675	100.0	2,733,786,617	100.0	2,736,146,309	100.0

※　平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※　物件費等経費　A群…賃金、恩給及び退職給与金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、賠償及び補償費、報償費
B群…光熱費、通信運搬費、備消品費、印刷製本費、図書費、広告料
C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費　A群…委託料
B群…量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費
C群…修繕費、工事請負費、材料費
D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

（消費税抜き）

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
328,808,101	12.1	341,595,769	12.5	100	100	89	84	87
139,685,287	5.1	153,050,235	5.6	100	98	86	81	89
53,397,652	2.0	52,763,190	1.9	100	101	91	84	83
21,671,008	0.8	21,577,885	0.8	100	92	95	91	91
38,814,642	1.4	39,872,858	1.5	100	102	92	85	88
75,239,512	2.8	74,331,601	2.7	100	103	89	86	85
50,385,476	1.9	30,577,001	1.1	100	105	105	111	67
19,108,309	0.7	986,577	0.0	100	101	105	115	6
15,981,425	0.6	17,163,492	0.6	100	115	108	119	128
15,295,742	0.6	12,426,932	0.5	100	100	103	99	81
317,802,031	11.7	328,864,567	12.0	100	110	141	138	143
210,766,193	7.8	209,113,509	7.6	100	113	118	130	129
49,962,854	1.8	58,970,923	2.2	100	94	111	94	111
54,136,337	2.0	57,996,457	2.1	100	134	586	439	470
2,936,647	0.1	2,783,678	0.1	100	133	136	129	122
667,264,144	24.5	693,262,137	25.3	100	105	98	98	102
19,165,623	0.7	17,397,596	0.6	100	144	154	150	137
7,745,931	0.3	9,826,762	0.4	100	146	220	250	317
3,540,810	0.1	2,652,466	0.1	100	137	129	97	72
1,153,977,086	42.4	1,160,494,754	42.4	100	113	115	118	119
28,206,557	1.0	16,745,371	0.6	100	158	201	196	116
140,179,827	5.2	127,138,565	4.7	100	106	98	90	82
2,224,263	0.1	8,887,072	0.3	100	102	71	111	442
579,994	0.0	64,037	0.0	100	31	12	239	26
2,719,879,843	100.0	2,737,506,097	100.0	100	108	109	108	109

5. 原 価 構 成

(1) 供給単価・給水原価の推移

（消費税抜き）

項目＼年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度
供給単価（A）	（円）188.84	（円）189.05	（円）189.18	（円）189.13	（円）185.05
給水原価（B）	（円）156.94	（円）162.12	（円）163.81	（円）164.65	（円）162.60
販売利益（A－B＝C）	（円）31.90	（円）26.93	（円）25.37	（円）24.48	（円）22.45
利益率（C／A）×100	（%）16.89	（%）14.24	（%）13.41	（%）12.94	（%）12.13

※ 供給単価＝給水収益÷年間総有収水量

※ 給水原価＝｛経常費用 － (受託事業費 ＋ 不用品売却原価 ＋ 附帯事業費)－長期前受金戻入｝
÷ 年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

（消費税抜き）

年度／有収水量／金額／科目	令和元年度			令和２年度		
	14,538,882㎥			14,838,759㎥		
	金額（円）	構成比率（%）	1㎥当たり（円）	金額（円）	構成比率（%）	1㎥当たり（円）
営業費用	2,569,149,828	94.7	154.86	2,591,589,661	95.0	153.45
原水及び浄水費	780,611,337	28.8	53.69	785,100,399	28.8	52.91
配水及び給水費	233,791,147	8.6	16.08	279,612,996	10.3	18.84
業務費	176,341,393	6.5	12.13	174,344,341	6.4	11.75
総係費	196,222,308	7.2	13.50	175,291,800	6.4	11.81
減価償却費	1,153,977,086	42.6	57.52	1,160,494,754	42.5	57.01
資産減耗費	28,206,557	1.0	1.94	16,745,371	0.6	1.13
営業外費用	142,404,090	5.3	9.79	135,852,055	5.0	9.15
支払利息	140,179,827	5.2	9.64	127,138,565	4.7	8.57
雑支出	2,224,263	0.1	0.15	8,713,490	0.3	0.58
合計	2,711,553,918	100.0	164.65	2,727,441,716	100.0	162.60

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 費用 ＝ 経常費用 － (受託事業費 ＋ 不用品売却原価 ＋ 附帯事業費)

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

(3) 目的別原価構成

（消費税抜き）

年度 / 有収水量 / 金額 / 科目	令和元年度 14,538,882㎥ 金額（円）	構成比率（%）	1㎥当たり（円）	令和2年度 14,838,759㎥ 金額（円）	構成比率（%）	1㎥当たり（円）
給料	139,685,287	5.2	9.61	153,050,235	5.6	10.31
手当等	53,397,652	1.9	3.67	52,763,190	1.9	3.56
賞与引当金繰入額	21,671,008	0.8	1.49	21,577,885	0.8	1.45
法定福利費	38,814,642	1.4	2.67	39,872,858	1.5	2.69
退職給付費	75,239,512	2.8	5.18	74,331,601	2.7	5.01
人件費計	328,808,101	12.1	22.62	341,595,769	12.5	23.02
受水費	667,264,144	24.6	45.89	693,262,137	25.4	46.71
動力費	19,165,623	0.7	1.32	17,397,596	0.6	1.17
貸倒引当金繰入額	3,540,810	0.1	0.24	2,652,466	0.1	0.18
減価償却費	1,153,977,086	42.6	57.52	1,160,494,754	42.5	57.01
支払利息	140,179,827	5.2	9.64	127,138,565	4.7	8.57
委託料	210,766,193	7.8	14.50	209,113,509	7.7	14.09
資産減耗費	28,206,557	1.0	1.94	16,745,371	0.6	1.13
修繕費	35,644,873	1.3	2.45	34,916,744	1.3	2.35
漏水修理費	30,484,311	1.1	2.10	27,580,548	1.0	1.86
鉛給水管整備費	6,966,634	0.3	0.48	5,779,276	0.2	0.39
給水管整備費	5,767,209	0.2	0.40	5,261,999	0.2	0.35
量水器補修費	2,975,700	0.1	0.20	8,210,100	0.3	0.55
燃料費	1,951,397	0.1	0.13	1,788,138	0.1	0.12
薬品費	985,250	0.0	0.07	995,540	0.0	0.07
印刷製本費	2,130,100	0.1	0.15	1,710,650	0.1	0.12
通信運搬費	5,239,623	0.2	0.36	5,374,239	0.2	0.36
備消品費	5,525,900	0.2	0.38	7,431,915	0.3	0.50
手数料	8,001,805	0.3	0.55	8,000,133	0.3	0.54
光熱費	2,009,755	0.1	0.14	1,571,910	0.1	0.11
賃借料	622,735	0.0	0.04	577,176	0.0	0.04
その他	51,340,285	1.9	3.53	49,843,181	1.8	3.36
合計	2,711,553,918	100.0	164.65	2,727,441,716	100.0	162.60

※　平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合
※　費用 ＝ 経常費用 －（受託事業費 ＋ 不用品売却原価 ＋ 附帯事業費）
※　給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

6. 資本的収支の推移

科目＼年度＼区分		平成28年度 金額（円）	平成28年度 構成比率（%）	平成29年度 金額（円）	平成29年度 構成比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 構成比率（%）
収入		284,713,036	100.0	408,080,497	100.0	389,953,981	100.0
企業債		200,000,000	70.3	200,000,000	49.0	250,000,000	64.1
配水施設整備事業債		200,000,000	70.3	200,000,000	49.0	250,000,000	64.1
補助金		21,093,000	7.4	52,835,000	13.0	12,000,000	3.1
他会計出資金		5,166,845	1.8	52,372,461	12.8	35,226,545	9.0
他会計負担金		18,020,834	6.3	20,955,287	5.1	17,044,545	4.4
工事負担金		38,507,800	13.5	80,290,640	19.7	73,583,989	18.9
固定資産売却代		1,924,557	0.7	1,627,109	0.4	2,098,902	0.5
支出		1,867,053,991	100.0	1,734,761,013	100.0	1,864,555,527	100.0
水道施設整備事業費		1,426,756,313	76.4	1,167,614,612	67.3	1,311,894,822	70.4
建設改良事業費		333,102,283	17.8	216,425,079	12.5	217,003,588	11.7
配水施設整備事業費		1,093,654,030	58.6	951,189,533	54.8	1,094,891,234	58.7
固定資産購入費		17,328,996	0.9	75,718,238	4.4	33,985,995	1.8
企業債償還金		422,968,682	22.7	491,428,163	28.3	518,674,710	27.8
資本的収支差引額		△ 1,582,340,955	－	△ 1,326,680,516	－	△ 1,474,601,546	－
補てん財源	過年度分損益勘定留保資金	1,045,702,902	－	748,269,050	－	1,081,386,567	－
	当年度分損益勘定留保資金	434,445,059	－	－	－	－	－
	減債積立金	－	－	491,428,163	－	298,262,078	－
	建設改良積立金	－	－	－	－	－	－
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	102,192,994	－	86,983,303	－	94,952,901	－
	計	1,582,340,955	－	1,326,680,516	－	1,474,601,546	－

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

（消費税込み）

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
411,044,587	100.0	395,609,923	100.0	100	143	137	144	139
230,000,000	56.0	230,000,000	58.1	100	100	125	115	115
230,000,000	56.0	230,000,000	58.1	100	100	125	115	115
17,000,000	4.1	15,835,000	4.0	100	250	57	81	75
36,575,934	8.9	37,758,685	9.6	100	1,014	682	708	731
17,378,556	4.2	21,139,383	5.3	100	116	95	96	117
108,699,400	26.5	89,389,800	22.6	100	209	191	282	232
1,390,697	0.3	1,487,055	0.4	100	85	109	72	77
1,673,521,130	100.0	1,985,709,211	100.0	100	93	100	90	106
1,100,303,611	65.7	1,295,446,062	65.2	100	82	92	77	91
211,513,208	12.6	230,427,820	11.6	100	65	65	63	69
888,790,403	53.1	1,065,018,242	53.6	100	87	100	81	97
35,973,977	2.2	121,885,032	6.1	100	437	196	208	703
537,243,542	32.1	568,378,117	28.7	100	116	123	127	134
△ 1,262,476,543	－	△ 1,590,099,288	－	－	－	－	－	－
897,870,929	－	1,243,828,311	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－
275,565,938	－	241,134,811	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－	－	－
89,039,676	－	105,136,166	－	－	－	－	－	－
1,262,476,543	－	1,590,099,288	－	－	－	－	－	－

7. 固定資産明細書（令和3年3月31日現在）

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	199,546,288	90,541,236	0	290,087,524
建物	608,526,862	7,700,000	0	616,226,862
構築物	49,631,531,914	1,176,150,997	49,282,443	50,758,400,468
機械及び装置	1,722,019,387	11,643,000	1,938,640	1,731,723,747
量水器	190,460,231	11,993,000	11,744,935	190,708,296
車両運搬具	52,178,252	0	0	52,178,252
工具器具備品	162,041,486	4,858,360	8,308,205	158,591,641
建設仮勘定	16,500,000	24,990,000	1,900,000	39,590,000
合計	52,582,804,420	1,327,876,593	73,174,223	53,837,506,790

(2) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	224,131,000	0	0	224,131,000

（単位：円）

減価償却累計額			年度末償却未済高
当年度増加額	当年度減少額	累計	
0	0	0	290,087,524
7,015,852	0	416,374,738	199,852,124
1,045,682,871	33,256,911	25,153,638,421	25,604,762,047
81,451,066	1,744,776	962,984,040	768,739,707
10,851,613	10,390,939	116,456,383	74,251,913
1,086,322	0	45,444,025	6,734,227
14,407,030	7,784,358	108,347,687	50,243,954
0	0	0	39,590,000
1,160,494,754	53,176,984	26,803,245,294	27,034,261,496

（単位：円）

備考
水道用水供給事業出資金

8. 企業債明細書（令和3年3月31日現在）

（単位：円）

事　業	年　度	借　入　先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
更生工事	H 6～H 7	公営企業金融公庫	48,000,000	2,886,908	40,759,297	7,240,703
老朽管（石綿管）	H 4～H 8	公営企業金融公庫	661,000,000	38,298,424	554,272,966	106,727,034
3次配水施設整備事業	H 4～H 7	資金運用部	2,179,000,000	114,986,771	1,708,924,645	470,075,355
	H 4～H 6	公営企業金融公庫	309,000,000	19,588,371	288,093,697	20,906,303
4次配水施設整備事業	H 8～H12	資金運用部	1,543,100,000	67,564,178	981,079,634	562,020,366
	H 9～H12	公営企業金融公庫	1,238,900,000	59,144,784	856,412,165	382,487,835
5次配水施設整備事業	H13～H15	財政融資資金	1,295,000,000	51,492,762	605,294,801	689,705,199
	H14～H17	公営企業金融公庫	960,000,000	40,596,828	411,741,025	548,258,975
整備事業	H18	財政融資資金	300,000,000	10,913,752	90,481,043	209,518,957
1次水道施設整備事業	H19～H23	財政融資資金	880,000,000	30,433,875	171,681,524	708,318,476
	H20	地方公営企業等金融機構	200,000,000	7,849,240	51,951,524	148,048,476
2次水道施設整備事業	H24～H25	財政融資資金	500,000,000	17,090,559	40,585,620	459,414,380
	H26～H28	地方公共団体金融機構	730,000,000	24,666,100	77,999,486	652,000,514
3次水道施設整備事業	H29～R 2	地方公共団体金融機構	910,000,000	22,666,684	44,333,408	865,666,592
水道事業　計			11,754,000,000	508,179,236	5,923,610,835	5,830,389,165

（単位：円）

事　業	年　度	借　入　先	発 行 総 額	当年度償還高	償還高累計	未 償 還 高
福岡配水区	H10～H12	資金運用部	313,800,000	17,204,847	240,018,318	73,781,682
	H13～H17	財政融資資金	133,500,000	5,232,764	58,928,932	74,571,068
上向田配水区	H12	資金運用部	11,900,000	485,410	6,174,992	5,725,008
	H13、H17	財政融資資金	29,400,000	1,164,645	13,467,057	15,932,943
	H17	公営企業金融公庫	25,000,000	1,035,498	9,483,449	15,516,551
五位配水区	H12	資金運用部	7,000,000	285,535	3,632,348	3,367,652
	H13	財政融資資金	34,000,000	1,373,077	16,841,844	17,158,156
沢川配水区	H17、H19	財政融資資金	15,300,000	555,735	4,572,616	10,727,384
	H19	公営企業金融公庫	7,700,000	305,007	2,270,617	5,429,383
上蓑配水区	H13～H16	財政融資資金	131,900,000	5,237,879	62,458,444	69,441,556
福岡南部配水区	H17～H25	財政融資資金	538,900,000	19,280,519	135,930,308	402,969,692
	H18～H19	公営企業金融公庫	45,000,000	1,795,090	13,919,867	31,080,133
	H20	地方公営企業等金融機構	81,100,000	3,182,867	21,066,342	60,033,658
	H26～H28	地方公共団体金融機構	37,000,000	1,249,971	4,016,655	32,983,345
鉛給水管	H16～H17	財政融資資金	48,000,000	1,810,037	17,486,145	30,513,855
旧簡易水道事業　計			1,459,500,000	60,198,881	610,267,934	849,232,066
合　　計			13,213,500,000	568,378,117	6,533,878,769	6,679,621,231

9. キャッシュ・フロー計算書

（単位：円）

項目＼年度	令和２年度 決　算	令和元年度 決　算	増　減（△）
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△純損失）	578,250,979	636,027,408	△ 57,776,429
減価償却費	1,160,494,754	1,153,977,086	6,517,668
引当金の増加額（△減少）	△ 41,218,836	△ 140,999,579	99,780,743
長期前受金戻入額	△ 314,600,492	△ 317,733,149	3,132,657
固定資産除却損	16,745,371	28,206,557	△ 11,461,186
固定資産売却損・益（△）	△ 214,568	526,655	△ 741,223
受取利息収入（△）	△ 221,777	△ 151,271	△ 70,506
支払利息	127,138,565	140,179,827	△ 13,041,262
未収金の増加（△）・減少額	2,063	△ 7,437,146	7,439,209
未払金の増加・減少（△）額	13,053,767	29,542,695	△ 16,488,928
たな卸資産の増加（△）・減少額	△ 1,651,060	△ 125,245	△ 1,525,815
その他の流動資産の増加（△）・減少額	△ 4,257	30,006	△ 34,263
その他の流動負債の増加・減少（△）額	△ 39,851,516	44,459,866	△ 84,311,382
小　　計	1,497,922,993	1,566,503,710	△ 68,580,717
利息受取額	221,777	151,271	70,506
利息支払額	△ 127,138,565	△ 140,179,827	13,041,262
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,371,006,205	1,426,475,154	△ 55,468,949
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産取得・建設改良事業等実施額	△ 1,301,425,161	△ 1,047,041,885	△ 254,383,276
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入	93,234,815	124,742,017	△ 31,507,202
固定資産売却収入	1,566,436	1,264,270	302,166
投資			0
他会計からの繰入金による収入	21,139,383	17,378,556	3,760,827
投資活動に伴う前払金等の債権の増加（△）・減少額	△ 30,664,900	△ 10,829,400	△ 19,835,500
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少（△）額	146,848,094	△ 105,578,613	252,426,707
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,069,301,333	△ 1,020,065,055	△ 49,236,278
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良等に係る企業債による収入	230,000,000	230,000,000	0
建設改良等に係る企業債償還による支出	△ 568,378,117	△ 537,243,542	△ 31,134,575
他会計貸付金による支出	△ 500,000,000	△ 400,000,000	△ 100,000,000
他会計貸付金の返済による収入	500,000,000	400,000,000	100,000,000
他会計からの出資による収入	37,758,685	36,575,934	1,182,751
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 300,619,432	△ 270,667,608	△ 29,951,824
Ⅳ　資金増加額（又は減少額）	1,085,440	135,742,491	△ 134,657,051
Ⅴ　資金期首残高	2,034,924,138	1,899,181,647	135,742,491
Ⅵ　資金期末残高	2,036,009,578	2,034,924,138	1,085,440

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

10. 経営分析表

(1) 業務の概況

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和元年度全国平均
普及率	給水人口 / 給水区域内人口 ×100	%	92.1	90.6	90.6	90.6	152,606 / 168,384	90.6	94.1
給水人口1人1日当たり使用水量	1日平均使用水量 / 給水人口 ×1,000	L	263	261	260	259	40,654 / 152,606	266	288

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合
※ 使用水量＝有収水量

(2) 収益性

（金額：千円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和元年度全国平均
総収支比率	総収益 / 総費用 ×100	%	127.6	128.1	123.1	123.4	3,315,757 / 2,737,506	121.1	113.1
経常収支比率	経常収益 / 経常費用 ×100	%	125.9	122.3	121.6	120.6	3,275,471 / 2,737,442	119.7	113.3
営業収支比率	営業収益－受託事業収益 / 営業費用－受託事業費 ×100	%	117.7	113.3	112.0	110.2	2,805,548 / 2,591,589	108.3	104.9
自己資本回転率	営業収益－受託事業収益 / (期首自己資本＋期末自己資本)÷2	回	0.15	0.14	0.14	0.13	2,805,548 / 21,814,902	0.13	0.14
固定資産回転率	営業収益－受託事業収益 / (期首固定資産＋期末固定資産)÷2	回	0.11	0.11	0.11	0.10	2,805,548 / 27,184,700	0.10	0.11
未収金回転率	営業収益－受託事業収益 / (期首未収金＋期末未収金)÷2	回	8.79	8.47	8.39	8.53	2,805,548 / 334,136	8.40	7.34
総資本利益率	当年度経常利益 / (期首総資本＋期末総資本)÷2 ×100	%	2.5	2.1	2.0	1.9	538,029 / 29,596,310	1.8	1.3

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合
※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計
※ 総資本＝負債・資本の合計
注）令和元年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の給水人口15万人以上30万人未満の事業体の平均値。

(3) 減価償却の状況

（金額：千円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和元年度全国平均
減価償却率	減価償却費 / (有形固定資産＋無形固定資産－土地－建設仮勘定＋減価償却費) ×100	%	3.9	4.0	4.0	4.1	1,160,495 / 27,865,079	4.2	4.2
有形固定資産減価償却率	有形固定資産減価償却累計額 / (有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価) ×100	%	47.1	47.0	47.9	49.1	26,803,245 / 53,507,829	50.1	49.6
企業債償還元金対減価償却費率	企業債償還元金 / 減価償却費 ×100	%	43.2	44.4	46.0	46.6	568,378 / 1,160,495	49.0	53.3

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(4) 財務比率

（金額：千円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和元年度全国平均
流動比率	流動資産 / 流動負債 ×100	%	232.0	250.8	263.3	281.9	2,428,884 / 977,943	248.4	309.1
当座比率（酸性試験比率）	(現金預金＋(未収金-貸倒引当金)) / 流動負債 ×100	%	226.6	242.5	260.4	275.7	2,358,616 / 977,943	241.2	293.7
固定資産構成比率	固定資産 / (固定資産＋流動資産＋繰延資産) ×100	%	92.1	92.3	92.4	91.9	27,258,393 / 29,687,277	91.8	87.5
固定資産対長期資本比率	固定資産 / (資本金＋剰余金＋評価差額等＋固定負債＋繰延収益) ×100	%	95.3	95.2	95.1	94.6	27,258,393 / 28,709,334	94.9	91.2
固定比率	固定資産 / (資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益) ×100	%	133.3	131.7	129.2	125.5	27,258,393 / 22,035,070	123.7	125.5
自己資本構成比率	(資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益) / 負債・資本合計 ×100	%	69.1	70.1	71.5	73.2	22,035,070 / 29,687,277	74.2	69.7
固定負債構成比率	固定負債 / 負債・資本合計 ×100	%	27.5	26.9	25.6	23.9	6,674,264 / 29,687,277	22.5	26.2

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(5) 施設の効率

（金額：万円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度		令和元年度全国平均
施設利用率	一日平均配水量 / 一日配水能力 ×100	%	57.6	57.8	57.0	56.2	45,350 / 78,427	57.8	61.7
最大稼働率	一日最大配水量 / 一日配水能力 ×100	%	66.8	77.1	63.8	64.4	55,454 / 78,427	70.7	67.9
負荷率	一日平均配水量 / 一日最大配水量 ×100	%	86.3	74.9	89.4	87.2	45,350 / 55,454	81.8	90.9
固定資産使用効率	年間総配水量 / 有形固定資産	㎥/万円	6.39	6.25	6.06	6.00	16,552,577 / 2,703,426	6.12	6.93
配水管使用効率	年間総配水量 / 導送配水管延長	㎥/m	14.25	13.45	13.04	12.84	16,552,577 / 1,260,932	13.13	19.03
有収率	年間総有収水量 / 年間総配水量 ×100	%	90.6	89.1	90.2	90.1	14,838,759 / 16,552,577	89.6	90.0

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(6) 生産性

（金額：千円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度		令和元年度全国平均
職員一人当たり給水人口	給水人口 / 損益勘定職員数	人	3,017	3,324	3,523	3,657	152,606 / 50	3,052	3,703
職員一人当たり有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定職員数	㎥	289,856	317,131	334,822	346,164	14,838,759 / 50	296,775	391,000
職員一人当たり営業収益	営業収益－受託事業収益 / 損益勘定職員数	千円	56,680	61,779	65,535	67,380	2,805,548 / 50	56,111	69,619
職員一人当たり給水収益	給水収益 / 損益勘定職員数	千円	54,736	59,953	63,341	65,468	2,745,977 / 50	54,920	66,808

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

※ 令和２年度より会計年度任用職員制度開始に伴い、損益勘定職員数に会計年度任用職員を含む

(7) 料金に関する項目

（金額：円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和元年度全国平均
給水原価	経常費用－(受託事業費+不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入 ／ 年間総有収水量	円/㎥	156.94	162.12	163.81	164.65	2,412,841,224 ／ 14,838,759	162.60	161.03
供給単価	給水収益 ／ 年間総有収水量	円/㎥	188.84	189.05	189.18	189.13	2,745,976,712 ／ 14,838,759	185.05	170.86
回収率	供給単価 ／ 給水原価 ×100	%	120.3	116.6	115.5	114.9	185.05 ／ 162.60	113.8	106.1
1か月10㎥当たり家庭用料金	10㎥当たり料金×消費税	円	1,313	1,313	1,313	1,337	1,337		1,296

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合

(8) 費用に関する項目

（金額：千円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和元年度全国平均
費用構成比	職員給与費	%	12.1	11.0	10.0	9.3	266,065	9.8	11.6
	支払利息	%	6.2	6.0	5.6	5.2	127,139	4.7	4.6
	減価償却費	%	38.9	40.6	41.3	42.6	1,160,495	42.5	36.6
	動力費及び薬品費	%	0.5	0.7	0.7	0.7	18,393	0.6	4.3
	修繕費	%	2.0	1.8	3.7	2.9	73,539	2.7	4.5
	委託料	%	6.5	6.8	7.0	7.8	209,113	7.7	11.1
	その他	%	33.8	33.1	31.7	31.5	872,698	32.0	27.3

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合
※ 費用 ＝ 経常費用 －（受託事業費 ＋ 不用品売却原価 ＋ 附帯事業費）
※ 職員給与費･･･給料 ＋ 手当等（児童手当除く） ＋ 法定福利費 ＋ 退職給付費（退職負担金除く）
※ 令和２年度より会計年度任用職員制度開始に伴い、職員給与費に会計年度任用職員を含む
※ 修繕費･･･修繕費 ＋ 漏水修理費 ＋ 給水管整備費 ＋ 鉛給水管整備費

（金額：千円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和元年度全国平均
給水収益に対する割合	職員給与費	%	11.3	10.7	9.7	9.2	266,065	9.7	12.1
	企業債利息	%	5.8	5.8	5.5	5.1	127,139	4.6	4.8
	減価償却費	%	36.5	39.3	40.5	42.0	1,160,495	42.3	38.1
	企業債償還元金	%	15.8	17.4	18.6	19.5	568,378	20.7	20.3
職員給与費対営業収益比率	職員給与費 ／ 営業収益－受託事業収益 ×100	%	10.9	10.3	9.4	8.9	266,065 ／ 2,805,548	9.5	11.1
有収水量1万㎥/日当たり職員数	職員数 ／ 年間総有収水量÷365÷1万㎥	人	12.6	11.5	10.9	10.6	50 ／ 4.07	12.3	9.4
利子負担率	支払利息＋企業債取扱諸費 ／ 建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金＋その他の企業債・長期借入金＋一時借入金＋リース債務 ×100	%	2.3	2.2	2.1	2.0	127,139 ／ 6,679,621	1.9	1.7

※ 平成29年度に簡易水道事業（福岡町地区）を統合
※ 職員給与費･･･給料 ＋ 手当等（児童手当除く） ＋ 法定福利費 ＋ 退職給付費（退職負担金除く）
※ 有収水量1万㎥/日当たり職員数…分母中の365(日)は閏年については366(日)で計算（令和元年度）
※ 令和２年度より会計年度任用職員制度開始に伴い、職員給与費及び損益勘定職員数に会計年度任用職員を含む

【参考】　旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

年度 / 区分 / 科目	平成25年度 金額（円）	平成25年度 構成比率（%）	平成26年度 金額（円）	平成26年度 構成比率（%）	平成27年度 金額（円）	平成27年度 構成比率（%）
収入	148,784,816	100.0	163,783,541	100.0	163,734,502	100.0
営業収益	131,529,592	88.4	123,540,214	75.4	123,876,742	75.7
給水収益	118,673,951	79.8	115,961,246	70.8	115,888,136	70.8
水道利用加入金	5,760,000	3.9	5,370,000	3.3	6,870,000	4.2
受託事業収益	6,810,969	4.5	1,822,757	1.1	691,934	0.4
その他営業収益	284,672	0.2	386,211	0.2	426,672	0.3
営業外収益	17,255,224	11.6	40,243,327	24.6	39,670,697	24.2
下水道使用料徴収受託手数料	5,722,829	3.8	5,660,192	3.5	5,204,854	3.2
他会計負担金	11,530,406	7.8	11,372,757	6.9	10,992,915	6.7
長期前受金戻入	－	－	23,204,823	14.2	23,471,128	14.3
雑収益	1,989	0.0	5,555	0.0	1,800	0.0
特別利益	－	－	－	－	187,063	0.1
過年度損益修正益	－	－	－	－	－	－
退職給付引当金戻入益	－	－	－	－	187,063	0.1
支出	153,144,893	100.0	178,569,316	100.0	180,345,433	100.0
営業費用	128,841,699	84.1	152,010,391	85.1	158,342,341	87.8
原水及び浄水費	43,913,422	28.7	45,890,980	25.7	56,703,759	31.4
受託事業費	5,840,188	3.8	1,735,952	1.0	688,000	0.4
業務費	10,406,706	6.8	10,646,923	6.0	10,520,128	5.8
減価償却費	65,303,915	42.6	92,403,280	51.7	90,070,492	50.0
資産減耗費	3,377,468	2.2	1,333,256	0.7	359,962	0.2
営業外費用	24,120,447	15.8	23,595,739	13.2	22,000,201	12.2
支払利息	23,060,811	15.1	22,745,513	12.7	21,985,830	12.2
雑支出	559,636	0.4	850,226	0.5	14,371	0.0
資産維持費	500,000	0.3	－	－	－	－
特別損失	182,747	0.1	2,963,186	1.7	2,891	0.0
固定資産売却損	6,422	0.0	－	－	2,891	0.0
過年度損益修正損	176,325	0.1	99,743	0.1	－	－
退職給付引当金繰入額	－	－	2,104,002	1.2	－	－
賞与引当金繰入額	－	－	759,441	0.4	－	－
差引損益	△ 4,360,077	－	△ 14,785,775	－	△ 16,610,931	－

（消費税抜き）

平成28年度		すう勢比率			
金額（円）	構成比率（%）	25年度（%）	26年度（%）	27年度（%）	28年度（%）
167,038,271	100.0	100	110	110	112
122,532,931	73.4	100	94	94	93
116,113,441	69.5	100	98	98	98
5,550,000	3.3	100	93	119	96
443,706	0.3	100	27	10	7
425,784	0.3	100	136	150	150
39,676,872	23.7	100	233	230	230
5,157,438	3.1	100	99	91	90
10,531,330	6.3	100	99	95	91
23,750,638	14.2	—	—	—	—
237,466	0.1	100	279	90	11,939
4,828,468	2.9	—	—	—	—
4,116,305	2.5	—	—	—	—
712,163	0.4	—	—	—	—
176,242,778	100.0	100	117	118	115
155,130,203	88.0	100	118	123	120
56,712,760	32.2	100	105	129	129
189,000	0.1	100	30	12	3
12,079,881	6.9	100	102	101	116
85,737,510	48.6	100	141	138	131
411,052	0.2	100	39	11	12
21,102,042	12.0	100	98	91	87
21,062,659	12.0	100	99	95	91
39,383	0.0	100	152	3	7
—	—	100	—	—	—
10,533	0.0	100	1,621	2	6
10,533	0.0	100	—	45	164
—	—	100	57	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
△ 9,204,507	—	—	—	—	—

(2) 貸借対照表の推移

資産の部（借方）

年度 / 区分 / 科目	平成25年度 金額（円）	平成25年度 構成比率（%）	平成26年度 金額（円）	平成26年度 構成比率（%）	平成27年度 金額（円）	平成27年度 構成比率（%）
固定資産	2,474,704,261	92.7	2,221,160,931	92.2	2,213,003,108	93.5
(1) 有形固定資産	2,463,949,261	92.3	2,210,405,931	91.8	2,202,248,108	93.0
土地	27,784,984	1.0	27,784,984	1.2	27,784,984	1.2
建物	7,055,746	0.3	6,550,588	0.3	6,425,365	0.3
構築物	2,326,000,353	87.1	2,082,887,670	86.4	2,077,637,806	87.7
機械及び装置	100,981,976	3.8	91,494,890	3.8	84,795,967	3.6
量水器	1,519,442	0.1	1,471,099	0.1	1,737,286	0.1
工具器具及び備品	606,760	0.0	216,700	0.0	216,700	0.0
建設仮勘定	－	－	－	－	3,650,000	0.1
(2) 投資	10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	10,755,000	0.5
出資金	10,755,000	0.4	10,755,000	0.4	10,755,000	0.5
流動資産	195,073,983	7.3	188,184,967	7.8	155,087,278	6.5
(1) 現金及び預金	162,500,377	6.1	156,628,064	6.5	122,850,768	5.2
(2) 未収金	32,505,266	1.2	31,906,719	1.3	27,855,304	1.1
営業未収金	27,882,366	1.0	24,602,439	1.0	22,927,642	0.9
営業外未収金	403,440	0.0	－	－	387,700	0.0
その他未収金	4,219,460	0.2	7,304,280	0.3	4,539,962	0.2
(3) 貸倒引当金	－	－	△ 419,686	0.0	△ 439,174	0.0
(4) 前払費用	68,340	0.0	69,870	0.0	70,380	0.0
(5) 前払金	－	－	－	－	4,750,000	0.2
資産合計	2,669,778,244	100.0	2,409,345,898	100.0	2,368,090,386	100.0

平成28年度		すう勢比率			
金額（円）	構成比率（%）	25年度（%）	26年度（%）	27年度（%）	28年度（%）
2,200,043,269	94.2	100	90	89	89
2,189,288,269	93.7	100	90	89	89
27,784,984	1.2	100	100	100	100
6,300,142	0.3	100	93	91	89
2,067,338,488	88.5	100	90	89	89
80,625,022	3.5	100	91	84	80
3,372,933	0.1	100	97	114	222
216,700	0.0	100	36	36	36
3,650,000	0.1	―	―	―	―
10,755,000	0.5	100	100	100	100
10,755,000	0.5	100	100	100	100
135,388,655	5.8	100	96	80	69
107,445,785	4.6	100	96	76	66
28,336,585	1.2	100	98	86	87
20,601,406	0.9	100	88	82	74
239,723	0.0	100	―	96	59
7,495,456	0.3	100	173	108	178
△ 468,775	0.0	―	―	―	―
75,060	0.0	100	102	103	110
―	―	―	―	―	―
2,335,431,924	100.0	100	90	89	87

負債及び資本の部（貸方）

科目＼年度・区分	平成25年度 金額（円）	平成25年度 構成比率（%）	平成26年度 金額（円）	平成26年度 構成比率（%）	平成27年度 金額（円）	平成27年度 構成比率（%）
固定負債	2,790,000	0.1	1,112,275,836	46.2	1,072,763,968	45.3
(1) 企業債	－	－	1,107,381,834	46.0	1,069,257,029	45.2
建設改良等企業債	－	－	1,107,381,834	46.0	1,069,257,029	45.2
(2) 引当金	2,790,000	0.1	4,894,002	0.2	3,506,939	0.1
退職給付引当金	－	－	2,104,002	0.1	1,916,939	0.1
修繕引当金	2,790,000	0.1	2,790,000	0.1	1,590,000	0.0
流動負債	20,078,107	0.7	74,040,951	3.1	66,356,921	2.8
(1) 企業債	－	－	50,036,151	2.1	52,124,805	2.2
建設改良等企業債	－	－	50,036,151	2.1	52,124,805	2.2
(2) 未払金	20,078,107	0.7	22,634,144	1.0	13,490,163	0.6
営業未払金	8,580,607	0.3	8,157,042	0.4	9,178,859	0.4
営業外未払金	－	－	2,212,600	0.1	－	－
その他未払金	11,497,500	0.4	12,264,502	0.5	4,311,304	0.2
(3) 引当金	－	－	763,656	0.0	741,953	0.0
賞与引当金	－	－	763,656	0.0	741,953	0.0
(4) その他流動負債	－	－	607,000	0.0	－	－
繰延収益	－	－	721,638,769	29.9	719,172,086	30.4
(1) 長期前受金	－	－	894,068,109	37.1	914,847,074	38.6
(2) 長期前受金収益化累計額	－	－	△ 172,429,340	△ 7.2	△ 195,674,988	△ 8.2
資本金	1,665,233,071	62.4	497,583,732	20.7	522,601,732	22.0
(1) 自己資本金	473,352,378	17.7	497,583,732	20.7	522,601,732	22.0
(2) 借入資本金	1,191,880,693	44.7	－	－	－	－
剰余金	981,677,066	36.8	3,806,610	0.1	△ 12,804,321	△ 0.5
(1) 資本剰余金	965,780,702	36.2	5,715,230	0.2	5,715,230	0.3
受贈財産評価額	1,400,000	0.1	－	－	－	－
補助金	818,179,000	30.6	5,715,230	0.2	5,715,230	0.3
工事負担金	146,201,702	5.5	－	－	－	－
(2) 利益剰余金	15,896,364	0.6	－	－	－	－
減債積立金	－	－	－	－	－	－
建設改良積立金	－	－	－	－	－	－
未処分利益剰余金	15,896,364	0.6	－	－	－	－
(3) 未処理欠損金	－	－	△ 1,908,620	△ 0.1	△ 18,519,551	△ 0.8
負債・資本合計	2,669,778,244	100.0	2,409,345,898	100.0	2,368,090,386	100.0

平成28年度		すう勢比率			
金額（円）	構成比率（%）	25年度（%）	26年度（%）	27年度（%）	28年度（%）
1,026,956,481	44.0	100	39,867	38,450	36,808
1,024,161,705	43.9	—	—	—	—
1,024,161,705	43.9	—	—	—	—
2,794,776	0.1	100	175	126	100
1,204,776	0.0	—	—	—	—
1,590,000	0.1	100	100	57	57
72,877,757	3.1	100	369	330	363
54,095,324	2.3	—	—	—	—
54,095,324	2.3	—	—	—	—
18,084,058	0.8	100	113	67	90
7,386,849	0.3	100	95	107	86
416,300	0.0	—	—	—	—
10,280,909	0.5	100	107	37	89
698,375	0.0	—	—	—	—
698,375	0.0	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
708,942,782	30.4	—	—	—	—
928,180,314	39.8	—	—	—	—
△ 219,237,532	△ 9.4	—	—	—	—
548,663,732	23.5	100	30	31	33
548,663,732	23.5	100	105	110	116
—	—	100	—	—	—
△ 22,008,828	△ 1.0	100	0	△ 1	△ 2
5,715,230	0.2	100	1	1	1
—	—	100	—	—	—
5,715,230	0.2	100	1	1	1
—	—	100	—	—	—
—	—	100	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
—	—	100	—	—	—
△ 27,724,058	△ 1.2	—	—	—	—
2,335,431,924	100.0	100	90	89	87

(3) 収益的支出（費用構成）の推移

年度 / 区分 / 科目	平成25年度 金額（円）	平成25年度 構成比率（%）	平成26年度 金額（円）	平成26年度 構成比率（%）	平成27年度 金額（円）	平成27年度 構成比率（%）
人件費	6,346,075	4.1	5,817,974	3.3	5,952,818	3.3
・給料	2,957,472	1.9	3,085,200	1.8	2,986,800	1.6
・手当等	1,350,796	0.9	755,094	0.4	1,070,579	0.6
・賞与引当金繰入額	－	－	382,886	0.2	378,857	0.2
・法定福利費	2,037,807	1.3	916,050	0.5	859,486	0.5
・退職給付費	－	－	678,744	0.4	657,096	0.4
物件費等経費	2,527,755	1.7	2,583,810	1.4	2,516,382	1.4
・A群	－	－	－	－	－	－
・B群	1,854,595	1.2	1,857,491	1.0	1,902,808	1.1
・C群	673,160	0.5	726,319	0.4	613,574	0.3
維持管理費	19,465,189	12.7	20,455,476	11.5	31,496,446	17.5
・A群	13,419,269	8.8	12,812,504	7.2	13,580,337	7.5
・B群	3,866,753	2.5	6,034,852	3.4	7,180,726	4.0
・C群	1,320,800	0.9	844,400	0.5	9,878,664	5.5
・D群	858,367	0.5	763,720	0.4	856,719	0.5
受水費	19,947,900	13.0	21,092,500	11.8	21,157,500	11.7
動力費	6,033,209	3.9	6,168,457	3.5	6,046,423	3.3
受託事業費	5,840,188	3.8	1,735,952	1.0	688,000	0.4
貸倒引当金繰入額	－	－	419,686	0.2	54,318	0.0
減価償却費	65,303,915	42.7	92,403,280	51.7	90,070,492	50.0
資産減耗費	3,377,468	2.2	1,333,256	0.7	359,962	0.2
資産維持費	500,000	0.3	－	－	－	－
支払利息	23,060,811	15.1	22,745,513	12.7	21,985,830	12.2
雑支出	559,636	0.4	850,226	0.5	14,371	0.0
特別損失	182,747	0.1	2,963,186	1.7	2,891	0.0
合計	153,144,893	100.0	178,569,316	100.0	180,345,433	100.0

※　物件費等経費　　A群…賃金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、諸謝金、賠償及び補償費、報償費
B群…光熱費、通信運搬費、備消品費、印刷製本費、図書費、広告料
C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費　　A群…委託料
B群…量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費
C群…修繕費、工事請負費
D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

（消費税抜き）

平成28年度		すう勢比率			
金額（円）	構成比率（%）	25年度（%）	26年度（%）	27年度（%）	28年度（%）
6,103,278	3.5	100	92	94	96
2,821,200	1.6	100	104	101	95
1,506,753	0.9	100	56	79	112
313,679	0.2	—	—	—	—
840,982	0.5	100	45	42	41
620,664	0.3	—	—	—	—
2,838,951	1.6	100	102	100	112
667	0.0	—	—	—	—
2,249,816	1.3	100	100	103	121
588,468	0.3	100	108	91	87
32,526,886	18.5	100	105	162	167
14,179,318	8.1	100	95	101	106
6,390,440	3.6	100	156	186	165
11,362,800	6.5	100	64	748	860
594,328	0.3	100	89	100	69
21,092,500	12.0	100	106	106	106
6,010,035	3.4	100	102	100	100
189,000	0.1	100	30	12	3
220,991	0.1	—	—	—	—
85,737,510	48.6	100	141	138	131
411,052	0.2	100	39	11	12
—	—	100	—	—	—
21,062,659	12.0	100	99	95	91
39,383	0.0	100	152	3	7
10,533	0.0	100	1,621	2	6
176,242,778	100.0	100	117	118	115

(4)資本的収支の推移

区分＼年度	科目	平成25年度 金額(円)	平成25年度 構成比率(%)	平成26年度 金額(円)	平成26年度 構成比率(%)	平成27年度 金額(円)	平成27年度 構成比率(%)
収入		106,924,838	100.0	60,265,914	100.0	59,875,802	100.0
	企業債	40,000,000	37.4	14,000,000	23.2	14,000,000	23.4
	配水施設整備事業債	40,000,000	37.4	14,000,000	23.2	14,000,000	23.4
	補助金	35,402,000	33.1	11,800,000	19.6	6,118,000	10.2
	他会計出資金	21,300,127	19.9	24,231,354	40.2	25,018,000	41.8
	他会計負担金	4,084,500	3.8	1,235,520	2.1	949,320	1.6
	工事負担金	6,135,250	5.8	8,999,040	14.9	13,777,080	23.0
	固定資産売却代	2,961	0.0	－	－	13,402	0.0
支出		189,175,783	100.0	133,190,700	100.0	136,705,043	100.0
	簡易水道施設整備事業費	137,623,230	72.8	84,455,832	63.4	86,042,492	62.9
	建設改良事業費	41,584,980	22.0	63,437,952	47.6	61,200,332	44.7
	南部簡易水道整備費	96,038,250	50.8	21,017,880	15.8	24,842,160	18.2
	固定資産購入費	8,952,300	4.7	272,160	0.2	626,400	0.5
	企業債償還金	42,600,253	22.5	48,462,708	36.4	50,036,151	36.6
資本的収支差引額		△ 82,250,945	－	△ 72,924,786	－	△ 76,829,241	－
補てん財源	過年度分損益勘定留保資金	77,738,028	－	68,665,649	－	72,289,228	－
	減債積立金	－	－	－	－	－	－
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	4,512,917	－	4,259,137	－	4,540,013	－
	計	82,250,945	－	72,924,786	－	76,829,241	－

（消費税込み）

平成28年度		すう勢比率			
金額（円）	構成比率（%）	25年度（%）	26年度（%）	27年度（%）	28年度（%）
49,571,656	100.0	100	56	56	46
9,000,000	18.2	100	35	35	23
9,000,000	18.2	100	35	35	23
760,000	1.5	100	33	17	2
26,062,000	52.6	100	114	117	122
—	—	100	30	23	—
13,749,440	27.7	100	147	225	224
216	0.0	100	—	453	7
130,736,749	100.0	100	70	72	69
76,504,000	58.5	100	61	63	56
67,422,280	51.6	100	153	147	162
9,081,720	6.9	100	22	26	9
2,107,944	1.6	100	3	7	24
52,124,805	39.9	100	114	117	122
△ 81,165,093	—	—	—	—	—
76,740,727	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
4,424,366	—	—	—	—	—
81,165,093	—	—	—	—	—

(5)　経営分析表

①　業務の概況

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
普及率	給水人口 / 給水区域内人口 ×100	%	70.7	71.0	71.1	71.1
給水人口1人1日当たり使用水量	1日平均使用水量 / 給水人口 ×1,000	L	183	181	182	183

②　収益性

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総収支比率	総収益 / 総費用 ×100	%	97.2	91.7	90.8	94.8
経常収支比率	経常収益 / 経常費用 ×100	%	97.3	93.3	90.7	92.0
営業収支比率	営業収益－受託事業収益 / 営業費用－受託事業費 ×100	%	101.4	81.0	78.1	78.8
自己資本回転率	営業収益－受託事業収益 / (期首自己資本＋期末自己資本)÷2	回	0.09	0.10	0.10	0.10
固定資産回転率	営業収益－受託事業収益 / (期首固定資産＋期末固定資産)÷2	回	0.05	0.05	0.06	0.06
未収金回転率	営業収益－受託事業収益 / (期首未収金＋期末未収金)÷2	回	4.43	3.78	4.12	4.35
総資本利益率	当年度経常利益 / (期首総資本＋期末総資本)÷2 ×100	%	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.6

※　自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※　総資本＝負債・資本の合計

③　減価償却の状況

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
減価償却率	減価償却費 / 有形固定資産＋無形固定資産－土地－建設仮勘定＋減価償却費 ×100	%	2.6	4.1	4.0	3.8
有形固定資産減価償却率	有形固定資産減価償却累計額 / 有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価 ×100	%	15.1	26.0	28.2	30.3
企業債償還元金対減価償却費率	企業債償還元金 / 減価償却費 ×100	%	65.2	52.4	55.6	60.8

④　財務比率

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
流動比率	流動資産 / 流動負債 ×100	%	971.6	254.2	233.7	185.8
当座比率（酸性試験比率）	現金預金＋(未収金－貸倒引当金) / 流動負債 ×100	%	971.2	254.1	226.5	185.7
固定資産構成比率	固定資産 / 固定資産＋流動資産＋繰延資産 ×100	%	92.7	92.2	93.5	94.2
固定資産対長期資本比率	固定資産 / 資本金＋剰余金＋評価差額等＋固定負債＋繰延収益 ×100	%	93.4	95.1	96.1	97.2
固定比率	固定資産 / 資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益 ×100	%	170.1	181.6	180.1	178.1
自己資本構成比率	資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益 / 負債・資本合計 ×100	%	54.5	50.8	51.9	52.9
固定負債構成比率	固定負債 / 負債・資本合計 ×100	%	44.7	46.2	45.3	44.0

⑤　施設の効率

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
施設利用率	一日平均配水量 / 一日配水能力 ×100	%	47.8	44.4	44.4	44.5
最大稼働率	一日最大配水量 / 一日配水能力 ×100	%	52.2	52.7	56.0	54.8
負荷率	一日平均配水量 / 一日最大配水量 ×100	%	91.7	84.3	79.2	81.1
固定資産使用効率	年間総配水量 / 有形固定資産	㎥/万円	3.22	3.53	3.57	3.59
配水管使用効率	年間総配水量 / 導送配水管延長	㎥/m	5.82	5.70	5.68	5.67
有収率	年間総有収水量 / 年間総配水量 ×100	%	78.0	78.1	78.0	78.1

⑥　生産性

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
職員一人当たり給水人口	給水人口 / 損益勘定職員数	人	9,293	9,249	9,177	9,171
職員一人当たり有収水量	年間総有収水量 / 損益勘定職員数	㎥	619,385	612,267	612,613	613,042
職員一人当たり営業収益	営業収益－受託事業収益 / 損益勘定職員数	千円	124,719	121,717	123,185	122,089
職員一人当たり給水収益	給水収益 / 損益勘定職員数	千円	118,674	115,961	115,888	116,113

⑦　料金に関する項目

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給水原価	経常費用－(受託事業費+不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入 / 年間総有収水量	円/㎥	237.53	246.08	254.95	248.42
供給単価	給水収益 / 年間総有収水量	円/㎥	191.60	189.40	189.17	189.41
回収率	供給単価 / 給水原価 ×100	%	80.7	77.0	74.2	76.2
1か月10㎥当たり家庭用料金	10㎥当たり料金×消費税	円	1,290	1,313	1,313	1,313

⑧　費用に関する項目

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
費用構成比	職員給与費	%	3.5	3.0	3.0	3.0
	支払利息	%	15.7	13.1	12.2	12.0
	減価償却費	%	44.4	53.1	50.1	48.7
	動力費及び薬品費	%	4.5	3.9	3.8	3.6
	修繕費	%	3.1	3.8	9.3	10.1
	委託料	%	9.1	7.4	7.6	8.0
	その他	%	19.7	15.7	14.0	14.6

※　費用 ＝ 経常費用 －（受託事業費 ＋ 不用品売却原価 ＋ 附帯事業費）
※　職員給与費･･･給料 ＋ 手当等（児童手当除く） ＋ 法定福利費 ＋ 退職給付費（退職負担金除く）
※　修繕費･･･修繕費 ＋ 漏水修理費 ＋ 給水管整備費 ＋ 鉛給水管整備費

項目		単位	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給水収益に対する割合	職員給与費	%	4.4	4.4	4.6	4.6
	企業債利息	%	19.4	19.6	19.0	18.1
	減価償却費	%	55.0	79.7	77.7	73.8
	企業債償還元金	%	35.9	41.8	43.2	44.9
職員給与費対営業収益比率	職員給与費 / 営業収益－受託事業収益 ×100	%	4.2	4.2	4.3	4.3
有収水量1万㎥/日当たり職員数	職員数 / 年間総有収水量÷365÷1万㎥	人	5.9	5.9	5.9	5.9
利子負担率	支払利息＋企業債取扱諸費 / 建設改良の財源に充てるための企業債・長期借入金＋その他の企業債・長期借入金＋一時借入金＋リース債務 ×100	%	1.9	2.0	2.0	2.0

※　職員給与費･･･給料 ＋ 手当等（児童手当除く） ＋ 法定福利費 ＋ 退職給付費（退職負担金除く）
※　利子負担率･･･平成25年度まで分母に借入資本金を算入

第　８　章

組　　織

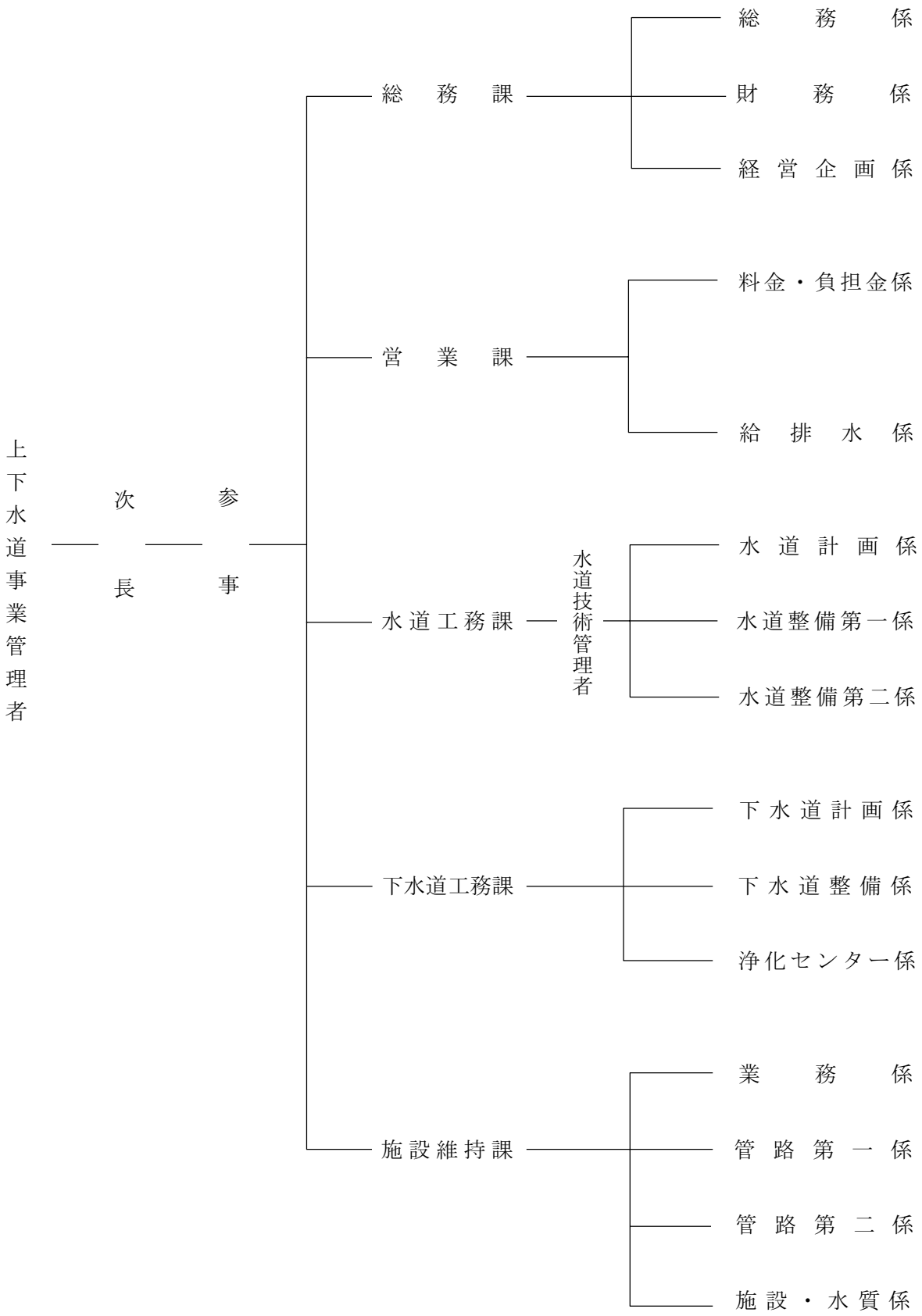
１　機　　構　　図

２　職 員 配 置 図

３　事　務　分　掌

第 8 章　　組　　織

1. 機　構　図 （令和3年4月1日現在）



2. 職 員 配 置 図 （管理者・再任用短時間勤務職員を除く）

（令和3年4月1日現在）

課係名＼職名		事務職員										技術職員									技能労務職員	合計
		次長	参事	課長	主幹	副課長	副主幹	係長	主任	主事	計	課長	総括専門員	主幹	副課長	係長	主査	主任	技師	計		
		1	1								2											2
総務課				1							1											1
	総務係							1	3	1	5											5
	財務係							1	1	2	4											4
	経営企画係								1	1	2											2
	計			1				2	5	4	12											12
営業課				1							1											1
	料金・負担金係							1	1	1	3											3
	給排水係														1			1	1	3		3
	計			1				1	1	1	4				1			1	1	3		7
水道工務課												1	1							2		2
	水道計画係									1	1					1			1	2		3
	水道整備第一係														1			3	1	5		5
	水道整備第二係															1		2	2	5		5
	計									1	1	1	1		1	2		5	4	14		15
下水道工務課												1								1		1
	下水道計画係								2	1	3					1		1	2	4		7
	下水道整備係															1		4	1	6		6
	浄化センター係															1		1		2		2
	計								2	1	3	1				3		6	3	13		16
施設維持課												1								1		1
	業務係						1		2		3											3
	管路第一係														1		1		1	3	1	4
	管路第二係															1		2		3	1	4
	施設・水質係								1		1			1					2	3		4
	計						1		3		4	1		1	1	1	1	2	3	10	2	16
合計		1	1	2	0	0	1	3	11	7	26	3	1	1	3	6	1	14	11	40	2	68

2. 事 務 分 掌 （令和3年4月1日現在）

総　務　課

（１）局内の庶務及び事務の連絡調整に関すること。
（２）議会対応に関すること。
（３）職員の任免、分限、懲戒及び服務に関すること。
（４）職員等の給与、人事及び勤務時間その他の勤務条件に関すること。
（５）職員の研修及び福利厚生に関すること。
（６）工事、物品等の入札及び契約に関すること。
（７）賠償責任保険等の契約及び車両等の事故処理事務に関すること。
（８）条例、管理規程等の審査、制定及び改廃に関すること。
（９）文書の保管、保存及び廃棄に関すること。
(10) 公印の管理に関すること。
(11) 日本水道協会、下水道関係団体及びその他関係団体との連絡調整に関すること。
(12) 労働組合に関すること。
(13) 本庁舎の管理に関すること。
(14) 財政計画、資金計画及び起債計画に関すること。
(15) 予算の編成及び執行管理に関すること。
(16) 決算の調整に関すること。
(17) 財産の取得、管理及び処分に関すること。
(18) 経営資料に関すること。
(19) 受水に関すること。
(20) 高岡市総合計画の調整及び進行管理に関すること。
(21) 上下水道ビジョンに関すること。
(22) 災害対策及び危機管理体制に関すること。
(23) 広域連携及び官民連携に関すること。
(24) 広報、広聴及び情報公開に関すること。
(25) 情報システムに関すること。

営　業　課

（１）営業サービスの向上に関すること。
（２）上下水道利用に係る相談及び苦情処理に関すること。
（３）料金システムの円滑運営に関すること。
（４）給水装置工事事業者及び排水設備工事店の指定、審査、指導等に関すること。
（５）上下水道料金、加入金、受託工事その他の収入の調定及び納付書の発行に関すること。
（６）上下水道料金等の収納に関すること。
（７）上下水道料金徴収等包括業務の管理監督及び指導に関すること。
（８）上下水道料金等の欠損業務に関すること。
（９）下水道事業受益者負担金の徴収に関すること。
(10) 給排水サービス向上に関すること。
(11) 給水需要開発に関すること。
(12) 給水装置工事申請及び排水設備工事申請の受付、審査並びに承認等に関すること。
(13) 専用水道及び貯水槽水道の監視、指導、助言等に関すること。
(14) 専用水道の布設工事設計確認、給水開始届の受理、立入検査等に関すること。
(15) 所管予算の適正執行に関すること。

水 道 工 務 課

（１）道路占用等の届出業務及び断水通知に関すること。
（２）国庫補助申請に関すること。
（３）水道施設整備に係る工事の施工計画、指揮、設計及び監督に関すること。
（４）水道管路、水道施設整備の設計及び積算基準に関すること。
（５）開発行為等に係る工事の審査及び監督に関すること。
（６）水道管路、水道施設の整備計画に関すること。
（７）管路管理システム及び設計積算システムの円滑運営に関すること。
（８）上下水道震災対策計画及び水質汚染事故対策計画に関すること。
（９）防災訓練の計画及び実施に関すること。
(10) 認可（届出）に関すること。
(11) 所管予算の適正執行に関すること。

下 水 道 工 務 課

（１）下水道事業の計画及び工事の設計施工に関すること。
（２）下水道施設の更新計画及び工事の設計施工に関すること。
（３）浄化センター、ポンプ場等の包括的民間委託業務の監視及び評価に関すること。
（４）下水道事業受益者負担金の賦課及びシステムの運用管理に関すること。
（５）国庫補助申請に関すること。
（６）排水区域及び処理区域の告示に関すること。
（７）下水道台帳に関すること。
（８）開発行為及び建築行為の審査及び指導に関すること。
（９）下水道施設の占用に関すること。
(10) 流域下水道との調整に関すること。
(11) 特定事業場に関すること。
(12) 下水道事業及び農業集落排水事業の統計に関すること。
(13) 内水対策及び災害時の対応に関すること。
(14) 所管予算の適正執行に関すること。

施 設 維 持 課

（１）上関庁舎の維持管理に関すること。
（２）災害用資材等の管理運用に関すること。
（３）車両の安全運行管理及び更新等の計画に関すること。
（４）公道漏水修繕工事、給水管整備工事等の施工及び精算に関すること。
（５）管路パトロール及び他企業等との立会い業務に関すること。
（６）消火栓、仕切弁等の図面台帳に関すること。
（７）漏水防止対策の計画書の策定及び調査に関すること。
（８）公共下水道、流域下水道、農業集落排水施設の管渠施設の維持管理及び修繕に関すること。
（９）給水装置の苦情に係る相談及び調査に関すること。
(10) 集中監視設備の管理及び運用に関すること。
(11) 水道用地、施設の維持管理及び保全に関すること。
(12) 水質の検査及び調査に関すること。
(13) 水安全計画の運用に関すること。
(14) 量水器の管理業務に関すること。
(15) 上下水道料金徴収等包括業務の管理監督及び指導に関すること。
(16) 所管予算の適正執行に関すること。

第　９　章

経　営　目　標

１　経営目標と年度別実績

第９章　経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	令和元年度	令和２年度	令和３年度経営目標値
経営の健全性	経常収支比率（%）	経常収益／経常費用×100	⇧	120.6	119.7	111.8
	累積欠損金比率（%）	累積欠損金／（営業収益－受託工事収益）×100	⇩	0	0	0
	流動比率（%）	流動資産／流動負債×100	⇧	281.9	248.4	162.3
	企業債残高対給水収益比率（%）	給水収益／企業債残高×100	⇧	39.18	41.11	40.00
経営の効率性	料金回収率（%）	供給単価／給水原価×100	⇧	114.9	113.8	106.0
	給水原価（円/㎥）	経常費用－（受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費）－長期前受金戻入／年間総有収水量	⇩	164.65	162.60	177.38
施設の効率性	施設利用率（%）	一日平均配水量／一日配水能力×100	⇧	56.2	57.8	55.0
	有収率（%）	年間総有収水量／年間総配水量×100	⇧	90.1	89.6	90.2
施設管理	有形固定資産減価償却率（%）	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	⇧	49.1	50.1	51.5
	管路経年化率（%）	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	⇩	23.5	25.2	26.2
	管路更新率（%）	更新された管路延長／管路延長×100	⇧	0.56	0.64	0.38
	管路の耐震化率（%）	耐震管延長／管路延長×100	⇧	24.1	24.8	25.1
	配水池の耐震化率（%）	耐震対策の施された配水池有効容量／配水池等有効容量×100	⇧	64.1	64.1	64.0

※　業務評価記号の凡例
⇧・・・高いほど良い　⇩・・・低いほど良い

第　1　章

沿　　革

1　工業用水道事業のあゆみ

2　工業用水道の事業及び工事の概要

第１章　沿　　革

1. 工業用水道事業のあゆみ

年　月　日	事　　項
昭和	
29.10.	新牧野用水の余剰水を利用し、工業用水として日本鋼管㈱へ供給を開始する。
33. 2.17	市臨時議会において「高岡市工業用水道事業会計の設置」が可決され、工業用水道事業として発足する。
	日本重化学工業㈱より給水の申し込みを受ける。
33. 3.27	高岡市工業用水道給水条例が制定される。
33. 4. 1	新牧野用水の補強工事を施工し、2事業所へ供給を開始する。
36. 6.	小矢部川水系の建設工事（6月～10月）に着工。
36.11	日重鋼機工業㈱・東亞合成化学工業㈱へ供給を開始する。
38. 3.15	小矢部川水系の水利使用が許可される。（県知事）
38. 4.30	新牧野用水の余剰水では水量不足が生じるため、新たに庄川の表流水を水源とする第1期拡張事業（昭和38年度～昭和39年度）に着工。
38.11.15	庄川水系の水利使用が許可される。（県知事）
39. 3.24	工業用水道法の施設基準に適合する旨の許可を得る。（通商産業省）
39.12.	サンエツ金属㈱より給水申し込みを受け庄川水系にて対応する。（昭和40年9月供給開始）
45. 4. 1	需要の増加に対応するため、第2期拡張事業に着工。
46. 1.30	庄川水系の水利使用変更が許可される。（建設省、増量申請）
46. 4. 1	工業用水道料金改定。（平均24.0%値上げ）
46. 5.31	給水能力変更届が許可される。（通商産業省、第2期拡張事業による）
49. 3.30	小矢部川水系の取水能力変更申請を提出する。（建設省）
51. 6. 1	両水系の取水設備の点検及び取水の防塵作業を民間へ委託する。
51. 6.28	給水能力変更届が許可される。（通商産業省）
51.10. 1	工業用水道料金改定。（平均43.1%値上げ）
53. 2. 1	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。（建設省）
55.10. 1	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、昭和63年3月31日まで）
56. 4. 1	小矢部川水系を富山県企業局へ移管売却する。
	工業用水道料金改定。（平均43.6%値上げ）
60. 3.15	遠方監視装置の稼働。
62. 6.15	取水口除塵装置の稼働。
63.12.21	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、平成10年3月31日まで）
	取水口スクリーン装置の稼働。
平成	
元. 3.12	給水能力変更届を提出する。（通商産業省、新牧野用水からの取水不能により）
元. 3.27	消費税導入に伴う料金改定が議決、平成元年4月1日施行。
3. 4. 1	老朽管（石綿管）布設替工事（平成3年度～平成9年度）に着工。
3. 7.11	取水ポンプ場の高圧引込線及び電気設備の老朽化に伴い、電気設備全般の更新に着工。
6. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（15%減量、日本重化学工業㈱　27,030 ㎥/日、日本鋼管㈱　21,760 ㎥/日）

年　月　日	事　　項
平成	
9. 3.26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成9年4月1日施行。
10. 1.14	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出する。（建設省）
10. 3. 4	庄川水系の水利使用期間が承認される。（建設省、平成20年3月31日まで）
10. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（日本重化学工業㈱　23,530 ㎥/日、サンエツ金属㈱ 1,800 ㎥/日）
11. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（日本重化学工業㈱ 6,000 ㎥/日、日本鋼管㈱　20,760 ㎥/日）
11. 7. 1	日本鋼管㈱がエヌケーケーマテリアル㈱に社名変更。
12. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（サンエツ金属㈱ 2,600 ㎥/日）
13.10. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（日本重化学工業㈱ 5,200 ㎥/日、エヌケーケーマテリアル㈱　18,200 ㎥/日）
15. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（日本重化学工業㈱ 3,000 ㎥/日）
	エヌケーケーマテリアル㈱がＪＦＥマテリアル㈱に社名変更。
17.10.14	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（ＪＦＥマテリアル㈱ 23,200 ㎥/日）
17.11. 1	**高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。**
18. 1.10	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（サンエツ金属㈱ 2,770 ㎥/日）
18. 2.21	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（ＪＦＥマテリアル㈱ 18,200 ㎥/日）
20. 3.27	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。（国土交通省）
21. 5. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（ＪＦＥマテリアル㈱ 16,000 ㎥/日、サンエツ金属㈱ 2,600 ㎥/日）
26. 3.20	消費税率改定に伴う料金改定が議決、平成26年4月1日施行。
26. 4. 1	**高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。**
26. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（ＪＦＥマテリアル㈱ 15,000 ㎥/日）
27. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（ＪＦＥマテリアル㈱ 14,000 ㎥/日）
28. 7. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（ＪＦＥマテリアル㈱ 12,000 ㎥/日）
28.10.31	3号配水ポンプ更新工事完成。（工事費19,440千円）
29. 4. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。
	（ＪＦＥマテリアル㈱ 9,000 ㎥/日、サンエツ金属㈱ 3,700 ㎥/日）
30. 2. 23	庄川水系水利使用期間の更新申請を提出。（国土交通省）
30. 2. 28	原水系水質計器設置。（工事費5,264千円）
31. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、令和元年10月1日施行。

年　月　日	事　　項
令和 元. 9. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （ＪＦＥマテリアル㈱ 11,300 ㎥/日）
2.12. 1	工業用水道供給の契約水量の変更。 （ＪＦＥマテリアル㈱ 9,000 ㎥/日）

2. 工業用水道の事業及び工事の概要

（単位：円、税抜き）

工事名	年　度	主　な　る　工　事　内　容	費　用
農業用水補強改良工事	S33	取水ポンプ室（19.8 ㎡） 導水路築造（1,535m） 取水ポンプ（15ps×2 台） 電気設備（１式）	10,500,000
取水工事	S36～S37	導水路築造（820m） 用水路笠上（520m） 取水ポンプ（1 台）	7,900,000
第１期拡張事業	S38～S39	取水口 着水井 配水ポンプ（7 ㎥/分×4 台、水中ポンプ） 電気室（コンクリートブロック造り、13.2 ㎡） 配水管（φ200㎜ＡＣＰ=477m 、φ250㎜G=270m 、φ600㎜ＡＣＰ=4,100m、φ250㎜ＧＰコンクリート造=47m）4,894m メータ室（鉄筋コンクリート、4m×5m×1.8m）	68,000,000
第２期拡張事業	S45	取水口　樋管（鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m）L=129.74m 着水井　（鉄筋コンクリートD=6m、H=11m） 電気室　（コンクリートブロック造り、5.4m×7.2m） 電気設備（受電、配電盤）1 式 配水管　（φ900㎜ＤＩＰ=850m、φ700㎜ＤＩＰ=1,450m）L=2,300m 量水器設備（φ900㎜ ベンチュリーメータ）1 基	145,000,000
遠方監視設備	S59	監視装置（1 式） 監視区間　庄川水系工業用水道電気室～上関コントロール室	8,900,000
取水口除塵設備	S62	鋼管　（φ500㎜×18m×2 本）並列 鋼管杭　（φ500㎜×2 本）	5,730,000
取水口スクリーン	S63	スクリーン（上部幅 1.2m、下部幅 1.8m）L=13.2m H= 1.9m	8,440,000
電気設備改良工事	H 3	受配電盤（1 式） ポンプ盤（1 式）等	75,000,000
老朽管布設替工事（石綿管）	H 3	φ600 ㎜ ＤＩＰ　L=465m	35,458,000
	H 4	φ600 ㎜ ＤＩＰ　L=404m	44,650,000
	H 5	φ600 ㎜ ＤＩＰ　L=370m	61,400,000
	H 6	φ600 ㎜ ＤＩＰ　L=235m	50,000,000
	H 7	φ500 ㎜ ＤＩＰ　L=220m	25,270,000
	H 8	φ500 ㎜ ＤＩＰ　L=146m	18,437,000
	H 9	φ200 ㎜ ＤＩＰ　L=295m	16,209,900
配水管移設工事（県道改良）	H22	φ600 ㎜ ＤＩＰ　L=308m	70,232,000

工事名	年　度	主　な　る　工　事　内　容	費　用
配水ポンプ更新工事	H28	３号配水ポンプ（300Ａ×10.5 ㎥/分×20ｍ×55KW	18,000,000
原水系水質計器設置	H29	水質自動測定装置（濁度、ＰＨ、水温）	4,874,000

第　２　章

工業用水道施設整備計画

１　第３次工業用水道施設整備事業の推移

第 2 章　　工業用水道施設整備計画

1. 第3次工業用水道施設整備事業の推移

年　　度			平成29年度		平成30年度	
事　業　区　分			事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）
水質計器の整備		計　画	1	6,912		
		実　績	1	5,264		
流量計の整備		計　画				
		実　績				
ポンプの更新		計　画				
		実　績				
水位計の更新		計　画				
		実　績				
高圧受電機器の更新		計　画				
		実　績				
計		計　画	1	6,912		
		実　績	1	5,264		
財源内訳	地方債	計　画				
		実　績				
	その他	計　画				
		実　績				
	一般財源	計　画		6,912		
		実　績		5,264		
	合　計	計　画		6,912		
		実　績		5,264		
累積進捗率（%）		計　画		31.1		
		実　績		23.7		

令和元年度		令和２年度		令和３年度		計	
事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）	事業量（台）	金額（千円）
						1	6,912
						1	5,264
1	1,300	1	7,000	1	7,000	3	15,300
1	421					1	421
1	1,300	1	7,000	1	7,000	4	22,212
1	421					2	5,685
	1,300		7,000		7,000		22,212
	421						5,685
	1,300		7,000		7,000		22,212
	421						5,685
	37.0		68.5		100.0		100.0
	25.6		25.6				

第　３　章

施　設　の　概　要

1　石瀬ポンプ場

2　管布設状況

高岡市工業用水道概況図

施　設　概　要

取水地点及取水量・水系
　高岡市石瀬606－2地先（庄川左岸）
庄川水系　60,000㎥／日
取水口　取水樋管（RC1.2m×1.2m）L＝129.74m
着水井　円形鉄筋コンクリート造り
　内径6m　深さ10m　1井
配水ポンプ　水中モーターポンプ
　φ300㎜×10.5㎥／分×20m×50kw×1台
　φ300㎜×10.5㎥／分×20m×55kw×3台
　φ300㎜×11.5㎥／分×20m×55kw×1台
電気室　コンクリートブロック造り　5.4m×7.2m
量水器及び電気設備　φ900㎜ベンチュリメーター　1基
　φ200㎜量水器　1基
　受配電盤　1式
　水質自動測定装置（濁度、PH、水温）
配水管　φ200㎜～φ900㎜　L＝4,582m

供　給　現　況

供給先 ＼ 水量		契約水量（1日当たり）
庄川水系	日本重化学工業㈱	3,000㎥
	ＪＦＥマテリアル㈱	9,000㎥
	サンエツ金属㈱	3,700㎥
	計	15,700㎥

第 3 章　施設の概要

1. 石瀬ポンプ場

所在地	石瀬 606－3、4 、607－3
敷地面積	301.6 ㎡
建設年度	昭和 38 年～昭和 39 年、昭和 45 年
配水方法	ポンプ加圧
施設	
取水口	取水樋管（鉄筋コンクリート 1.2m×1.2m）　L＝129.74m
着水井	円形鉄筋コンクリート（内径 6m、深さ 10m）1 井
配水ポンプ	水中モーターポンプ　300Ａ×10.5 ㎥/分×20m×50KW×1 台 300Ａ×10.5 ㎥/分×20m×55KW×3 台 300Ａ×11.5 ㎥/分×20m×55KW×1 台
電気室	コンクリートブロック造り（5.4m×7.2m）
量水器設備	φ900㎜ベンチュリー管、差圧流量計
電気設備	受配電盤 1 式
計装機器	水質自動測定装置（濁度、ＰＨ、水温）

2. 管布設状況

（単位：m）

口径 / 管種	φ200 ㎜	φ500 ㎜	φ600 ㎜	φ700 ㎜	φ900 ㎜	計
耐震継手管	—	—	27	—	—	27
ダクタイル鋳鉄管	435	366	1,454	1,450	850	4,555
計	435	366	1,481	1,450	850	4,582

第　４　章

業務統計及び料金

１　供給水量及び契約単価

２　月別使用料金

３　供給水量の推移

４　料金の変せん

５　水質検査状況

第４章　業務統計及び料金

1. 供給水量及び契約単価

供給先	供給水量		1㎥当たりの契約単価（円）
	日量（㎥）	年間水量（㎥）	
日本重化学工業㈱	3,000	1,095,000	4.30
ＪＦＥマテリアル㈱	9,000	3,486,200	4.30
サンエツ金属㈱	3,700	1,350,500	4.30
計	15,700	6,291,700	－

※ＪＦＥマテリアル㈱の４月から11月の日量は、11,300㎥

2. 月別使用料金

（単位：円、消費税含む）

区分／月別	日本重化学工業㈱	ＪＦＥマテリアル㈱	サンエツ金属㈱	計
4 月	425,700	1,603,470	525,030	2,554,200
5 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
6 月	425,700	1,603,470	525,030	2,554,200
7 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
8 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
9 月	425,700	1,603,470	525,030	2,554,200
10 月	439,890	1,656,919	542,531	2,639,340
11 月	425,700	1,603,470	525,030	2,554,200
12 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
1 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
2 月	397,320	1,191,960	490,028	2,079,308
3 月	439,890	1,319,670	542,531	2,302,091
計	5,179,350	18,192,526	6,387,865	29,759,741

3. 供給水量の推移

（単位：㎥/日）

区分＼年月日	昭和 33. 4. 1	昭和 36.10. 1	昭和 38.11. 1	昭和 39. 1. 1	昭和 39. 4. 1	昭和 40. 1. 1
日本重化学工業㈱	10,000	10,000	9,000	9,000	6,200	6,500
日本鋼管㈱	10,000	10,000	10,000	15,000	15,000	15,000
サンエツ金属㈱	—	—	—	—	—	—
計	20,000	20,000	19,000	24,000	21,200	21,500

区分＼年月日	昭和 40. 8. 1	昭和 46. 4. 1	昭和 46. 9. 1	昭和 47. 3. 1	昭和 47. 4. 1	昭和 48. 1. 1
日本重化学工業㈱	6,500	16,500	19,500	26,500	26,500	33,500
日本鋼管㈱	15,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
サンエツ金属㈱	1,600	1,600	1,600	1,600	2,600	2,600
計	23,100	39,100	42,100	49,100	50,100	57,100

区分＼年月日	昭和 48. 4. 1	昭和 56. 4. 1	平成 2. 4. 1	平成 6. 9. 1	平成 10. 4. 1	平成 11. 4. 1
日本重化学工業㈱	33,500	33,500	31,800	27,030	23,530	6,000
日本鋼管㈱	27,000	27,000	25,600	21,760	21,760	20,760
サンエツ金属㈱	2,600	2,600	2,600	2,600	1,800	1,800
計	63,100	63,100	60,000	51,390	47,090	28,560

区分＼年月日	平成 12. 4. 1	平成 13.10. 1	平成 15. 4. 1	平成 17.10.14	平成 18. 1.10	平成 18. 2.21
日本重化学工業㈱	6,000	5,200	3,000	3,000	3,000	3,000
ＪＦＥマテリアル㈱	20,760	18,200	18,200	23,200	23,200	18,200
サンエツ金属㈱	2,600	2,600	2,600	2,600	2,770	2,770
計	29,360	26,000	23,800	28,800	28,970	23,970

区分＼年月日	平成 21. 5. 1	平成 26. 4. 1	平成 27. 7. 1	平成 28. 7. 1	平成 29. 4. 1	令和 元. 9. 1
日本重化学工業㈱	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
ＪＦＥマテリアル㈱	16,000	15,000	14,000	12,000	9,000	11,300
サンエツ金属㈱	2,600	2,600	2,600	2,600	3,700	3,700
計	21,600	20,600	19,600	17,600	15,700	18,000

区分＼年月日	令和 2.12. 1
日本重化学工業㈱	3,000
ＪＦＥマテリアル㈱	9,000
サンエツ金属㈱	3,700
計	15,700

※　平成11年 7月 1日　日本鋼管㈱がエヌケーケーマテリアル㈱に社名変更
※　平成15年 4月 1日　エヌケーケーマテリアル㈱がＪＦＥマテリアル㈱に社名変更

4. 料金の変せん

（単位：円/㎥）

区　分	社　　名	昭和 36.10. 1	昭和 38. 6. 1	昭和 40.11. 1	昭和 46. 4. 1
甲 地 区	日本重化学工業㈱	0.75	1.07	1.40	2.00
乙 地 区	日本鋼管㈱、サンエツ金属㈱	―	1.07	1.97	2.20

区　分	社　　名	昭和 51.10. 1	昭和 56. 4. 1
甲 地 区	日本重化学工業㈱	2.90	4.30
乙 地 区	日本鋼管㈱、サンエツ金属㈱	3.10	

※　平成元年度・9年度・26年度・令和元年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施

5. 水質検査状況

工業用水道の検査結果（庄川水系・石瀬）

採水年月日：令和2年5月19日　　検査機関：富山県薬剤師会

項　　目　　名	検 査 結 果
水温	18.0℃
濁度	15.0度
ｐＨ値	7.3
アルカリ度	25.4mg/L
カリウム,マグネシウム等(硬度)	27.2mg/L
蒸発残留物	60mg/L
塩化物イオン	3.2mg/L
鉄及びその化合物	0.96mg/L

第　５　章

財　　務

1　工業用水道事業会計の推移

2　貸借対照表の推移
⑴　資産の部（借方）
⑵　負債及び資本の部（貸方）

3　目的別原価構成

4　固定資産明細書

5　キャッシュ・フロー計算書

6　経営分析

第 5 章　　財　　務

1. 工業用水道事業会計の推移（収益的収支は消費税抜き、資本的収支は消費税込み）

科目＼区分＼年度			平成28年度		平成29年度		平成30年度	
			金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）
収益的収支	収入		30,317,709	100.0	26,500,329	100.0	26,485,253	100.0
	営業収益		28,405,800	93.7	24,641,150	93.0	24,641,150	93.0
	給水収益		28,405,800	93.7	24,641,150	93.0	24,641,150	93.0
	営業外収益		1,911,909	6.3	1,859,179	7.0	1,844,103	7.0
	受取利息		127,450	0.4	68,333	0.3	59,531	0.3
	長期前受金戻入		1,784,458	5.9	1,784,458	6.7	1,784,458	6.7
	雑収益		－	－	6,388	0.0	114	0.0
	消費税還付金		1	0.0	－	－	－	－
	支出		27,816,404	100.0	29,623,294	100.0	30,356,670	100.0
	営業費用		27,816,404	100.0	29,623,294	100.0	30,356,670	100.0
	原水費		18,905,563	68.0	20,014,916	67.6	19,730,959	65.0
	総係費		423,306	1.5	339,140	1.1	354,940	1.2
	減価償却費		8,311,620	29.9	9,269,238	31.3	10,270,771	33.8
	資産減耗費		175,915	0.6	－	－	－	－
	営業外費用		－	－	－	－	－	－
	雑支出		－	－	－	－	－	－
	特別損失		－	－	－	－	－	－
	固定資産売却損		－	－	－	－	－	－
	差引損益		2,501,305	－	△ 3,122,965	－	△ 3,871,417	－
資本的収支	収入		－	－	－	－	－	－
	固定資産売却代		－	－	－	－	－	－
	支出		20,336,400	100.0	5,263,920	100.0	－	－
	建設改良事業費		－	－	5,263,920	100.0	－	－
	固定資産購入費		20,336,400	100.0	－	－	－	－
	資本的収支差引額		△ 20,336,400	－	△ 5,263,920	－	－	－
	補てん財源	過年度分損益勘定留保資金	－	－	4,874,000	－	－	－
		建設改良積立金	18,830,000	－	－	－	－	－
		当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	1,506,400	－	389,920	－	－	－
		計	20,336,400	－	5,263,920	－	－	－

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
28,599,688	100.0	29,023,526	100.0	100	87	87	94	96
26,815,230	93.8	27,054,310	93.2	100	87	87	94	95
26,815,230	93.8	27,054,310	93.2	100	87	87	94	95
1,784,458	6.2	1,969,216	6.8	100	97	96	93	103
—	—	184,758	0.6	100	54	47	—	—
1,784,458	6.2	1,784,458	6.2	100	100	100	100	100
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	100	—	—	—	—
32,857,687	100.0	35,252,753	100.0	100	106	109	118	127
32,816,364	99.9	35,090,752	99.5	100	106	109	118	126
23,688,964	72.1	26,145,788	74.2	100	106	104	125	138
306,646	0.9	339,538	0.9	100	80	84	72	80
8,820,754	26.9	8,605,426	24.4	100	112	124	106	104
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,523	0.0	162,001	0.5	—	—	—	—	—
1,523	0.0	162,001	0.5	—	—	—	—	—
39,800	0.1	—	—	—	—	—	—	—
39,800	0.1	—	—	—	—	—	—	—
△ 4,257,999	—	△ 6,229,227	—	—	—	—	—	—
220	100.0	—	—	—	—	—	—	—
220	100.0	—	—	—	—	—	—	—
421,200	100.0	—	—	100	26	—	2	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
421,200	100.0	—	—	100	—	—	2	—
△ 420,980	—	—	—	—	—	—	—	—
389,800	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
31,180	—	—	—	—	—	—	—	—
420,980	—	—	—	—	—	—	—	—

2. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

科目＼年度・区分	平成28年度 金額（円）	平成28年度 構成比率（%）	平成29年度 金額（円）	平成29年度 構成比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 構成比率（%）
固定資産	205,828,593	33.3	201,433,355	32.8	191,162,584	31.4
(1) 有形固定資産	205,828,593	33.3	201,433,355	32.8	191,162,584	31.4
土地	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	4,333,660	0.7
建物	255,737	0.1	226,671	0.1	173,086	0.0
構築物	167,120,496	27.0	159,288,698	25.9	151,857,366	25.0
機械及び装置	33,232,540	5.4	36,934,686	6.0	34,385,352	5.7
量水器	175,000	0.0	130,000	0.0	85,000	0.0
車両運搬具	680,960	0.1	489,440	0.1	297,920	0.0
工具器具及び備品	30,200	0.0	30,200	0.0	30,200	0.0
流動資産	412,872,129	66.7	413,196,992	67.2	417,409,031	68.6
(1) 現金及び預金	409,360,163	66.1	410,934,058	66.8	415,146,097	68.2
(2) 未収金	3,509,266	0.6	2,260,234	0.4	2,260,234	0.4
営業未収金	2,533,766	0.4	2,260,234	0.4	2,260,234	0.4
営業外未収金	975,500	0.2	－	－	－	－
(3) 前払費用	2,700	0.0	2,700	0.0	2,700	0.0
資産合計	618,700,722	100.0	614,630,347	100.0	608,571,615	100.0

(2) 負債及び資本の部（貸方）

科目＼年度・区分	平成28年度 金額（円）	平成28年度 構成比率（%）	平成29年度 金額（円）	平成29年度 構成比率（%）	平成30年度 金額（円）	平成30年度 構成比率（%）
固定負債	27,735,577	4.5	27,737,565	4.5	28,274,516	4.6
(1) 引当金	27,735,577	4.5	27,737,565	4.5	28,274,516	4.6
退職給付引当金	15,742,677	2.6	15,744,665	2.6	16,281,616	2.7
修繕引当金	11,992,900	1.9	11,992,900	1.9	11,992,900	1.9
流動負債	1,852,910	0.3	2,687,970	0.4	1,748,162	0.3
(1) 未払金	1,253,439	0.2	2,058,575	0.3	1,016,207	0.2
営業未払金	143,439	0.0	1,296,075	0.2	169,907	0.0
営業外未払金	－	－	762,500	0.1	846,300	0.2
その他未払金	1,110,000	0.2	－	－	－	－
(2) 引当金	599,471	0.1	629,395	0.1	731,955	0.1
賞与引当金	599,471	0.1	629,395	0.1	731,955	0.1
繰延収益	57,291,037	9.3	55,506,579	9.0	53,722,121	8.8
(1) 長期前受金	73,434,464	11.9	73,434,464	11.9	73,434,464	12.1
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 16,143,427	△ 2.6	△ 17,927,885	△ 2.9	△ 19,712,343	△ 3.3
資本金	416,735,883	67.3	447,834,651	72.9	447,834,651	73.6
(1) 自己資本金	416,735,883	67.3	447,834,651	72.9	447,834,651	73.6
剰余金	115,085,315	18.6	80,863,582	13.2	76,992,165	12.7
(1) 資本剰余金	－	－	－	－	－	－
(2) 利益剰余金	115,085,315	18.6	80,863,582	13.2	76,992,165	12.7
減債積立金	15	0.0	15	0.0	15	0.0
利益積立金	65,336,532	10.6	65,336,532	10.6	62,213,567	10.2
建設改良積立金	18,650,000	3.0	18,650,000	3.1	18,650,000	3.1
未処分利益剰余金	31,098,768	5.0	－	－	－	－
未処理欠損金	－	－	△ 3,122,965	△ 0.5	△ 3,871,417	△ 0.6
負債・資本合計	618,700,722	100.0	614,630,347	100.0	608,571,615	100.0

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
182,691,830	30.3	174,086,404	29.3	100	98	93	89	85
182,691,830	30.3	174,086,404	29.3	100	98	93	89	85
4,333,660	0.7	4,333,660	0.7	100	100	100	100	100
144,020	0.0	114,959	0.0	100	89	68	56	45
144,908,032	24.0	137,981,376	23.3	100	95	91	87	83
32,779,518	5.5	31,173,684	5.2	100	111	103	99	94
390,000	0.1	346,125	0.1	100	74	49	223	198
106,400	0.0	106,400	0.0	100	72	44	16	16
30,200	0.0	30,200	0.0	100	100	100	100	100
420,173,612	69.7	419,149,642	70.7	100	100	101	102	102
417,531,572	69.3	416,844,851	70.3	100	100	101	102	102
2,639,340	0.4	2,302,091	0.4	100	64	64	75	66
2,639,340	0.4	2,302,091	0.4	100	89	89	104	91
－	－	－	－	100	－	－	－	－
2,700	0.0	2,700	0.0	100	100	100	100	100
602,865,442	100.0	593,236,046	100.0	100	99	98	97	96

令和元年度		令和２年度		すう勢比率				
金額（円）	構成比率（%）	金額（円）	構成比率（%）	H28年度（%）	29年度（%）	30年度（%）	R元年度（%）	２年度（%）
28,770,589	4.7	23,552,868	3.9	100	100	102	104	85
28,770,589	4.7	23,552,868	3.9	100	100	102	104	85
16,777,689	2.8	17,179,968	2.9	100	100	103	107	109
11,992,900	1.9	6,372,900	1.0	100	100	100	100	53
1,588,373	0.3	5,190,383	0.9	100	145	94	86	280
824,230	0.2	4,413,134	0.8	100	164	81	66	352
176,830	0.0	1,071,434	0.2	100	904	118	123	747
647,400	0.2	178,700	0.0	－	－	－	－	－
－	－	3,163,000	0.6	100	－	－	－	285
764,143	0.1	777,249	0.1	100	105	122	127	130
764,143	0.1	777,249	0.1	100	105	122	127	130
51,937,663	8.6	50,153,205	8.5	100	97	94	91	88
73,434,464	12.2	73,434,464	12.4	100	100	100	100	100
△ 21,496,801	△ 3.6	△ 23,281,259	△ 3.9	100	111	122	133	144
447,834,651	74.3	447,834,651	75.5	100	107	107	107	107
447,834,651	74.3	447,834,651	75.5	100	107	107	107	107
72,734,166	12.1	66,504,939	11.2	100	70	67	63	58
－	－	－	－	－	－	－	－	－
72,734,166	12.1	66,504,939	11.2	100	70	67	63	58
15	0.0	15	0.0	100	100	100	100	100
58,342,150	9.7	47,854,924	8.1	100	100	95	89	73
18,650,000	3.1	18,650,000	3.1	100	100	100	100	100
－	－	－	－	100	－	－	－	－
△ 4,257,999	△ 0.7	－	－	－	－	－	－	－
602,865,442	100.0	593,236,046	100.0	100	99	98	97	96

3. 目的別原価構成

（消費税抜き）

年度 / 契約水量 / 科目 / 金額	令和元年度 6,236,100 ㎥ 金額（円）	構成比率（%）	1㎥当たり（円）	令和2年度 6,291,700 ㎥ 金額（円）	構成比率（%）	1㎥当たり（円）
給料	5,741,241	17.5	0.92	5,879,466	16.7	0.94
手当等	2,056,408	6.3	0.33	2,193,825	6.2	0.35
賞与引当金繰入額	764,143	2.3	0.12	777,249	2.2	0.12
法定福利費	1,390,719	4.2	0.22	1,447,229	4.1	0.23
退職給付費	1,119,824	3.4	0.18	950,343	2.7	0.15
人件費計	11,072,335	33.7	1.77	11,248,112	31.9	1.79
減価償却費	8,820,754	26.9	1.13	8,605,426	24.4	1.08
動力費	10,207,283	31.1	1.64	12,157,738	34.5	1.93
委託料	1,509,613	4.6	0.24	1,589,523	4.5	0.25
維持管理費	210,700	0.7	0.03	564,460	1.6	0.09
通信運搬費	142,541	0.4	0.03	158,547	0.5	0.03
その他	854,461	2.6	0.14	928,947	2.6	0.15
合計	32,817,687	100.0	4.98	35,252,753	100.0	5.32

※　維持管理費 ＝ 修繕費 ＋ 漏水修理費 ＋ 工事請負費

※　費用合計 ＝ 経常費用 － 受託事業費 － 不用品売却原価

※　給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く。

4. 固定資産明細書（令和3年3月31日現在）

（単位：円）

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額 当年度増加額	減価償却累計額 当年度減少額	減価償却累計額 累計	年度末償却未済高
土地	4,333,660	0	0	4,333,660	0	0	0	4,333,660
建物	2,606,062	0	0	2,606,062	29,061	0	2,491,103	114,959
構築物	414,439,437	0	0	414,439,437	6,926,656	0	276,458,061	137,981,376
機械及び装置	165,670,817	0	0	165,670,817	1,605,834	0	134,497,133	31,173,684
量水器	390,000	0	0	390,000	43,875	0	43,875	346,125
車両運搬具	1,064,000	0	0	1,064,000	0	0	957,600	106,400
工具器具備品	426,000	0	0	426,000	0	0	395,800	30,200
合計	588,929,976	0	0	588,929,976	8,605,426	0	414,843,572	174,086,404

5. キャッシュ・フロー計算書

（単位：円）

項目＼年度	令和２年度 決 算	令和元年度 決 算	増 減（△）
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△純損失）	△ 6,229,227	△ 4,257,999	△ 1,971,228
減価償却費	8,605,426	8,820,754	△ 215,328
引当金の増加額（△減少）	△ 5,204,615	528,261	△ 5,732,876
長期前受金戻入額	△ 1,784,458	△ 1,784,458	0
固定資産除却損			0
固定資産売却損・益（△）		39,800	△ 39,800
受取利息収入（△）	△ 184,758		△ 184,758
支払利息			0
未収金の増加（△）・減少額	337,249	△ 379,106	716,355
未払金の増加・減少（△）額	3,588,904	△ 191,977	3,780,881
その他の流動資産の増加（△）・減少額			0
その他の流動負債の増加・減少（△）額			0
小 計	△ 871,479	2,775,275	△ 3,646,754
利息受取額	184,758		184,758
利息支払額			0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 686,721	2,775,275	△ 3,461,996
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 390,000	390,000
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入			0
固定資産売却収入		200	△ 200
投資			0
他会計からの繰入金による収入			0
投資活動に伴う前払金等の債権の増加（△）・減少額			0
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少（△）額			0
投資活動によるキャッシュ・フロー	0	△ 389,800	389,800
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良等に係る企業債による収入			0
建設改良等に係る企業債償還による支出			0
他会計貸付金による支出	△ 300,000,000		△ 300,000,000
他会計貸付金の返済による収入	300,000,000		300,000,000
他会計からの出資による収入			0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
Ⅳ 資金増加額（又は減少額）	△ 686,721	2,385,475	△ 3,072,196
Ⅴ 資金期首残高	417,531,572	415,146,097	2,385,475
Ⅵ 資金期末残高	416,844,851	417,531,572	△ 686,721

6. 経営分析

（金額：円）

項目		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度		令和元年度全国平均
契約率	一日契約水量（年度末契約水量）／一日施設能力 ×100	%	29.3	26.2	26.2	30.0	15,700／60,000	26.2	77.9
総収支比率	総収益／総費用 ×100	%	109.0	89.5	87.2	87.0	29,023,526／35,252,753	82.3	118.3
営業収支比率	営業収益－受託事業収益／営業費用－受託事業費 ×100	%	102.1	83.2	81.2	81.7	27,054,310／35,090,752	77.1	112.8
自己資本回転率	営業収益－受託事業収益／(期首自己資本＋期末自己資本)÷2	回	0.0	0.0	0.0	0.0	27,054,310／568,499,638	0.0	0.1
未収金回転率	営業収益－受託事業収益／(期首未収金＋期末未収金)÷2	回	9.0	8.5	10.9	10.9	27,054,310／2,470,716	10.9	8.3
総資本利益率	当年度経常利益／(期首総資本＋期末総資本)÷2 ×100	%	0.4	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.7	△ 6,229,227／598,050,744	△ 1.0	1.6
流動比率	流動資産／流動負債 ×100	%	22,282	15,372	23,877	26,453	419,149,642／5,190,383	8,076	826.9
固定資産構成比率	固定資産／固定資産＋流動資産＋繰延資産 ×100	%	33.3	32.8	31.4	30.3	174,086,404／593,236,046	29.3	76.5
固定資産対長期資本比率	固定資産／資本金＋剰余金＋評価差額等＋固定負債＋繰延収益 ×100	%	33.4	32.9	31.5	30.4	174,086,404／588,045,663	29.6	78.7
固定比率	固定資産／資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益 ×100	%	34.9	34.5	33.0	31.9	174,086,404／564,492,795	30.8	105.2
自己資本構成比率	資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益／負債・資本合計 ×100	%	95.2	95.0	95.1	95.0	564,492,795／593,236,046	95.2	72.7
固定負債構成比率	固定負債／負債・資本合計 ×100	%	4.5	4.5	4.6	4.8	23,552,868／593,236,046	4.0	24.4
流動資産回転率	営業収益－受託事業収益／(期首流動資産＋期末流動資産)÷2	回	0.1	0.1	0.1	0.1	27,054,310／419,661,627	0.1	0.3

※　一日契約水量・一日施設能力の単位は、㎥/日

※　自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※　総資本 ＝ 負債・資本の合計

注）令和元年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の工業用水道事業（市）の平均値。

第　6　章

経　営　目　標

1　経営目標と年度別実績

第６章　経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	令和元年度	令和２年度	令和３年度経営目標値
経営の健全性	経常収支比率（%）	経常収益／経常費用×100	⇧	87.1	82.3	74.3
	累積欠損金比率（%）	累積欠損金／（営業収益－受託工事収益）×100	⇩	0	0	0
	流動比率（%）	流動資産／流動負債×100	⇧	26,453	8,076	25,292
経営の効率性	料金回収率（%）	供給単価／給水原価×100	⇧	88.4	80.8	72.6
	給水原価（円/㎥）	経常費用－（受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費）－長期前受金戻入／年間総有収水量	⇩	4.43	5.32	5.92
施設の効率性	契約率（%）	一日契約水量／一日配水能力×100	⇧	30.0	26.2	24.5
	有収率（%）	年間総有収水量／年間総配水量×100	⇧	93.8	90.4	87.0
施設管理	有形固定資産減価償却率（%）	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	⇧	69.5	71.0	71.0
	管路経年化率（%）	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	⇩	53.3	53.3	53.3
	管路更新率（%）	更新された管路延長／管路延長×100	⇧	0.0	0.0	0.0
	管路の耐震化率（%）	耐震管延長／管路延長×100	⇧	0.6	0.6	0.6

※　業務評価記号の凡例
⇧･･･高いほど良い　　⇩･･･低いほど良い